別冊資料

鹿屋市
子ども・子育て支援事業計画策定に係る調査
結果報告書（案）

平成３１年２月

鹿児島県 鹿屋市

目　　次

第１章　調査の概要

１．調査の目的 ---------- １
２．調査時期 ---------- １
３．調査の種類及び調査対象 ---------- １
４．調査方法 ---------- １
５．回収状況 ---------- １
６．集計上の留意点 ---------- ２

第２章　調査結果

１．お住まいの地区について ---------- ３
２．封筒の宛名のお子さんとご家族の状況について ---------- ５
３．子育ての環境について ---------- ７
４．宛名のお子さんの保護者の就労状況について ---------- １１
５．宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について ---------- １９
６．宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について ---------- ２７
７．宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の
「定期的」な教育・保育事業の利用希望について ---------- ３１
８．宛名のお子さんの病気の際の対応について ---------- ３７
９．宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う
一時預かり等の利用について ---------- ４３
１０．宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について ---------- ４９
１１．すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について ------ ５８

第１章　調査の概要

１．調査の目的

本調査は、子ども・子育て支援法第７７条において、市町村は、条例で定めるところにより、「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、住民の方の子育てに関する生活実態や要望・意見等を把握することを目的に実施した。

２．調査時期

平成 30 年 11 月 15 日～12 月５日

３．調査の種類及び調査対象

調査は鹿屋市在住の「未就学児」の保護者を対象として調査した。

４．調査方法

郵送による発送・回収及びインターネット上での回収

５．回収状況

「配布数」が 3,500 サンプル、「回収数」1,315 サンプル（うち郵送 1108、インターネット 207）「回収率」は 37.5%であった。

配布数	回収件数	回収率
3,500 件	1,315 件	37.6%

６．集計上の留意点

（１）家庭類型とは,「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」で示されている、保護者の働き方の組み合わせごとに家庭を分類したものであり、分類方法は、以下の通りである。

家庭類型の種類

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプ A	ひとり親家庭
タイプ B	フルタイム×フルタイム
タイプ C	フルタイム×パートタイム （就労時間：月 120 時間以上＋下限時間～120 時間の一部[1]）
タイプ C’	フルタイム×パートタイム （就労時間：月下限時間未満＋下限時間～120 時間の一部）
タイプ D	専業主婦（夫）
タイプ E	パートタイム×パートタイム （就労時間：双方が月 120 時間以上＋下限時間～120 時間の一部）
タイプ E’	パートタイム×パートタイム （就労時間：いずれかが月下限時間未満＋下限時間～120 時間の一部）
タイプ F	無業×無業

※自治体における保育の必要性の下限時間（48 時間～64 時間の間で市町村が定める時間）を「下限時間」と記載。本市の場合は 48 時間で設定している。

（２）グラフ中の「N=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。

（３）集計結果は百分率で算出し、四捨五入の関係上、百分率の合計が 100%にならない場合がある。

（４）複数回答の場合は、回答者実数より多くなっている場合がある。

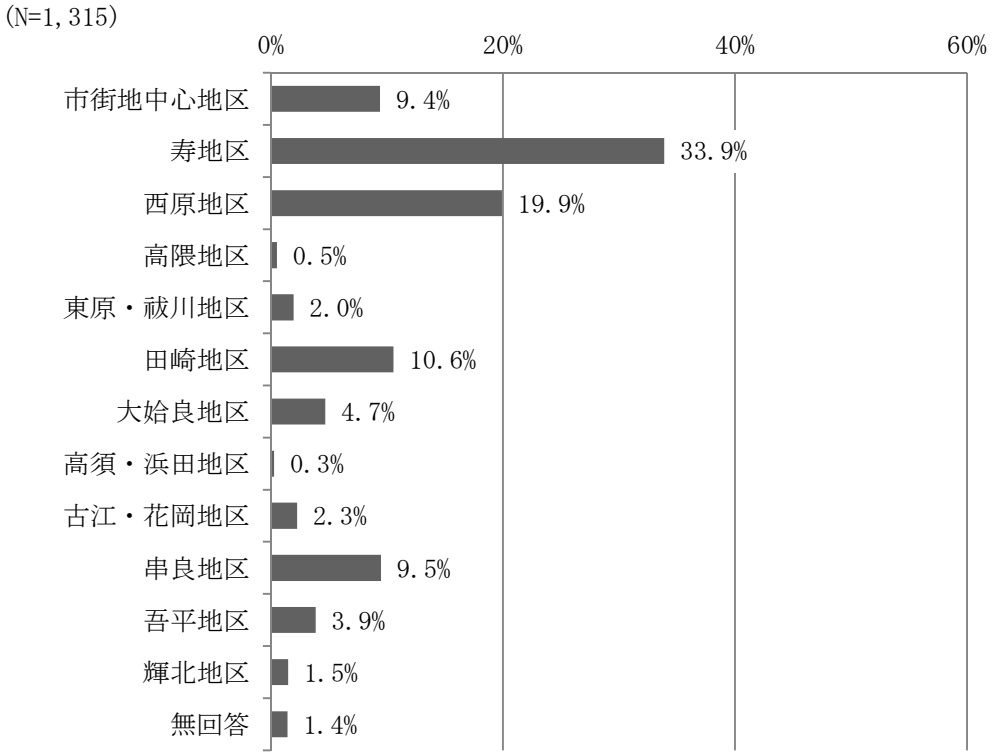
（５）回答者が無い場合の設問では一部集計表・グラフを省いている。

第２章　調査結果

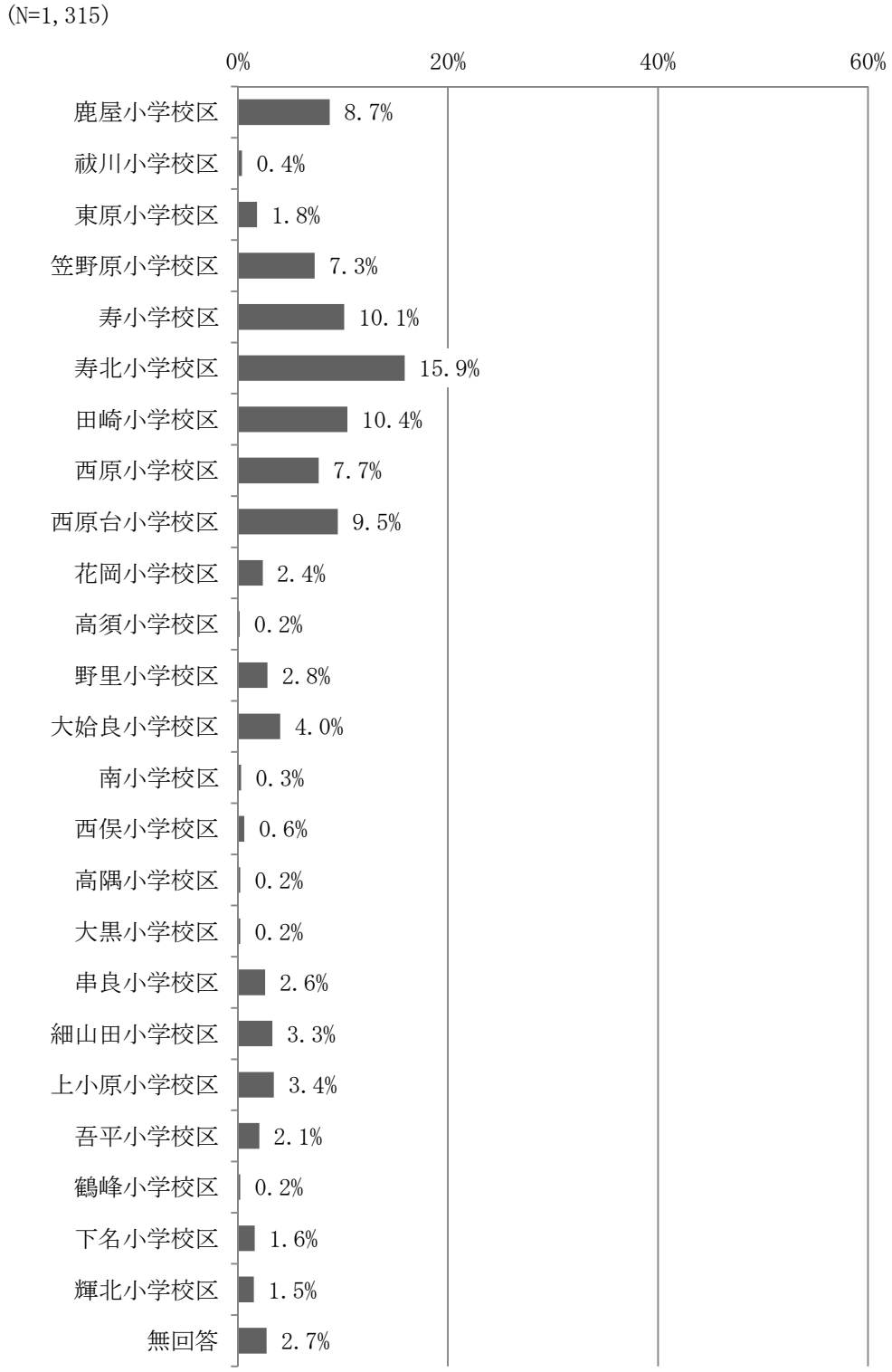
１．お住まいの地区について

問１　お住まいの「地区」、「小学校区」をご記入ください。

居住する地区については、「寿地区」が 33.9%と最も高く、次いで「西原地区」が 19.9%、「田崎地区」が 10.6%、「串良地区」が 9.5%、「市街地中心地区」が 9.4%となっている。



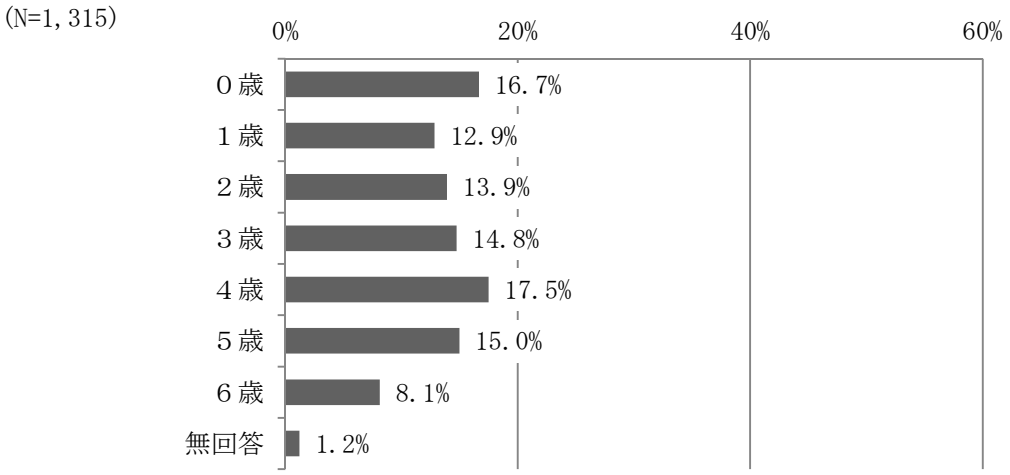
居住する小学校区については、「寿北小学校区」が 15.9%と最も高く、次いで「田崎小学校区」が 10.4%、「寿小学校区」が 10.1%、「西原台小学校区」が 9.5%、「鹿屋小学校区」が 8.7%、「西原小学校区」が 7.7%、「笠野原小学校区」が 7.3%となっている。



２．封筒の宛名のお子さんとご家族の状況について

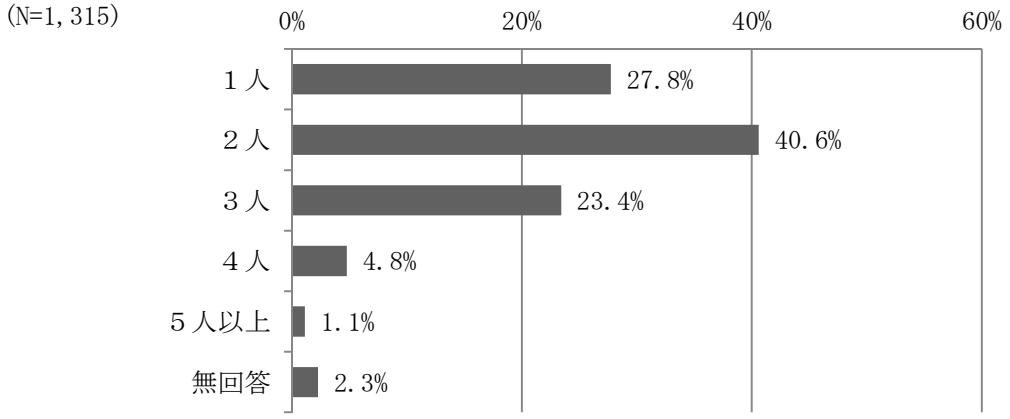
問２　宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの年齢については、「４歳」が 17.5%と最も高く、次いで「０歳」が 16.7%、「５歳」が 15.0%となっている。



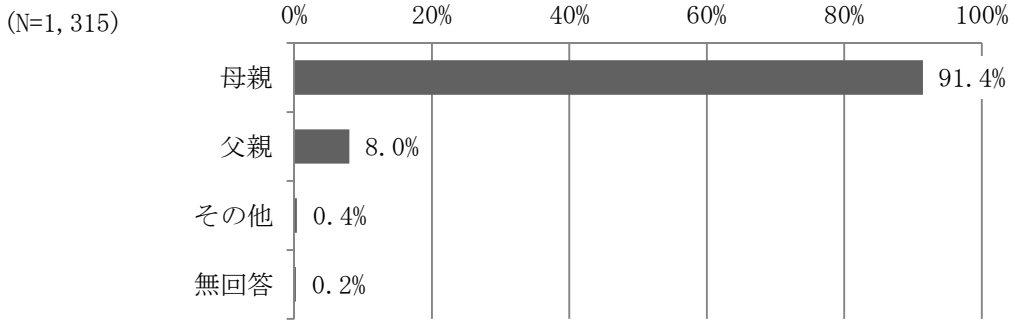
問３　宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

お子さんのきょうだいの人数については、「２人」が 40.6%と最も高く、次いで「１人」が 27.8%、「３人」が 23.4%となっている。



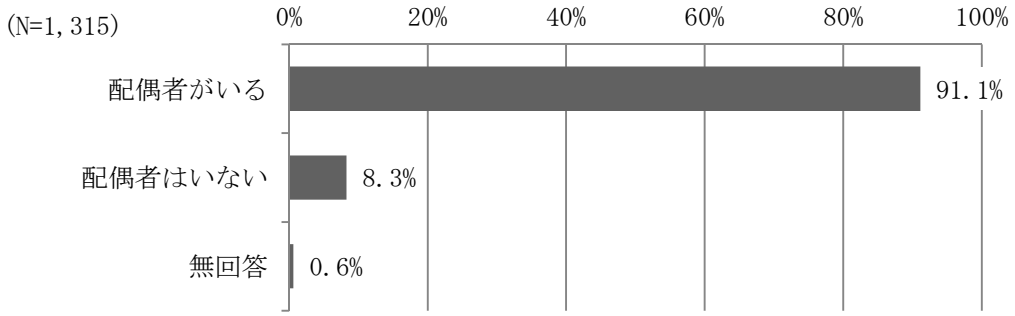
問４　この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

回答者については、「母親」が 91.4%、「父親」が 8.0%となっている。



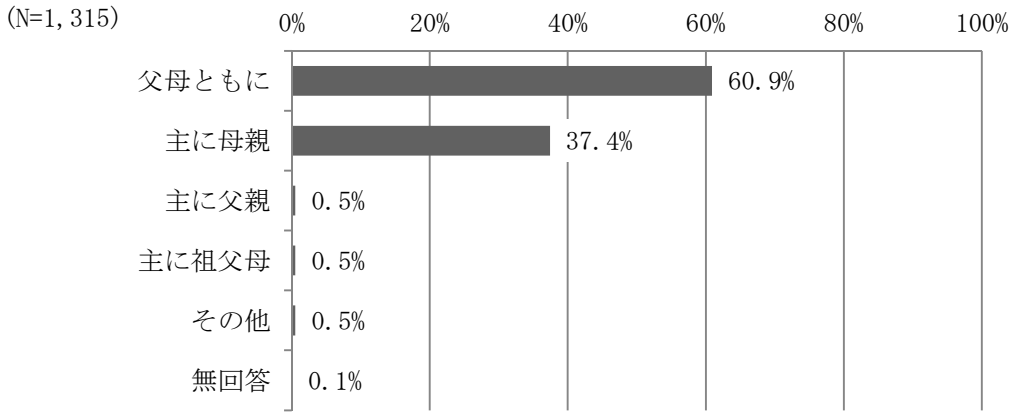
問５　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が 91.1%、「配偶者はいない」が 8.3%となっている。



問６　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

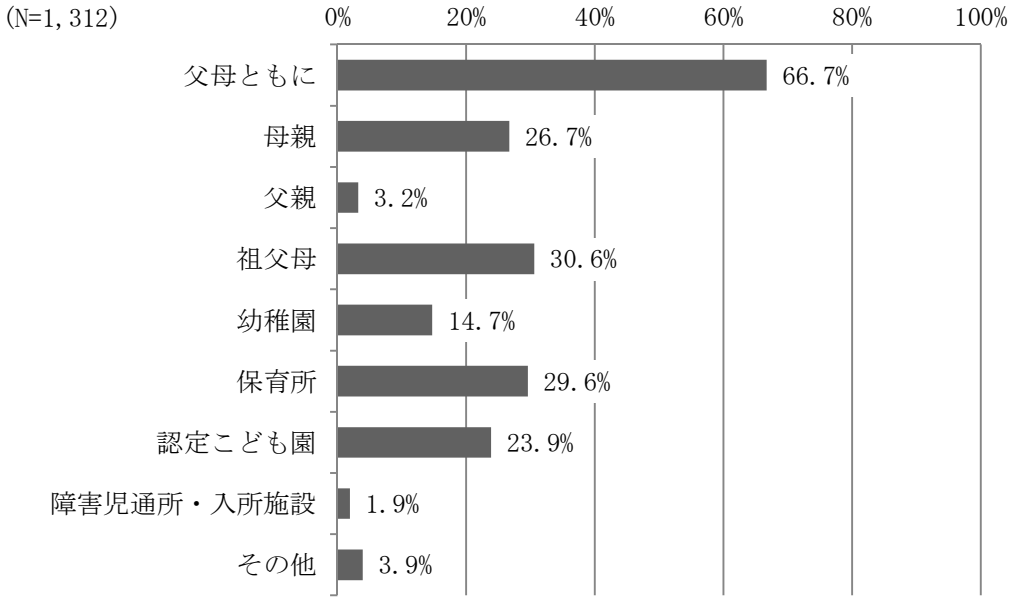
お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方については、「父母ともに」が 60.9%と最も高く、次いで「主に母親」が 37.4%、「主に父親」「主に祖父母」「その他」が共に 0.5%となっている。



３．子育ての環境について

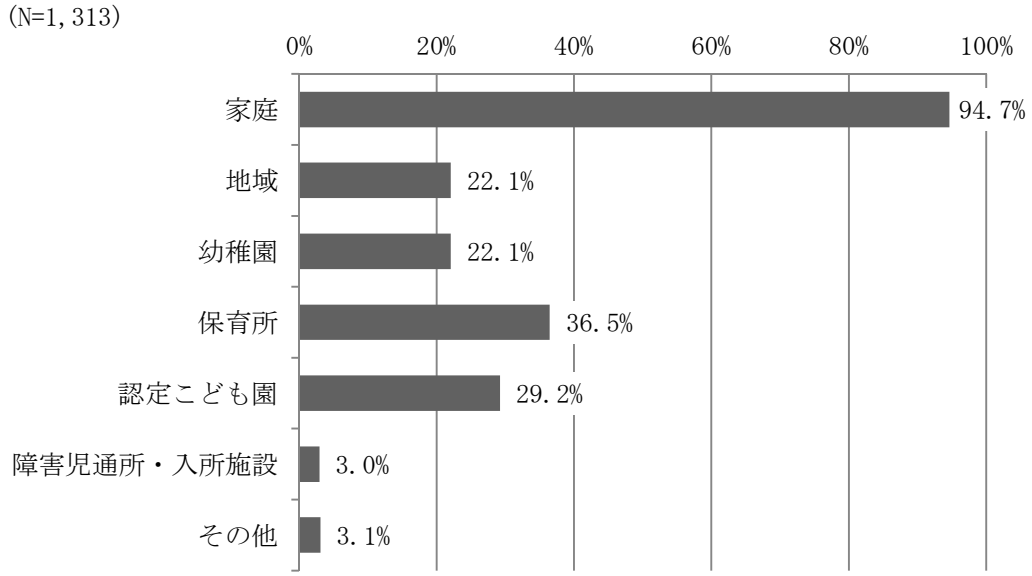
問７　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方については､｢父母ともに｣が 66.7%と最も高く、次いで「祖父母」が 30.6%、「保育所」が 29.6%となっている。



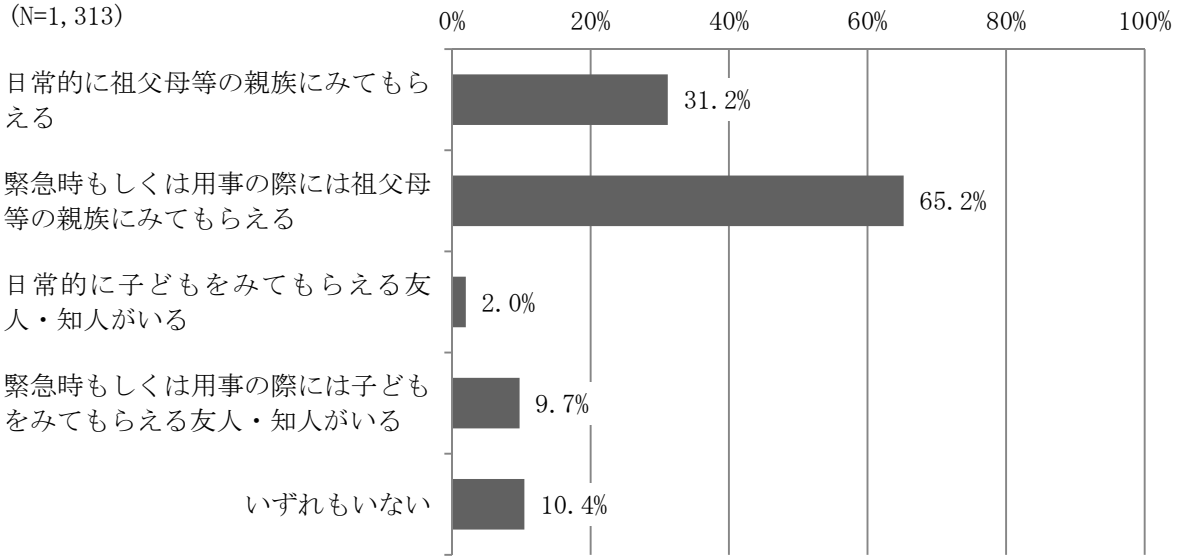
問８　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに〇をつけてください

お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境については、「家庭」が 94.7%と最も高く、次いで「保育所」が 36.5%、「認定こども園」が 29.2%となっている。



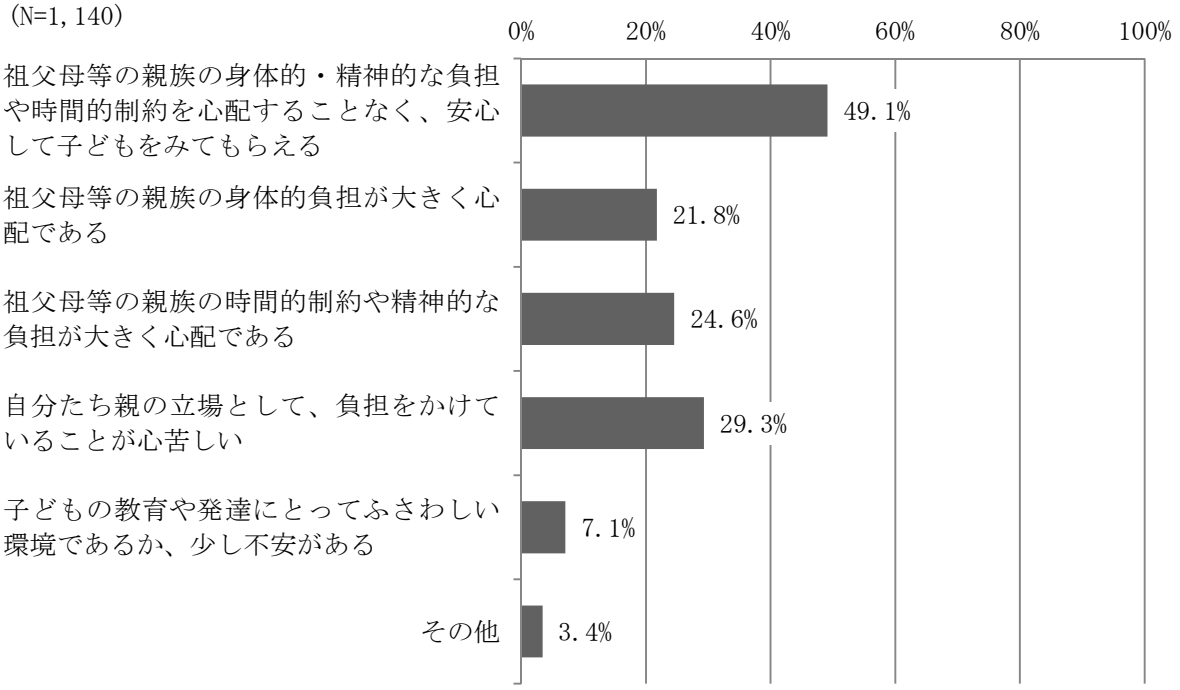
問９　日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 65.2%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 31.2%、「いずれもいない」が 10.4%となっている。



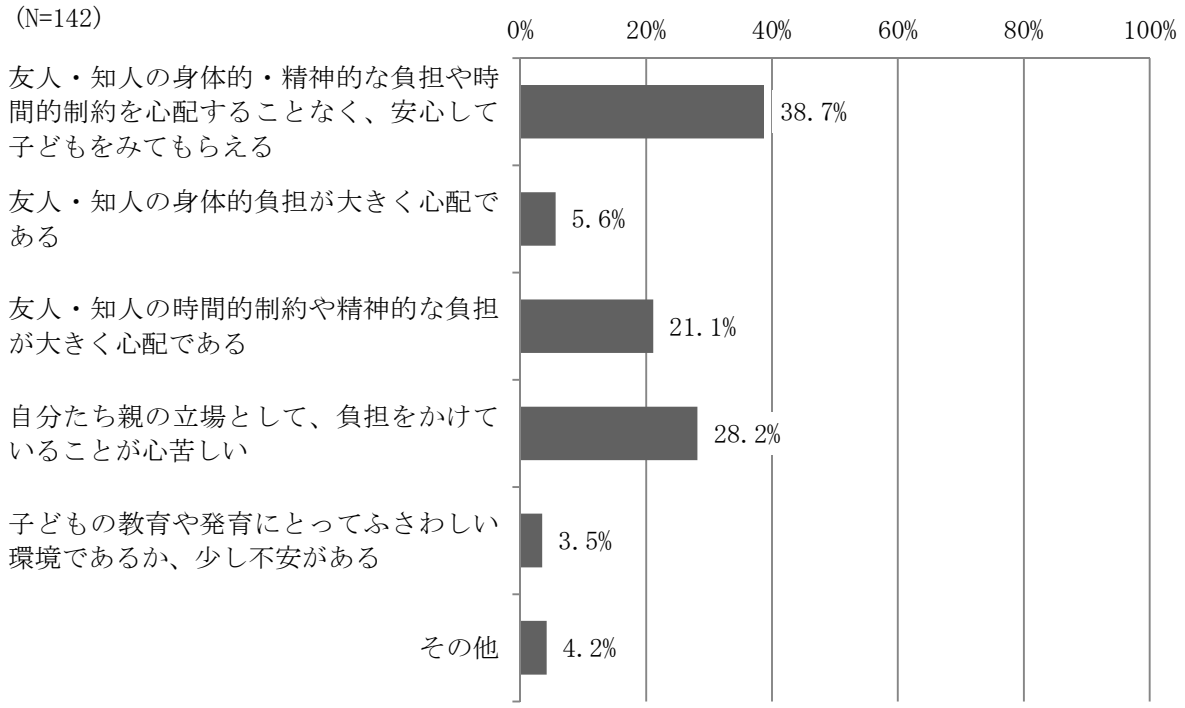
問９－１　問９で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 49.1%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 29.3%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 24.6%となっている。



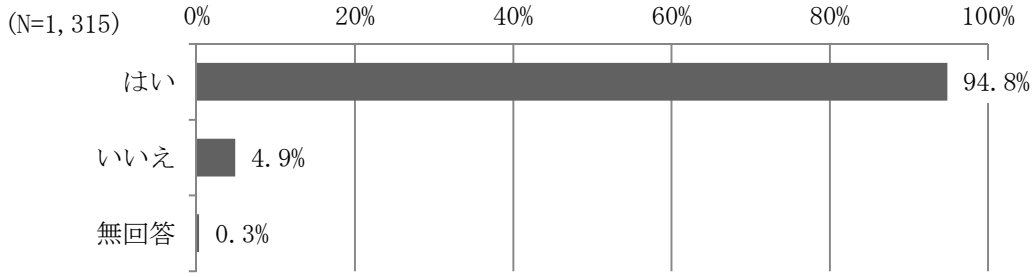
問９－２　問９で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 38.7%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 28.2%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 21.1%となっている。



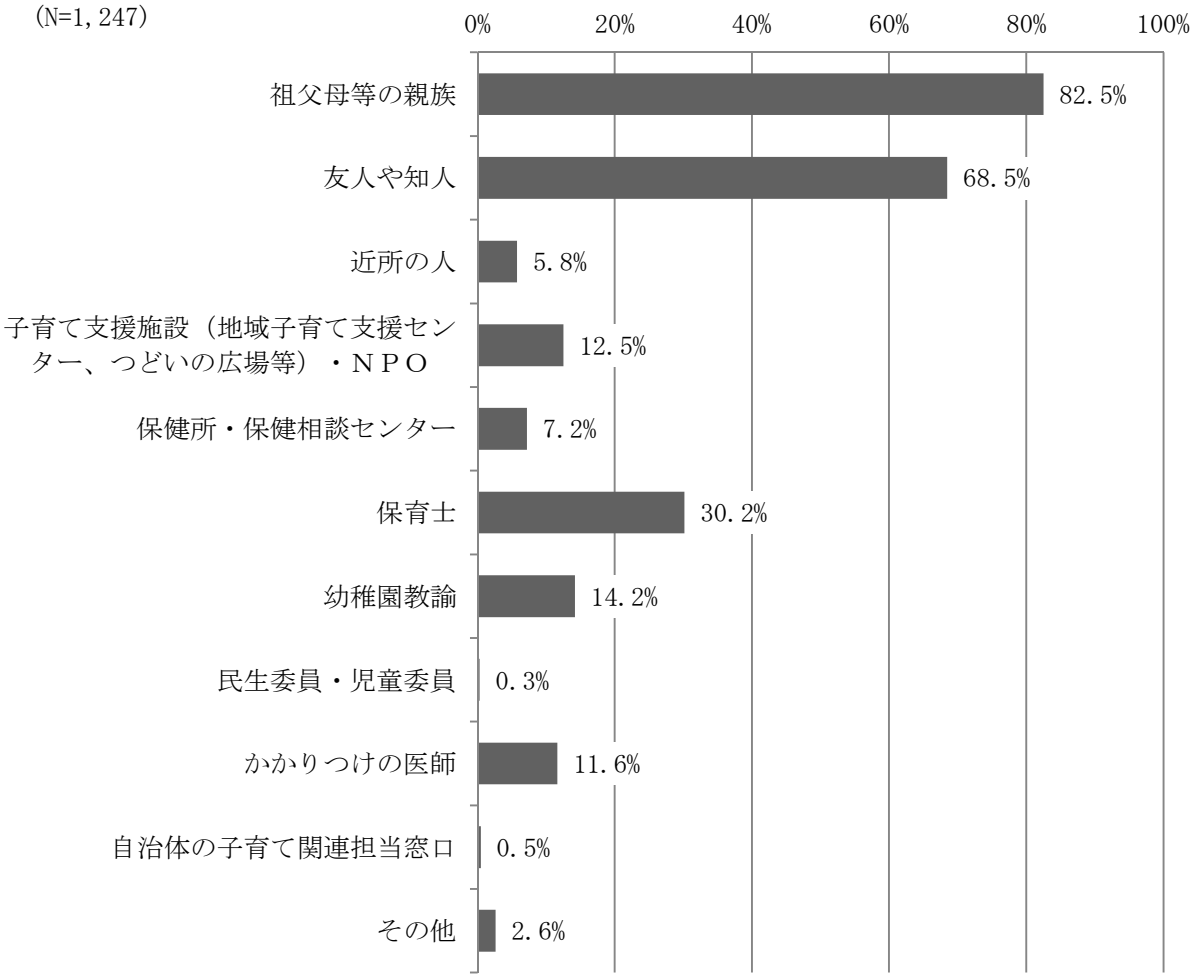
問１０　宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか（または、場所はありますか。）当てはまる番号１つに○をつけてください。

お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人がいるかについては、「はい」が 94.8%、「いいえ」が 4.9%となっている。



問１０－１　問 10 で「はい」に〇をつけた方にうかがいます。
お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先については、「祖父母等の親族」が 82.5%と最も高く、次いで「友人や知人」が 68.5%、「保育士」が 30.2%となっている。



問１１　子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。

主な意見（回答数 333 件）

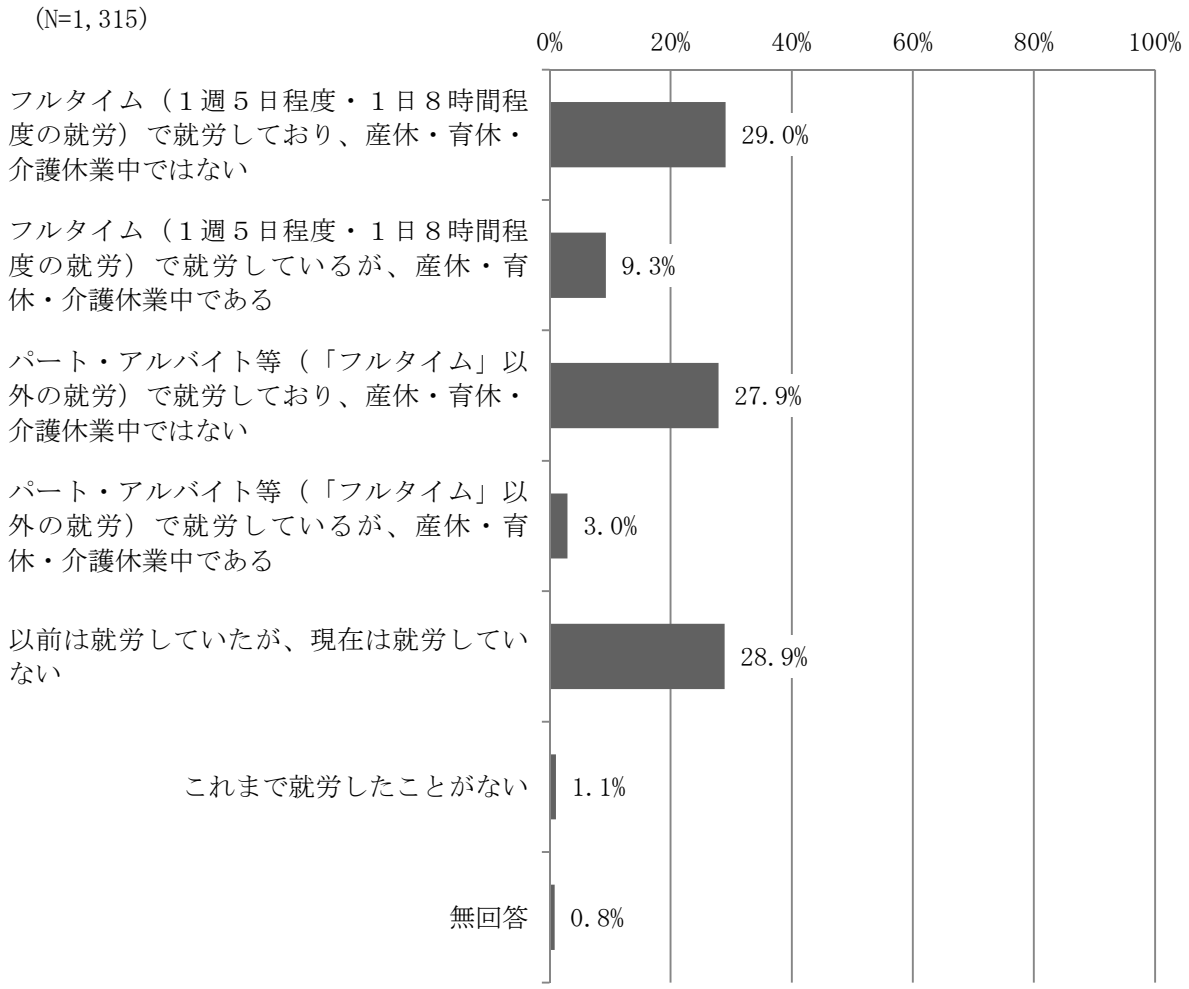
・気軽に相談できる窓口の設置	17.4%
・一時的な子どもの預かり	12.6%
・充実した情報提供	8.1%
・病児保育の充実	8.1%
・イベントの実施や交流機会の確保	6.6%
・各種助成金	5.1%
・遊び場の確保	4.2%
・保育料の減免、無償化	3.3%

４．宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問１２　宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号１つに○をつけてください。

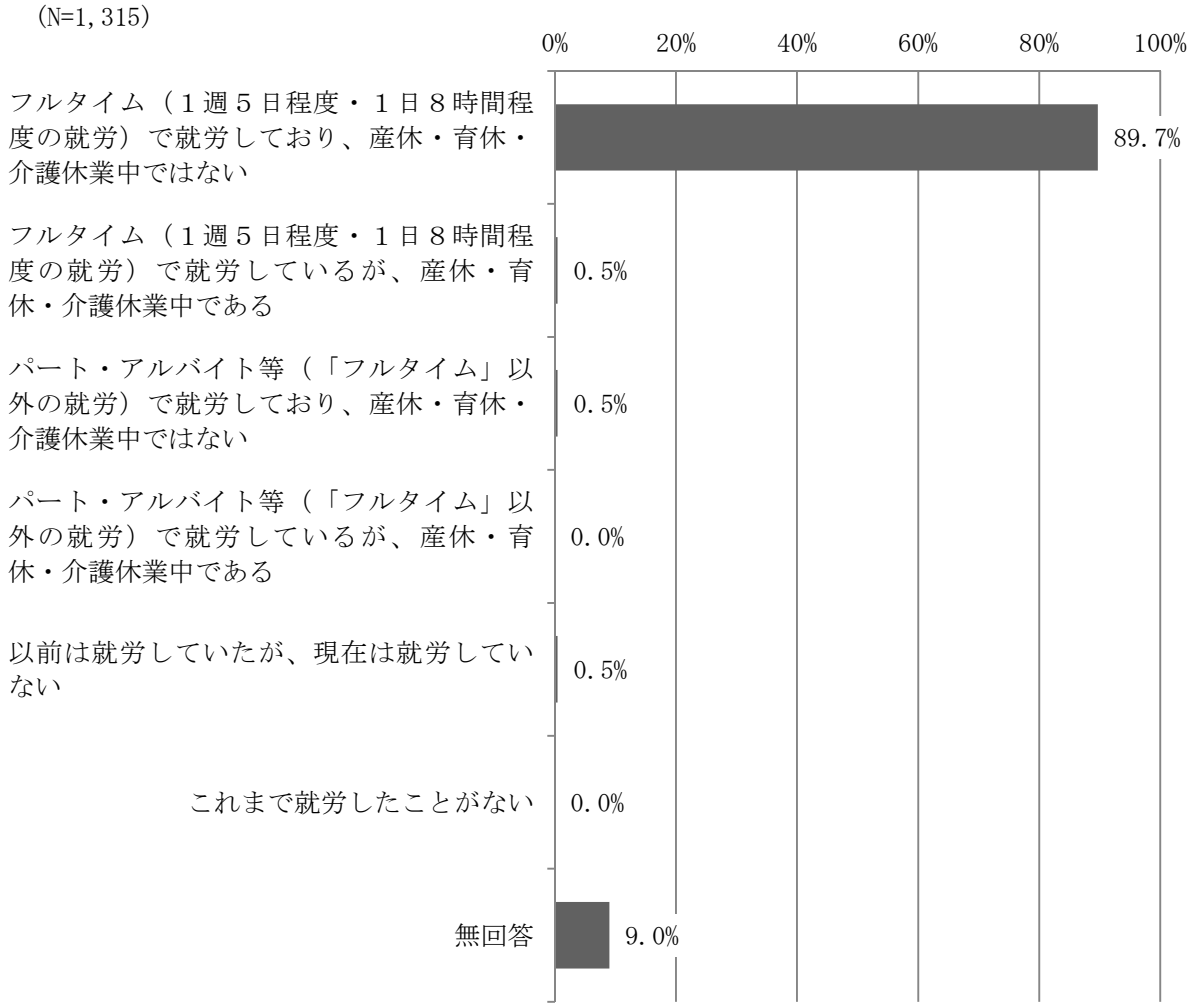
■母親の就労状況

母親の現在の就労状況については、「フルタイム（1 週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.0%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 28.9%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 27.9%となっている。



■父親の就労状況

父親の現在の就労状況については、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 89.7%と最も高く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が共に 0.5%となっている。



問１３　問 12 で「就労している」に〇をつけた方（母親・父親それぞれ）にうかがいます。週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

■母親

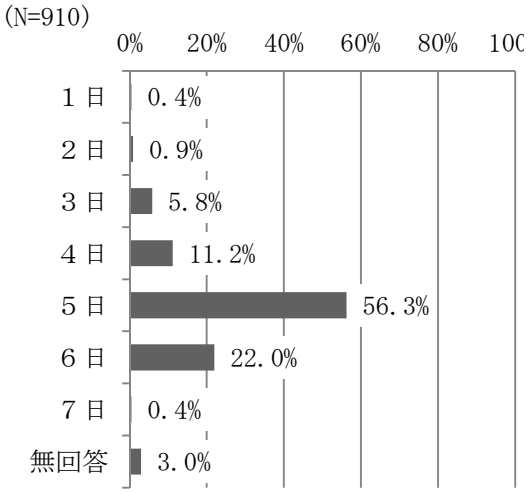
就労している母親の週当たりの就労日数については、「５日」が 56.3%と最も高く、次いで「６日」が 22.0%、「４日」が 11.2%となっている。

１日当たりの就労時間については、「８時間以上」が 52.5%と最も高く、次いで「６時間」が 15.6%、「７時間」が 13.4%となっている。

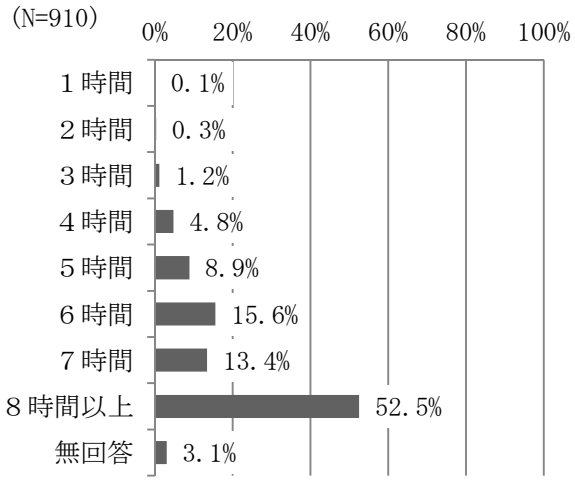
家を出る時間については、「８時台」が 46.5%と最も高く、次いで「７時台」が 21.3%、「９時台」が 20.0%となっている。

帰宅時間については、「１８時前」が 42.0%と最も高く、次いで「１８時台」が 36.2%、「１９時台」が 14.0%となっている。

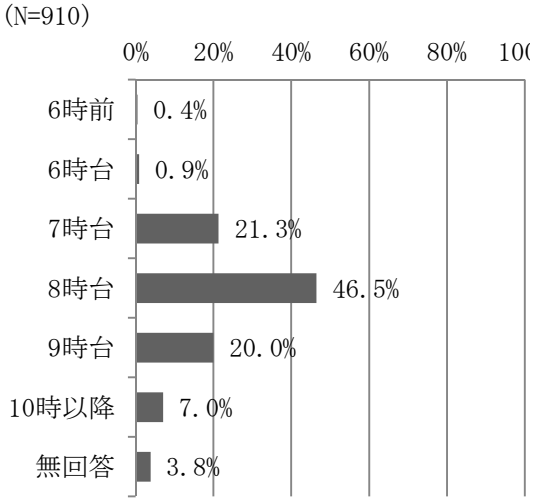
（１）就労している方の週当たりの就労日数



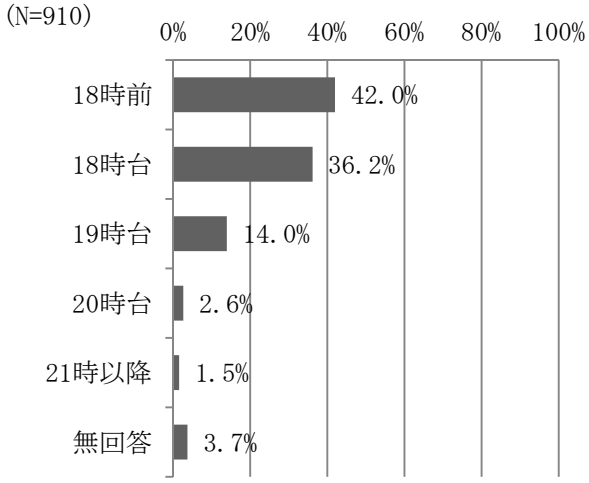
（２）１日当たりの就労時間



（３）家を出る時間



（４）帰宅時間



■父親

就労している父親の週当たりの就労日数については、「５日」が 49.7%と最も高く、次いで「６日」が 40.5%、「７日」が 4.7%となっている。

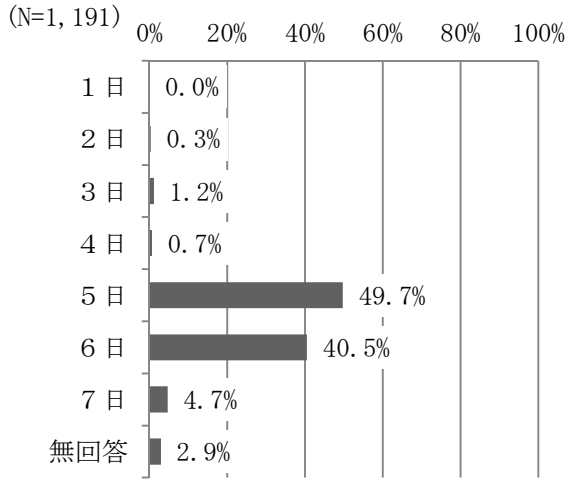
１日当たりの就労時間については、「８時間以上」が 92.7%と最も高く、次いで「７時間」が 2.2%となっている。

家を出る時間については、「７時台」が 39.3%と最も高く、次いで「８時台」が 31.0%、「６時台」が 11.6%となっている。

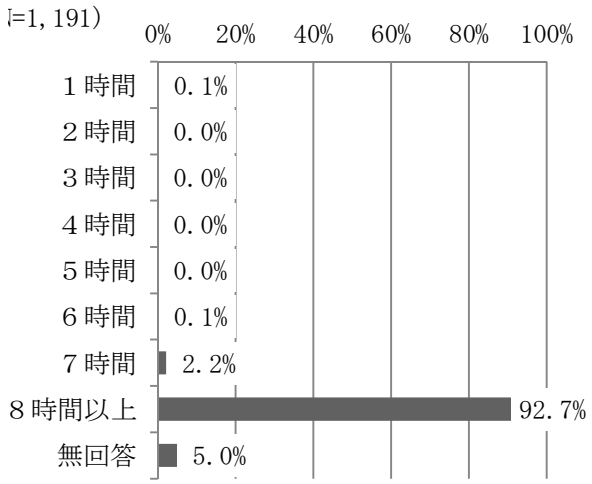
帰宅時間については、「１８時台」が 26.2%と最も高く、次いで「１９時台」が 25.7%、「１８時前」が 16.9%となっている。

（１）就労している方の週当たりの就労日数

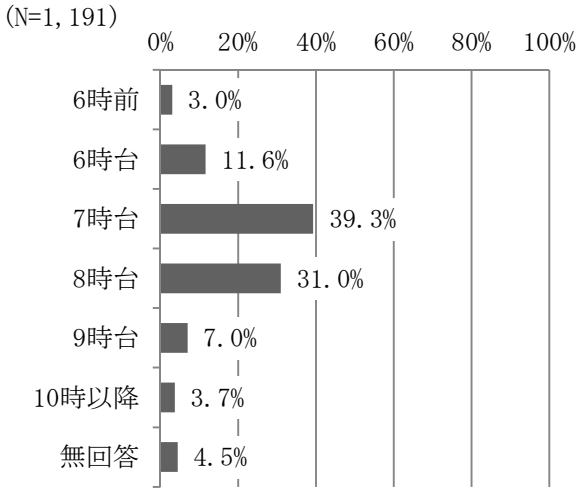
（３）



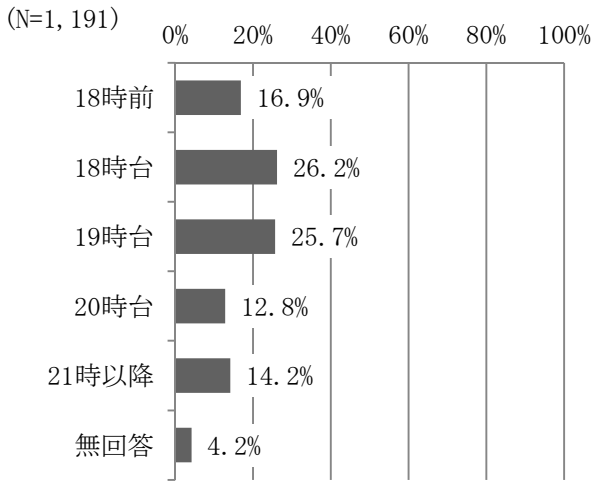
（２）１日当たりの就労時間



（３）家を出る時間



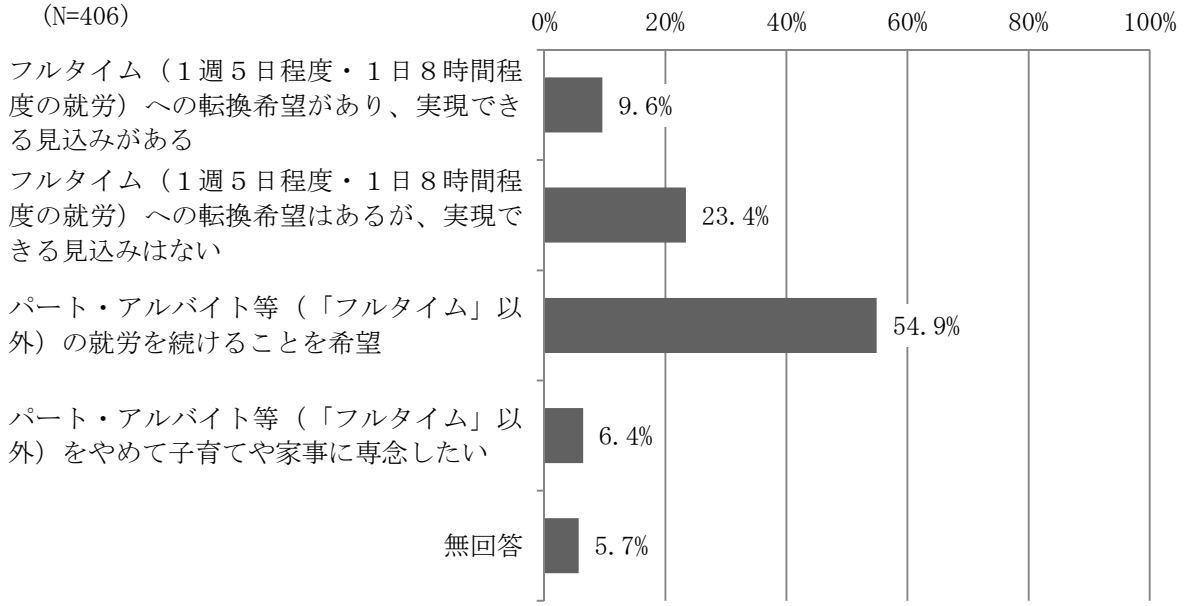
（４）帰宅時間



問１３－１　問 12 で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方（母親・父親それぞれ）にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

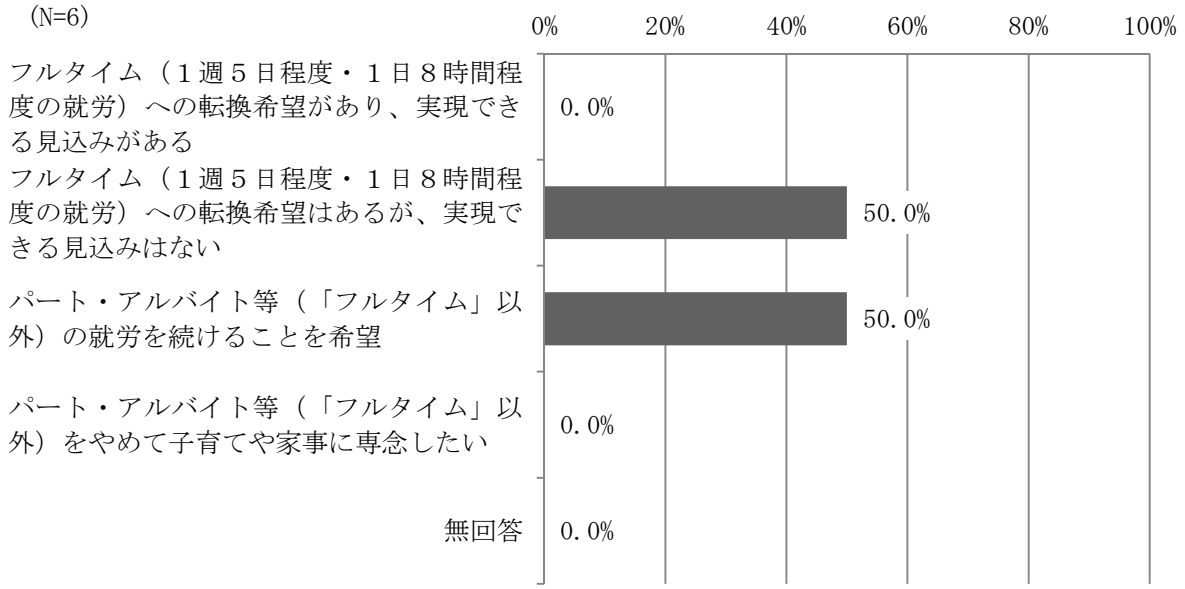
■母親のフルタイムへの転換希望

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 54.9%と最も高く、次いで「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現する見込みはない」が 23.4%、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現する見込みがある」が 9.6%となっている。



■父親のフルタイムへの転換希望

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現する見込みがある」「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現する見込みはない」が共に 50.0%となっている。

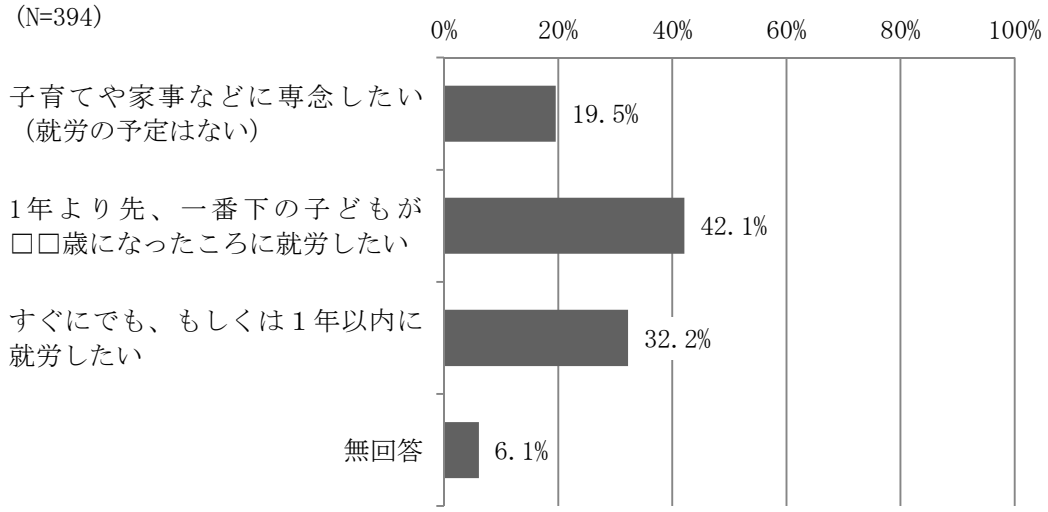


問１４　問 12 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号にそれぞれ１つに○をつけてください。

■母親

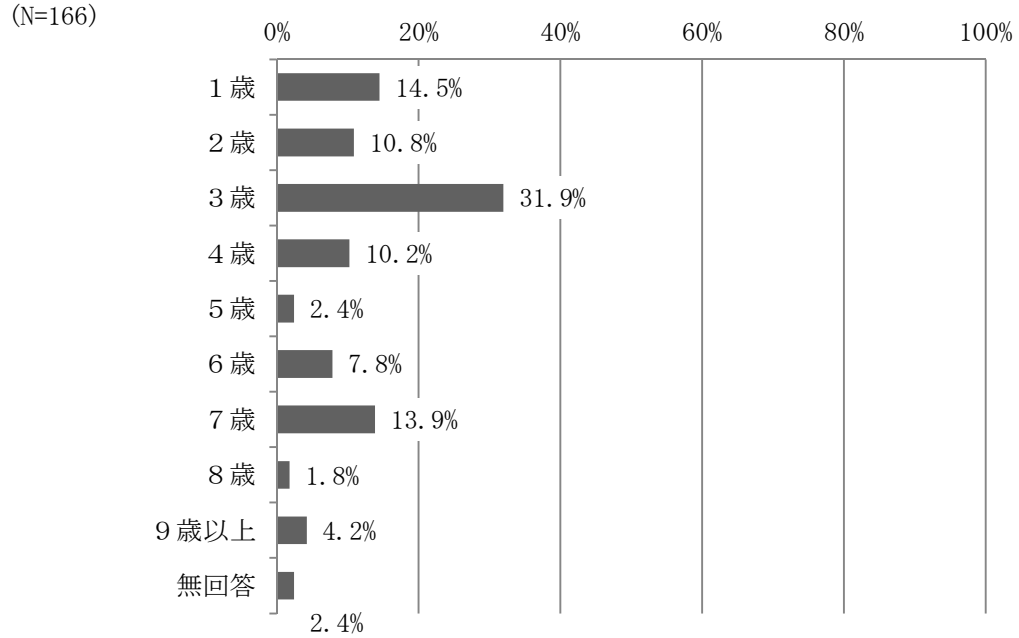
（１）就労希望

就労していない母親の就労希望については、「１年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」が 42.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 32.2%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 19.5%となっている。



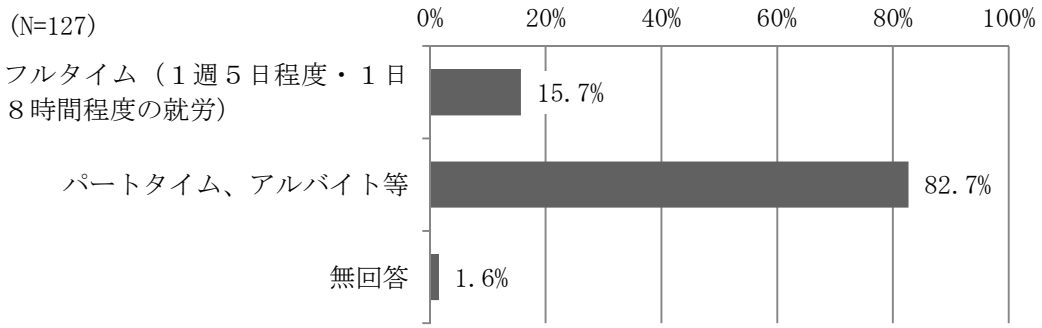
（２）「一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」と回答された方の就労する際の末子年齢

「一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」と回答した母親が就労する際の末子年齢については、「３歳」が 31.9%と最も高く、次いで「１歳」が 14.5%、「７歳」が 13.9%となっている。



（３）「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」と回答した方の就労形態

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」と回答した母親の就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が 82.7%、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が 15.7%となっている。

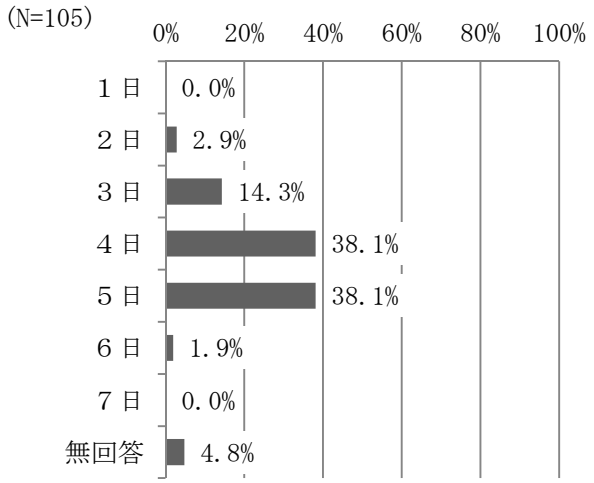


（４）「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する方の就労時間

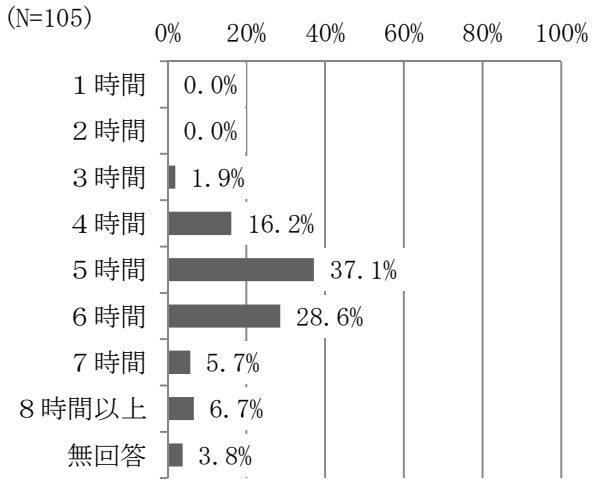
「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する母親の、週当たりの希望する就労日数については、「４日」「５日」が共に 38.1%と最も高く、次いで「３日」が 14.3%となっている。

１日当たりの希望する就労時間については、「５時間」が 37.1%と最も高く、次いで「６時間」が 28.6%、「４時間」が 16.2%となっている。

①希望する就労日数



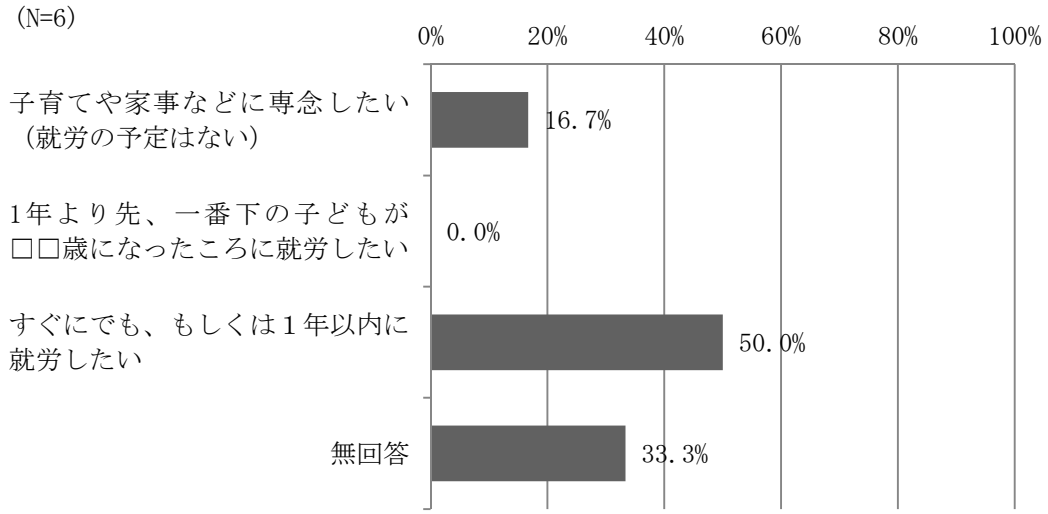
②希望就労時間



■父親

（１）就労希望

就労していない父親の就労希望については､｢すぐにでも､もしくは１年以内に就労したい」が 50.0%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない)」が 16.7%となっている。

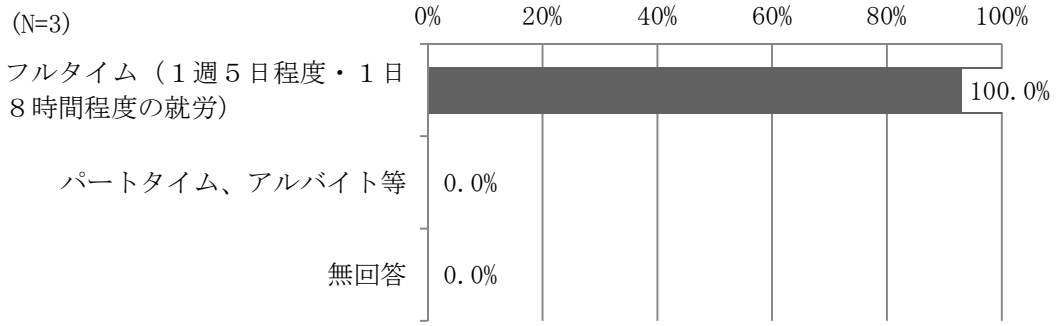


（２）「一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい」と回答された方の就労する際の末子年齢

※該当者なし

（３）「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」と回答した方の就労形態

「すぐにでも､もしくは１年以内に就労したい」と回答した父親の就労形態については､「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労)」が 100.0%となっている。



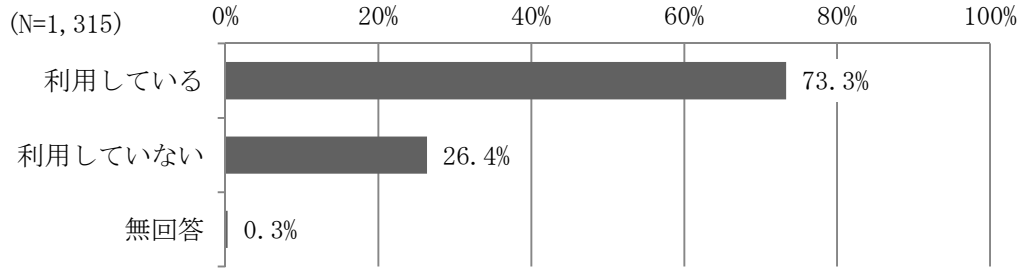
（４）「パートタイム、アルバイト等」での就労を希望する方の就労時間

※該当者なし

５．宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

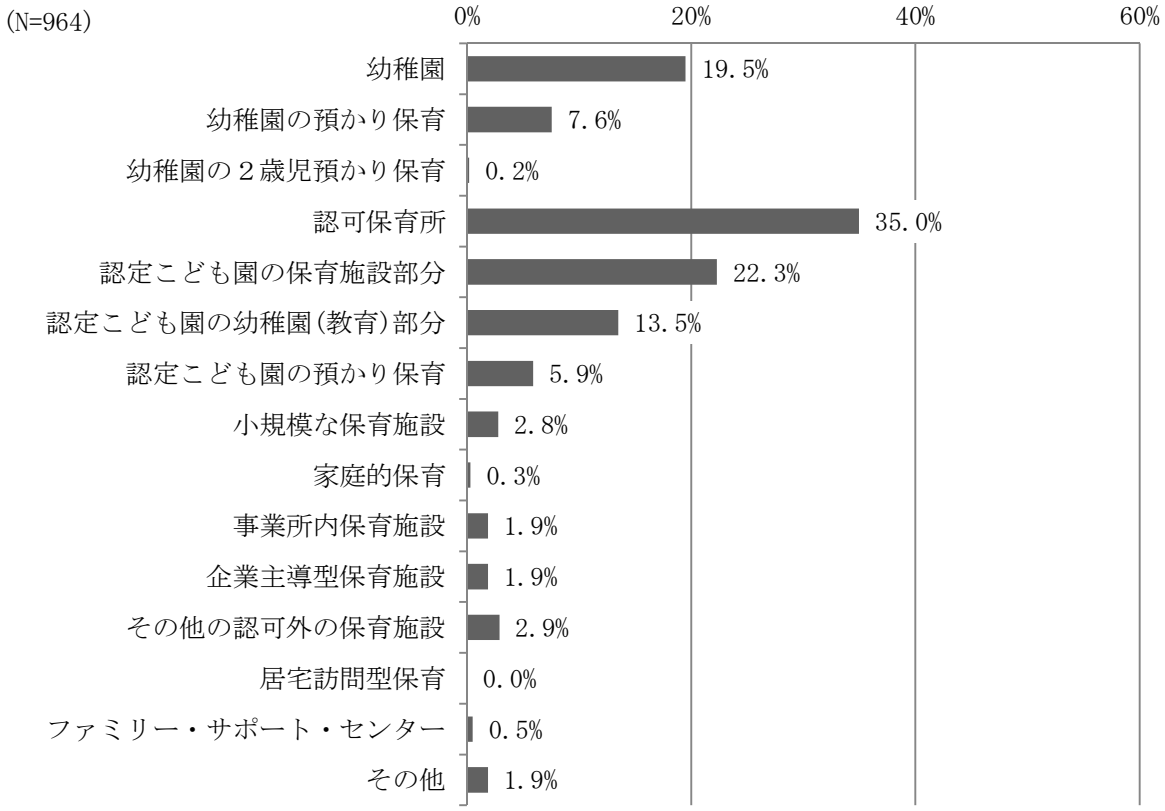
問１５　宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

お子さんの現在の幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用については、「利用している」が 73.3%、「利用していない」が 26.4%となっている。



問１５－１　問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

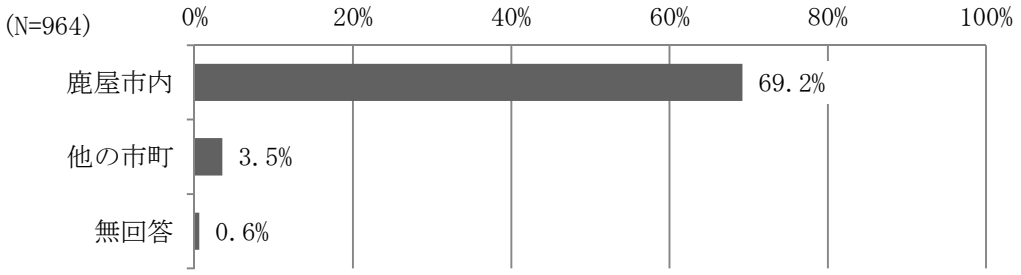
お子さんが平日に年間を通じて「定期的に」利用している教育・保育の事業については、「認可保育所」が 35.0%と最も高く、次いで「認定こども園の保育施設部分」が 22.3%、「幼稚園」が 19.5%となっている。



上段:度数 下段:構成比(%)		定期的に利用している教育・保育の区域別・年齢別・家庭類型別　一覧															
		サンプル数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	幼稚園の2歳児預かり保育	認可保育所	認定こども園の保育施設部分	認定こども園（教育）部分の幼稚園	認定こども園の預かり保育	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
全体		964	188	73	2	337	215	130	57	27	3	18	18	28	0	5	18
		116.1%	19.5%	7.6%	0.2%	35.0%	22.3%	13.5%	5.9%	2.8%	0.3%	1.9%	1.9%	2.9%	0.0%	0.5%	1.9%
居住地区別	市街地中心地区	94	25	10	0	31	19	10	3	1	0	2	4	3	0	1	2
		118.1%	26.6%	10.6%	0.0%	33.0%	20.2%	10.6%	3.2%	1.1%	0.0%	2.1%	4.3%	3.2%	0.0%	1.1%	2.1%
	寿地区	312	92	36	0	90	60	21	11	11	1	6	11	16	0	3	4
		116.0%	29.5%	11.5%	0.0%	28.8%	19.2%	6.7%	3.5%	3.5%	0.3%	1.9%	3.5%	5.1%	0.0%	1.0%	1.3%
	西原地区	192	26	9	0	69	30	51	28	7	0	2	2	3	0	0	4
		120.3%	13.5%	4.7%	0.0%	35.9%	15.6%	26.6%	14.6%	3.6%	0.0%	1.0%	1.0%	1.6%	0.0%	0.0%	2.1%
	高隈地区	4	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	東原・祓川地区	24	4	2	2	12	5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		116.7%	16.7%	8.3%	8.3%	50.0%	20.8%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
	田崎地区	105	20	9	0	41	19	14	3	4	1	3	0	3	0	0	4
		115.2%	19.0%	8.6%	0.0%	39.0%	18.1%	13.3%	2.9%	3.8%	1.0%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	3.8%
	大始良地区	42	5	2	0	16	10	8	3	0	1	1	0	2	0	0	1
		116.7%	11.9%	4.8%	0.0%	38.1%	23.8%	19.0%	7.1%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	2.4%
	高須・浜田地区	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	古江・花岡地区	27	1	0	0	4	16	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0
		107.4%	3.7%	0.0%	0.0%	14.8%	59.3%	22.2%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	串良地区	99	8	2	0	46	35	7	2	2	0	2	0	1	0	0	0
		106.1%	8.1%	2.0%	0.0%	46.5%	35.4%	7.1%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	吾平地区	37	4	3	0	14	9	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0
		121.6%	10.8%	8.1%	0.0%	37.8%	24.3%	27.0%	13.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輝北地区	14	0	0	0	9	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		121.4%	0.0%	0.0%	0.0%	64.3%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
年齢別	0歳	33	0	0	0	14	8	1	2	4	1	0	3	2	0	0	1
		109.1%	0.0%	0.0%	0.0%	42.4%	24.2%	3.0%	6.1%	12.1%	3.0%	0.0%	9.1%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%
	1歳	98	0	0	0	50	33	3	0	5	1	3	3	2	0	0	1
		103.1%	0.0%	0.0%	0.0%	51.0%	33.7%	3.1%	0.0%	5.1%	1.0%	3.1%	3.1%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%
	2歳	126	2	1	1	52	41	3	1	10	0	7	5	7	0	3	2
		107.1%	1.6%	0.8%	0.8%	41.3%	32.5%	2.4%	0.8%	7.9%	0.0%	5.6%	4.0%	5.6%	0.0%	2.4%	1.6%
	3歳	167	28	8	1	56	34	30	11	3	1	5	6	5	0	0	4
		115.0%	16.8%	4.8%	0.6%	33.5%	20.4%	18.0%	6.6%	1.8%	0.6%	3.0%	3.6%	3.0%	0.0%	0.0%	2.4%
	4歳	226	70	29	0	73	38	32	10	2	0	1	0	8	0	0	6
		119.0%	31.0%	12.8%	0.0%	32.3%	16.8%	14.2%	4.4%	0.9%	0.0%	0.4%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	2.7%
	5歳	194	57	24	0	61	37	33	13	0	0	1	1	3	0	1	3
		120.6%	29.4%	12.4%	0.0%	31.4%	19.1%	17.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	1.5%	0.0%	0.5%	1.5%
	6歳	107	27	10	0	27	20	27	20	3	0	1	0	1	0	1	1
		129.0%	25.2%	9.3%	0.0%	25.2%	18.7%	25.2%	18.7%	2.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%	0.9%	0.9%
家庭類型別	タイプA	83	7	3	0	43	23	3	1	2	0	1	1	2	0	0	4
		108.4%	8.4%	3.6%	0.0%	51.8%	27.7%	3.6%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%	4.8%
	タイプB	311	22	17	0	134	91	34	14	9	0	9	1	12	0	0	2
		110.9%	7.1%	5.5%	0.0%	43.1%	29.3%	10.9%	4.5%	2.9%	0.0%	2.9%	0.3%	3.9%	0.0%	0.0%	0.6%
	タイプC	269	26	19	1	113	64	39	17	6	1	5	12	5	0	1	3
		116.0%	9.7%	7.1%	0.4%	42.0%	23.8%	14.5%	6.3%	2.2%	0.4%	1.9%	4.5%	1.9%	0.0%	0.4%	1.1%
	タイプC'	32	32	15	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		159.4%	100.0%	46.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
	タイプD	137	67	8	1	13	10	24	3	6	1	1	4	7	0	3	7
		113.1%	48.9%	5.8%	0.7%	9.5%	7.3%	17.5%	2.2%	4.4%	0.7%	0.7%	2.9%	5.1%	0.0%	2.2%	5.1%
	タイプE	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	タイプE'	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	タイプF	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問１５－２　問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。
現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。いずれかに○をつけてください 。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、「鹿屋市内」が 69.2%、「他の市町」が 3.5%となっている。



問１５－３　問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。
平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

（１）現在

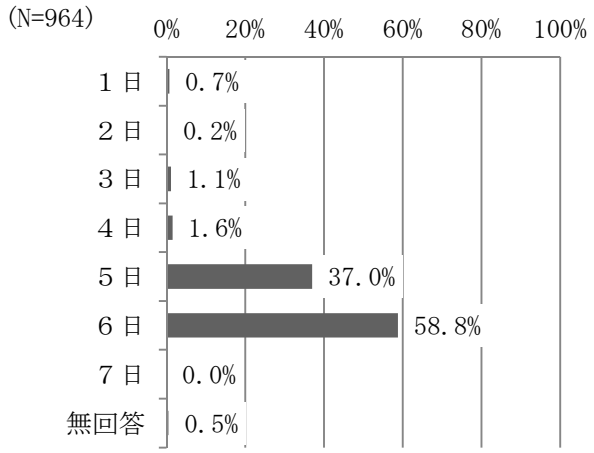
現在、平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、利用日数は週当たり「６日」が 58.8%と最も高く、次いで「５日」が 37.0%、「４日」が 1.6%となっている。

利用時間は１日当たり「８時間以上」が 69.4%と最も高く、次いで「６時間」が 11.0%、「７時間」が 8.2%となっている。

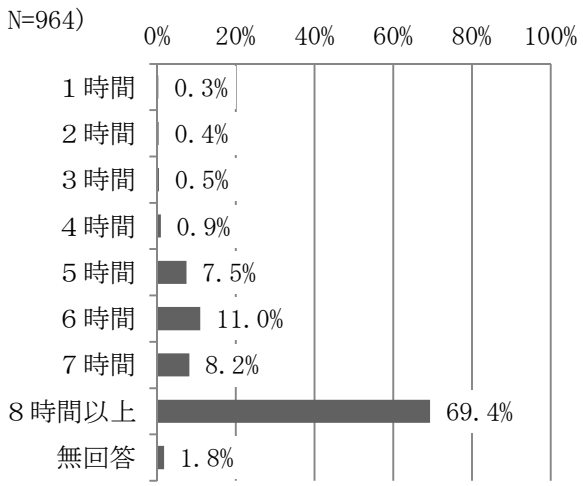
利用開始時刻は「８時」が 43.4%と最も高く、次いで「９時」が 35.9%、「７時」が 11.5%となっている。

利用終了時刻は「１８時」が 35.0%と最も高く、次いで「１７時」が 24.5%、「１４時」が 10.4%となっている。

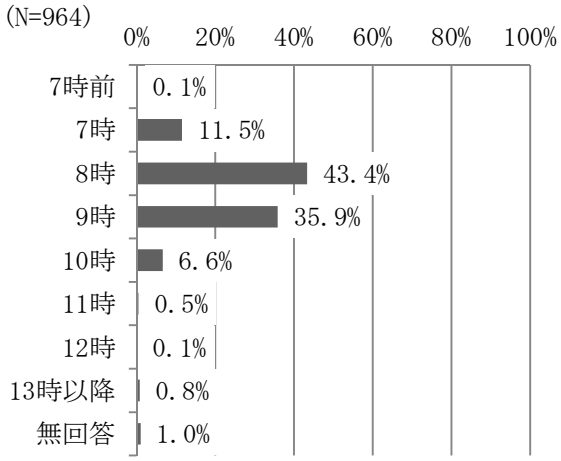
①利用日数



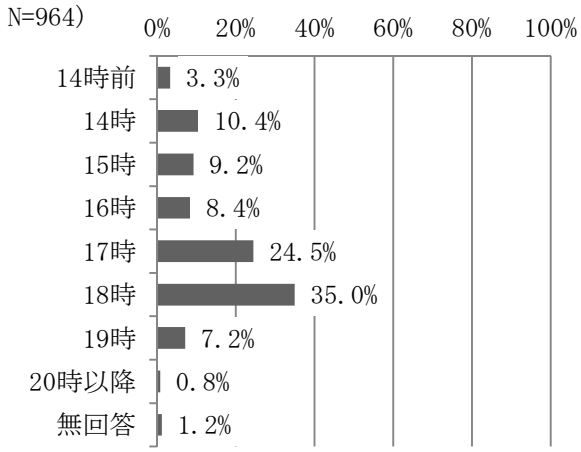
②利用時間



③利用開始時刻



④利用終了時刻



（２）希望

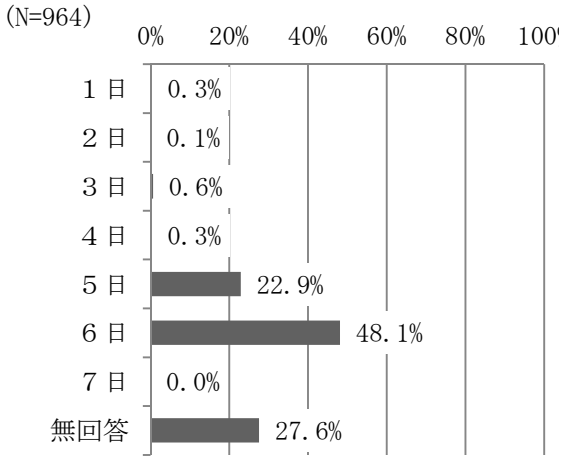
平日に定期的に利用したいと希望する教育・保育の事業については、利用日数は週当たり「６日」が 48.1%と最も高く、次いで「５日」が 22.9%となっている。

利用時間は１日当たり「８時間以上」が 58.0%と最も高く、次いで「７時間」が 5.9%、「６時間」が 4.8%となっている。

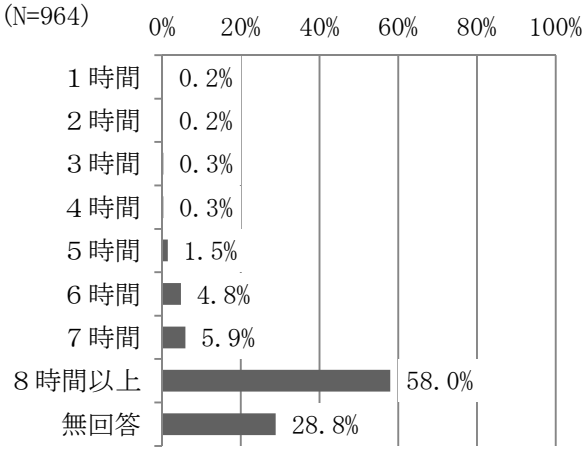
利用開始時刻は「８時」が 34.1%と最も高く、次いで「９時」が 19.7%、「７時」が 14.5%となっている。

利用終了時刻は「１８時」が 24.0%と最も高く、次いで「１７時」が 19.6%、「１６時」が 7.5%となっている。

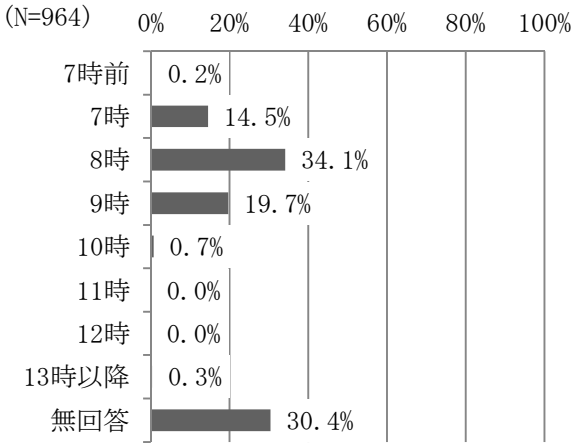
①利用日数



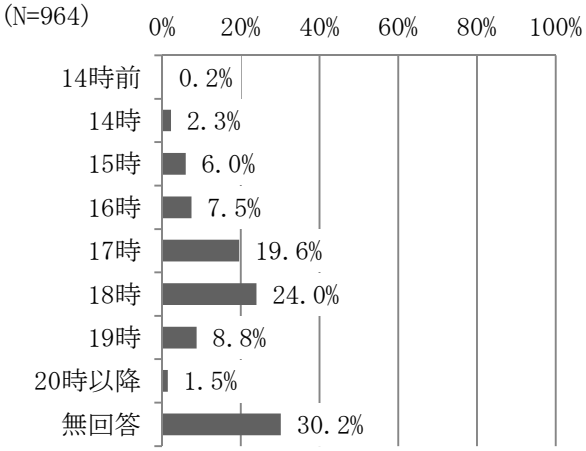
②利用時間



③利用開始時刻



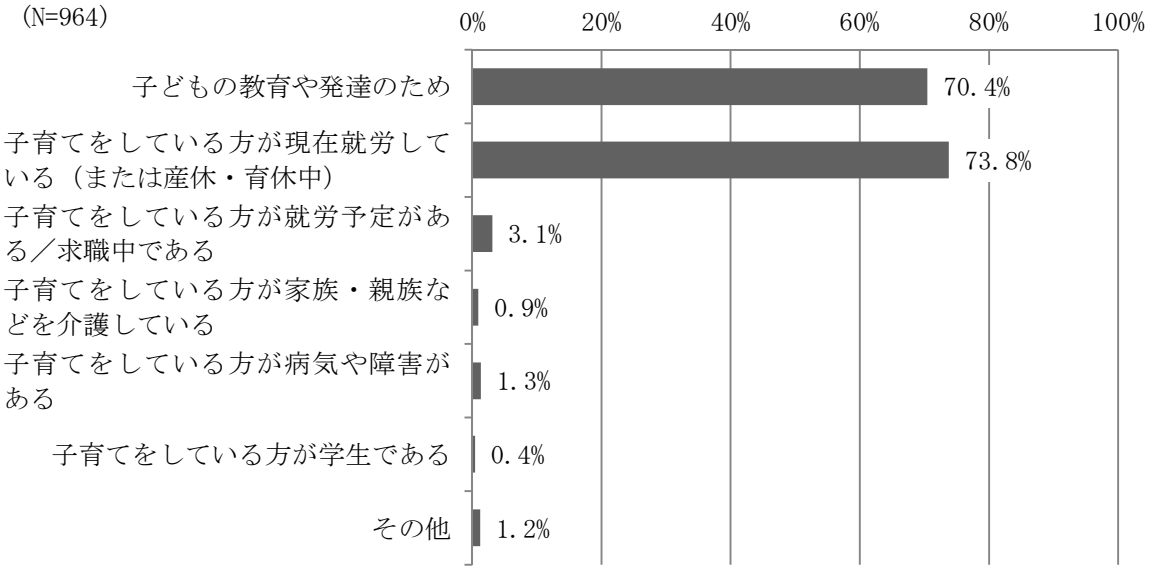
④利用終了時刻



問１５－４　問 15 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

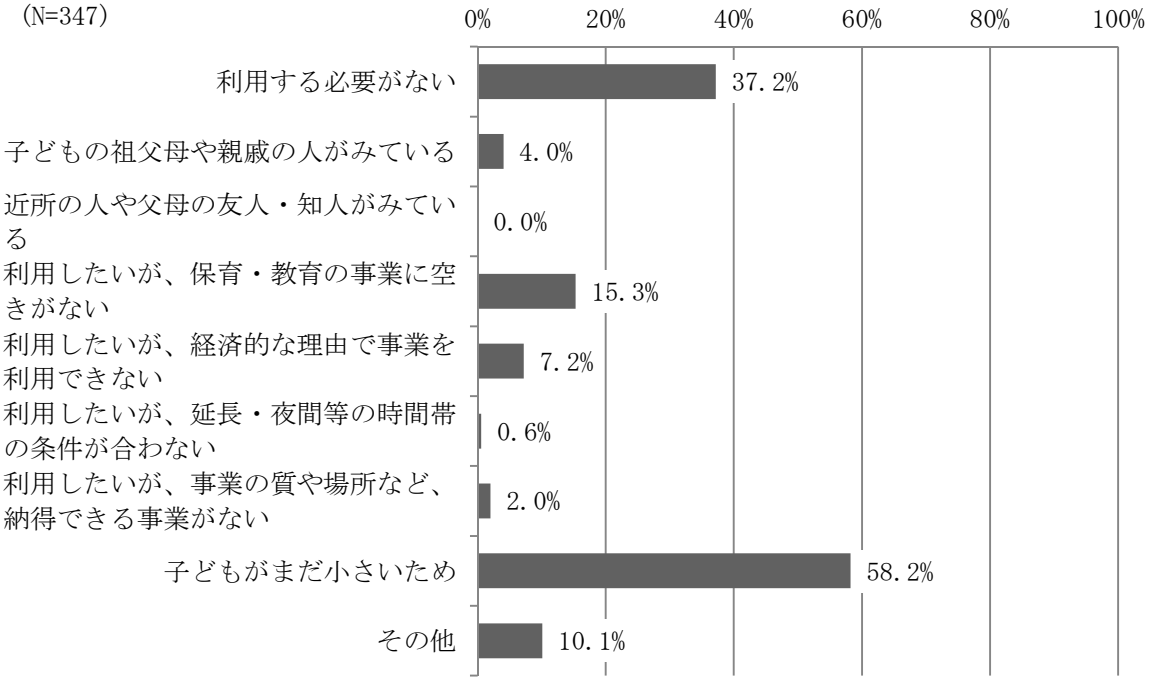
平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由については、「子育てをしている方が現在就労している（または産休・育休中）」が 73.8%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 70.4%、「子育てをしている方が就労予定がある／求職中である」が 3.1%となっている。



問１５－５　問 15 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

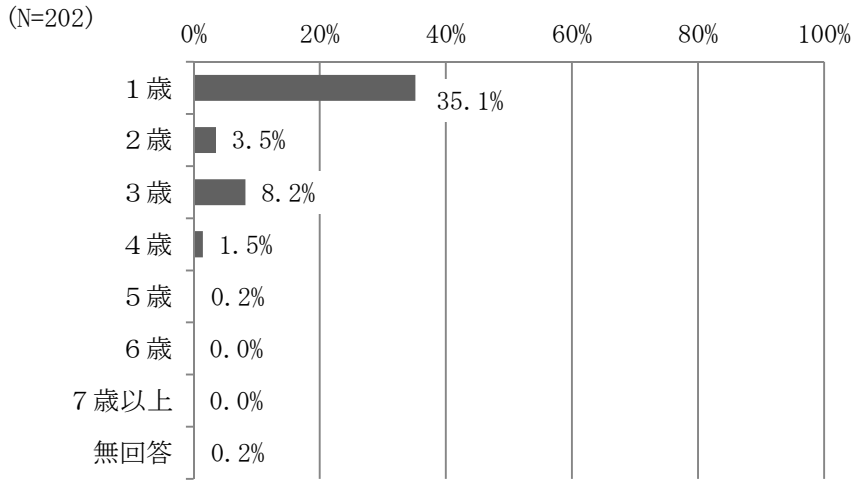
利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」が 58.2%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が 37.2%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 15.3%となっている。



（１）平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい子どもの年齢

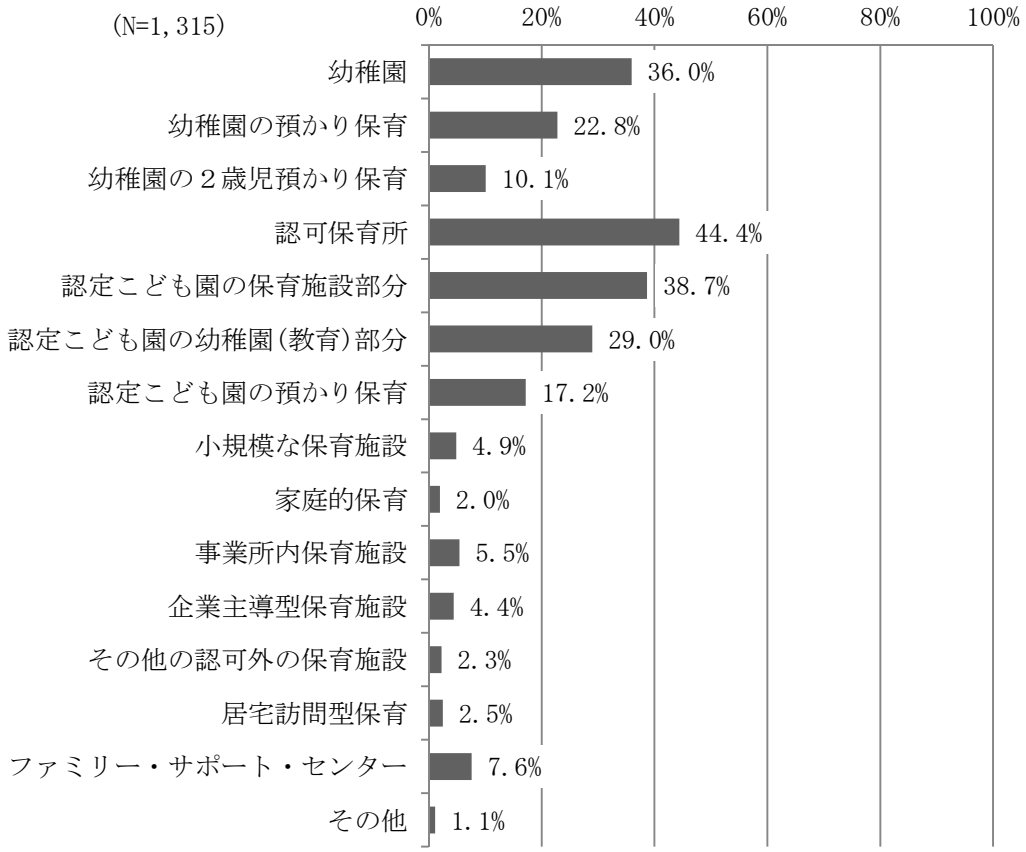
平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい子どもの年齢については、「１歳」が 35.1%と最も高く、次いで「３歳」が 8.2%、「２歳」が 3.5%となっている。



問１６　すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

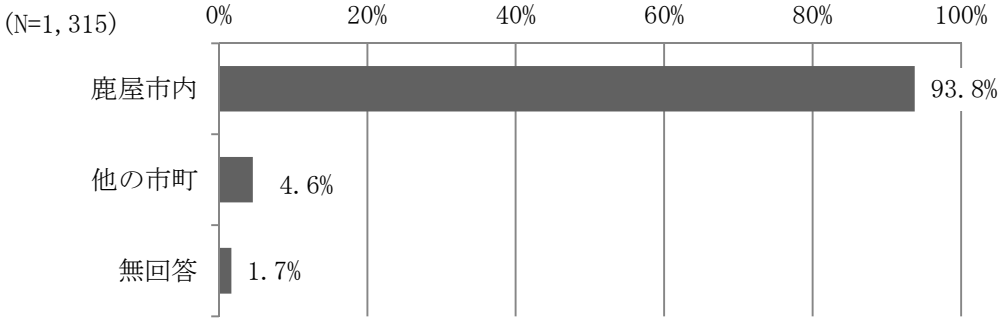
現在の利用の有無にかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業については、「認可保育所」が 44.4%と最も高く、次いで「認定こども園の保育施設部分」が 38.7%、「幼稚園」が 36.0%となっている。



上段:度数 下段:構成比(%)		定期的に利用したい教育・保育の区域別・年齢別・家庭類型別　一覧															
		サンプル数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	幼稚園の2歳児預かり保育	認可保育所	認定こども園の保育施設部分	認定こども園（教育）部分の幼稚園	認定こども園の預かり保育	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
全体		1,315	473	300	133	584	509	381	226	64	26	72	58	30	33	100	15
		228.4%	36.0%	22.8%	10.1%	44.4%	38.7%	29.0%	17.2%	4.9%	2.0%	5.5%	4.4%	2.3%	2.5%	7.6%	1.1%
居住地区別	市街地中心地区	124	55	31	11	54	38	31	19	5	3	8	5	5	7	12	2
		230.6%	44.4%	25.0%	8.9%	43.5%	30.6%	25.0%	15.3%	4.0%	2.4%	6.5%	4.0%	4.0%	5.6%	9.7%	1.6%
	寿地区	446	197	143	54	189	165	121	77	29	7	34	32	14	11	41	4
		250.7%	44.2%	32.1%	12.1%	42.4%	37.0%	27.1%	17.3%	6.5%	1.6%	7.6%	7.2%	3.1%	2.5%	9.2%	0.9%
	西原地区	262	91	55	30	114	99	99	64	15	5	12	8	4	8	16	3
		237.8%	34.7%	21.0%	11.5%	43.5%	37.8%	37.8%	24.4%	5.7%	1.9%	4.6%	3.1%	1.5%	3.1%	6.1%	1.1%
	高隈地区	7	0	0	0	5	5	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0
		214.3%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	71.4%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	東原・萩川地区	26	5	4	2	16	7	2	1	3	1	1	1	1	2	2	1
		188.5%	19.2%	15.4%	7.7%	61.5%	26.9%	7.7%	3.8%	11.5%	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%	7.7%	7.7%	3.8%
	田崎地区	139	51	30	10	66	52	39	24	6	4	5	4	3	1	9	4
		221.6%	36.7%	21.6%	7.2%	47.5%	37.4%	28.1%	17.3%	4.3%	2.9%	3.6%	2.9%	2.2%	0.7%	6.5%	2.9%
	大姶良地区	62	19	10	7	27	26	18	9	1	2	0	1	2	1	3	0
		203.2%	30.6%	16.1%	11.3%	43.5%	41.9%	29.0%	14.5%	1.6%	3.2%	0.0%	1.6%	3.2%	1.6%	4.8%	0.0%
	高須・浜田地区	4	1	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		150.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	古江・花岡地区	30	1	2	1	6	18	12	5	1	0	0	1	0	0	4	0
		170.0%	3.3%	6.7%	3.3%	20.0%	60.0%	40.0%	16.7%	3.3%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%
	串良地区	125	30	14	9	66	59	29	10	1	2	7	3	1	1	7	0
		191.2%	24.0%	11.2%	7.2%	52.8%	47.2%	23.2%	8.0%	0.8%	1.6%	5.6%	2.4%	0.8%	0.8%	5.6%	0.0%
	吾平地区	51	15	9	6	25	22	17	12	1	2	1	0	0	1	3	0
		223.5%	29.4%	17.6%	11.8%	49.0%	43.1%	33.3%	23.5%	2.0%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%	5.9%	0.0%
	輝北地区	20	3	0	2	8	9	7	3	2	0	3	2	0	1	0	1
		205.0%	15.0%	0.0%	10.0%	40.0%	45.0%	35.0%	15.0%	10.0%	0.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%
年齢別	0歳	219	77	48	33	138	116	62	40	19	7	16	14	8	9	20	3
		278.5%	35.2%	21.9%	15.1%	63.0%	53.0%	28.3%	18.3%	8.7%	3.2%	7.3%	6.4%	3.7%	4.1%	9.1%	1.4%
	1歳	169	57	35	33	91	75	47	30	16	9	10	12	1	3	9	0
		253.3%	33.7%	20.7%	19.5%	53.8%	44.4%	27.8%	17.8%	9.5%	5.3%	5.9%	7.1%	0.6%	1.8%	5.3%	0.0%
	2歳	183	53	36	20	85	80	58	28	9	1	12	9	6	1	12	0
		224.0%	29.0%	19.7%	10.9%	46.4%	43.7%	31.7%	15.3%	4.9%	0.5%	6.6%	4.9%	3.3%	0.5%	6.6%	0.0%
	3歳	194	72	47	13	76	63	56	34	11	3	9	7	6	5	17	4
		218.0%	37.1%	24.2%	6.7%	39.2%	32.5%	28.9%	17.5%	5.7%	1.5%	4.6%	3.6%	3.1%	2.6%	8.8%	2.1%
	4歳	230	92	60	11	83	80	50	28	3	1	8	6	7	6	16	2
		197.0%	40.0%	26.1%	4.8%	36.1%	34.8%	21.7%	12.2%	1.3%	0.4%	3.5%	2.6%	3.0%	2.6%	7.0%	0.9%
	5歳	197	77	52	10	70	58	63	38	4	4	10	5	2	6	17	3
		212.7%	39.1%	26.4%	5.1%	35.5%	29.4%	32.0%	19.3%	2.0%	2.0%	5.1%	2.5%	1.0%	3.0%	8.6%	1.5%
	6歳	107	38	21	13	36	33	42	28	2	1	7	5	0	2	8	3
		223.4%	35.5%	19.6%	12.1%	33.6%	30.8%	39.3%	26.2%	1.9%	0.9%	6.5%	4.7%	0.0%	1.9%	7.5%	2.8%
家庭類型別	タイプA	98	23	18	10	59	42	21	13	8	1	8	4	1	3	7	2
		224.5%	23.5%	18.4%	10.2%	60.2%	42.9%	21.4%	13.3%	8.2%	1.0%	8.2%	4.1%	1.0%	3.1%	7.1%	2.0%
	タイプB	395	82	66	26	214	191	104	65	17	9	27	16	12	12	34	2
		222.0%	20.8%	16.7%	6.6%	54.2%	48.4%	26.3%	16.5%	4.3%	2.3%	6.8%	4.1%	3.0%	3.0%	8.6%	0.5%
	タイプC	295	83	58	22	150	124	87	50	8	6	6	11	5	3	19	2
		214.9%	28.1%	19.7%	7.5%	50.8%	42.0%	29.5%	16.9%	2.7%	2.0%	2.0%	3.7%	1.7%	1.0%	6.4%	0.7%
	タイプC'	37	35	27	2	0	0	3	3	0	0	1	0	0	1	3	1
		205.4%	94.6%	73.0%	5.4%	0.0%	0.0%	8.1%	8.1%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	8.1%	2.7%
	タイプD	348	199	106	58	114	105	113	65	28	7	20	19	10	10	24	5
		253.7%	57.2%	30.5%	16.7%	32.8%	30.2%	32.5%	18.7%	8.0%	2.0%	5.7%	5.5%	2.9%	2.9%	6.9%	1.4%
	タイプE	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	タイプE'	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	タイプF	2	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		250.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

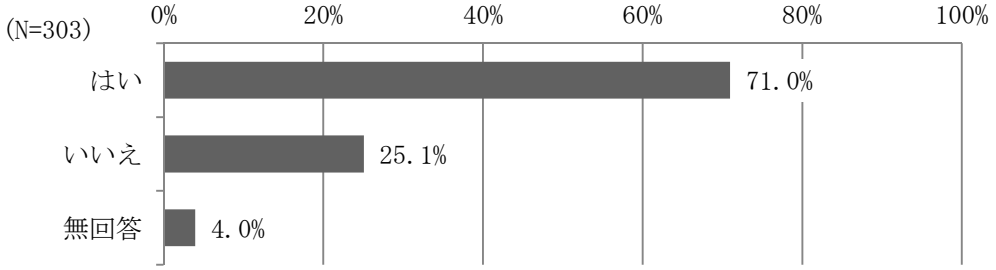
問１６－１　教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。いずれか１つに○をつけてください。

教育・保育事業を利用したい場所については、「鹿屋市内」が 93.8%、「他の市町」が 4.6%となっている。



問１６－２　問 16 で「幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「幼稚園の２歳児預かり保育～その他」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するかについては、「はい」が 71.0%、「いいえ」が 25.1%となっている。

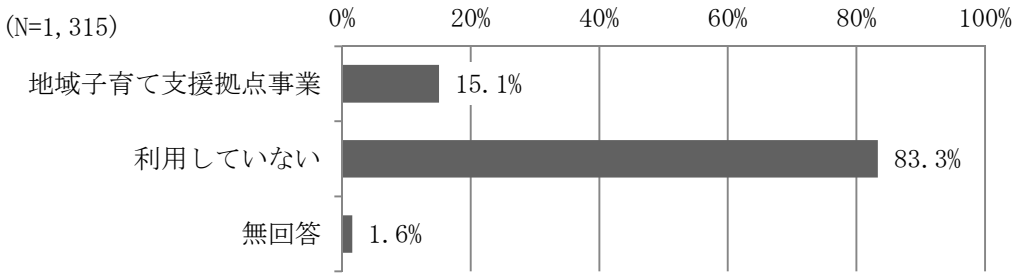


６．宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問１７　宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています）を利用していますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）利用状況

お子さんの地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が 83.3%、「地域子育て支援拠点事業」が 15.1%となっている。



（２）地域子育て支援拠点事業の利用回数【週当たり、月当たり】

地域子育て支援拠点事業を利用されている方の利用回数は、平均で週当たり 2.2（回/週）、月当たり 2.5（回/月）となっている。

①週当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	198	－
週１回	36	18.2%
週２回	14	7.1%
週３回	15	7.6%
週４回	6	3.0%
週５回	7	3.5%
週６回	0	0.0%
週７回	0	0.0%
平　均	2.2 回	

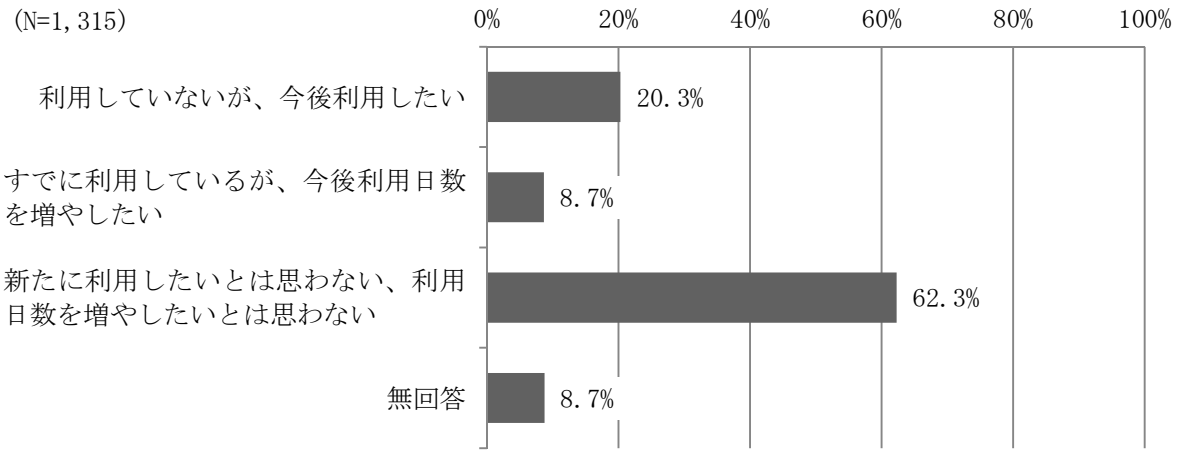
②月当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	198	－
月１回	58	29.3%
月２回	35	17.7%
月３回	19	9.6%
月４回	18	9.1%
月５回	4	2.0%
月６回	3	1.5%
月７回以上	10	5.1%
平　均	2.5 回	

問１８　問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用している方は、今後利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）利用希望

地域子育て支援拠点事業の利用希望については、「新たに利用したいとは思わない、利用日数を増やしたいとは思わない」が 62.3%と最も高く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」が 20.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 8.7%となっている。



（２）利用していないが、今後利用したい【週当たり、月当たり】

地域子育て支援拠点事業について、「利用していないが、今後利用したい」と回答した方が希望する利用回数は、平均で週当たり 1.5（回/週）、月当たり 2.6（回/月）となっている。

利用意向開始時刻は「１０時」が 37.5%と最も高く、次いで「１３時以降」が 22.1%、「９時」が 13.5%となっている。

利用意向終了時刻は「１４時前」が 36.0%と最も高く、次いで「１５時」が 12.7%、「１６時」が 12.0%となっている。

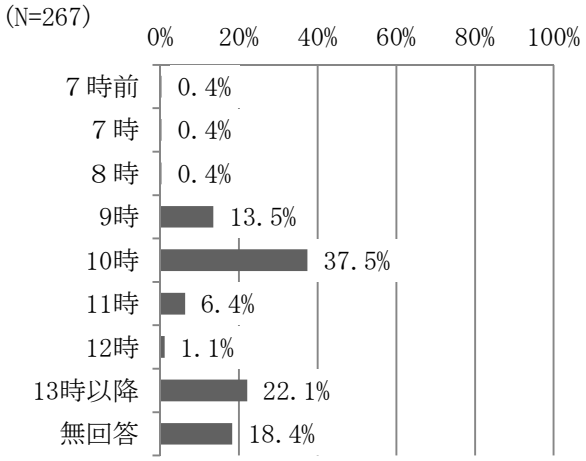
①週当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	267	－
週１回	84	31.5%
週２回	28	10.5%
週３回	6	2.2%
週４回	3	1.1%
週５回	2	0.7%
週６回	0	0.0%
週７回	1	0.4%
平　均	1.5 回	

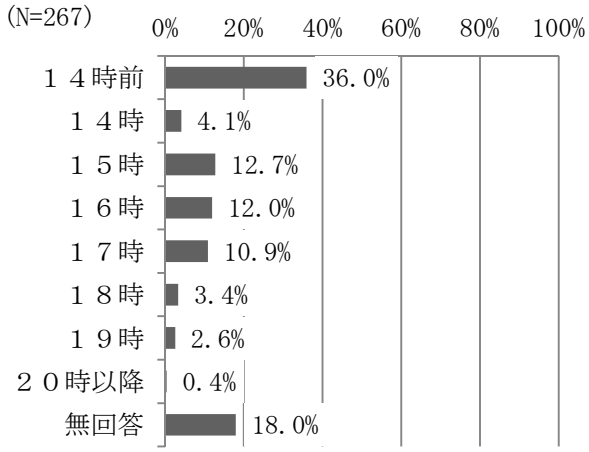
②月当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	267	－
月１回	62	23.2%
月２回	61	22.8%
月３回	18	6.7%
月４回	29	10.9%
月５回	3	1.1%
月６回	2	0.7%
月７回以上	18	6.7%
平　均	2.6 回	

③利用意向開始時刻



④利用意向終了時刻



（３）すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい【週当たり、月当たり】

地域子育て支援拠点事業については、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した方が希望する利用回数は、平均で週当たり 1.9（回/週）、月当たり 4.0（回/月）となっている。

利用意向開始時刻は「１０時」が 16.9%と最も高く、次いで「１３時以降」が 6.7%、「１１時」が 5.2%となっている。

利用意向終了時刻は「１４時前」が 19.5%と最も高く、次いで「１７時」が 5.2%、「１５時」「１６時」が共に 3.4%となっている。

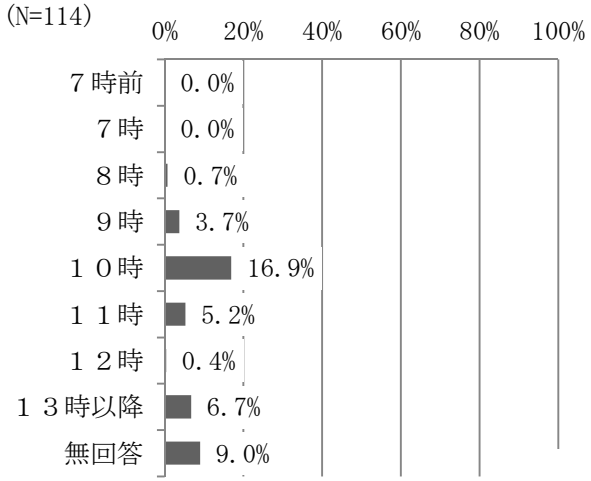
①週当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	114	－
週１回	26	22.8%
週２回	22	19.3%
週３回	8	7.0%
週４回	4	3.5%
週５回	2	1.8%
週６回	0	0.0%
週７回	0	0.0%
平　均	1.9 回	

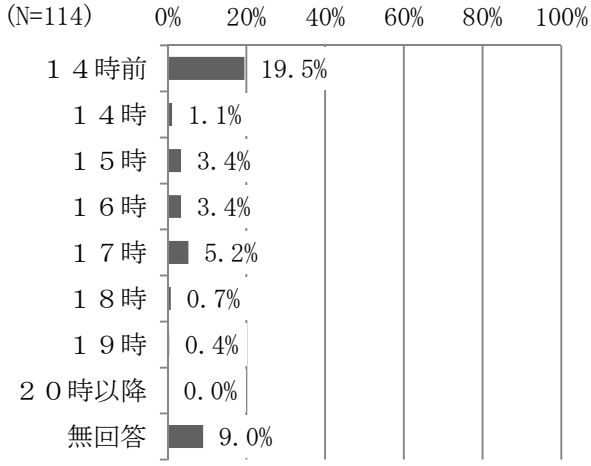
②月当たり利用回数

項目	回答数	構成比
全　体	114	－
月１回	5	4.4%
月２回	18	15.8%
月３回	14	12.3%
月４回	9	7.9%
月５回	5	4.4%
月６回	3	2.6%
月７回以上	17	14.9%
平　均	4.0 回	

③利用意向開始時刻



④利用意向終了時刻

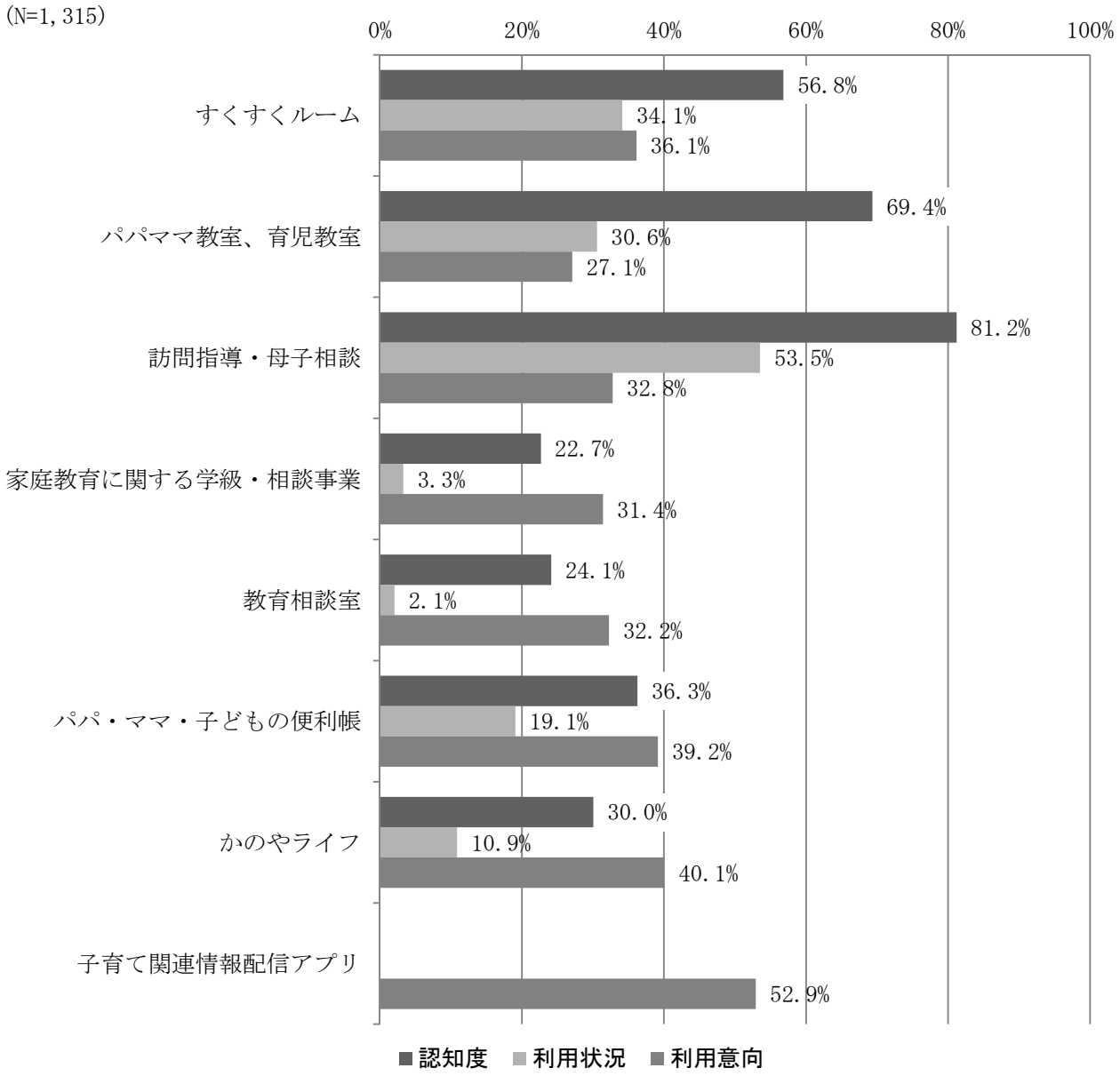


問１９　下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

子育て支援事業の認知度については、「訪問指導・母子相談」が 81.2%と最も高く、次いで「パパママ教室、育児教室」が 69.4%、「すくすくルーム」が 56.8%となっている。

利用状況については、「訪問指導・母子相談」が 53.5%と最も高く、次いで「すくすくルーム」が 34.1%、「パパママ教室、育児教室」が 30.6%となっている。

利用意向については、「子育て関連情報配信アプリ」が 52.9%と最も高く、次いで「かのやライフ」が 40.1%、「パパ・ママ・子どもの便利帳」が 39.2%となっている。



７．宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問２０　宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号１つに○をつけてください。

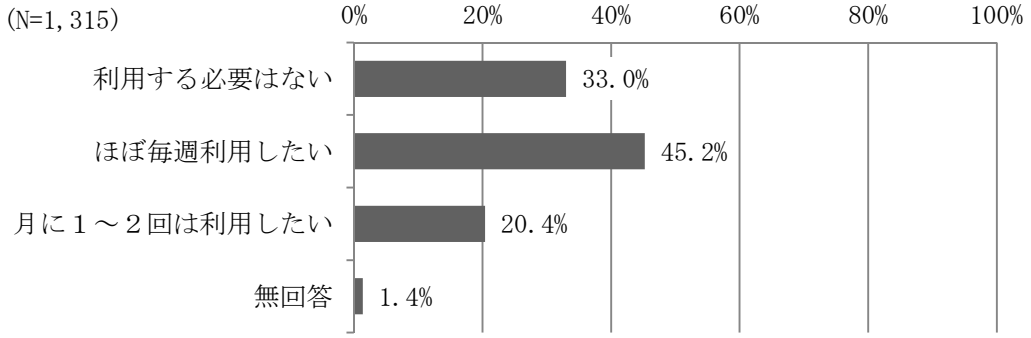
（１）土曜日

お子さんの土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が 45.2%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 33.0%、「月に１～２回は利用したい」が 20.4%となっている。

「ほぼ毎週利用したい」及び「月に１～２回は利用したい」を利用希望度とすると、65.6%が土曜日の定期的な教育・保育の事業を希望している。

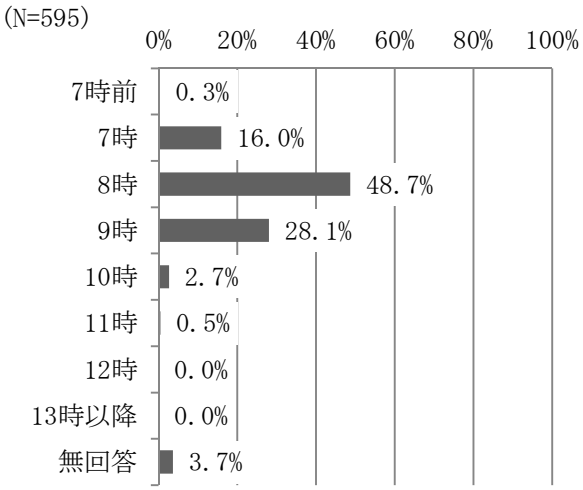
希望する教育・保育の開始時刻については、「ほぼ毎週利用したい」と回答した方は「８時」が 48.7%、「月に１～２回は利用したい」と回答した方は「９時」が 18.7%とそれぞれ最も高くなっている。

希望する教育・保育の終了時刻については、「ほぼ毎週利用したい」と回答した方は「１８時」が 41.5%、「月に１～２回は利用したい」と回答した方は「１７時」が 11.9%とそれぞれ最も高くなっている。

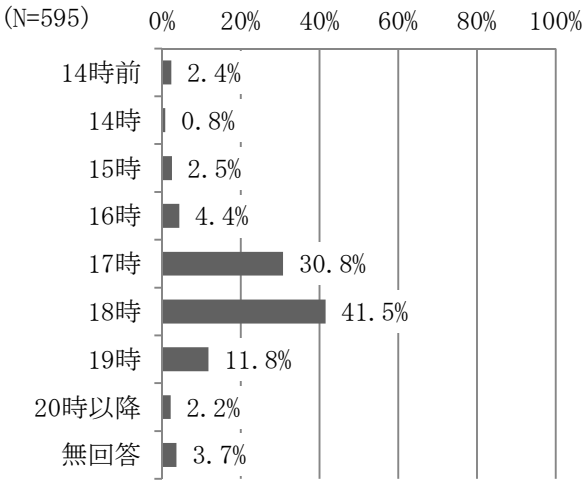


【ほぼ毎週利用したいと回答した方】

①希望開始時刻

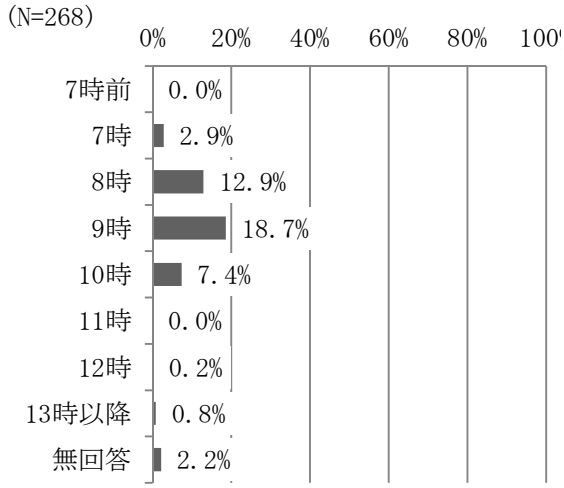


②希望終了時刻

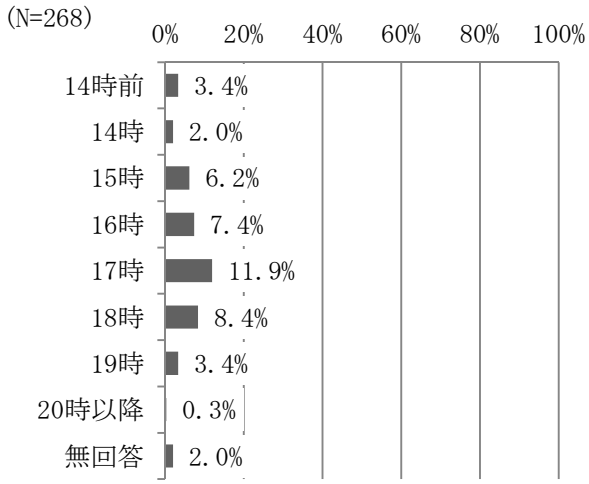


【月に１～２回は利用したいと回答した方】

①希望開始時刻



②希望終了時刻



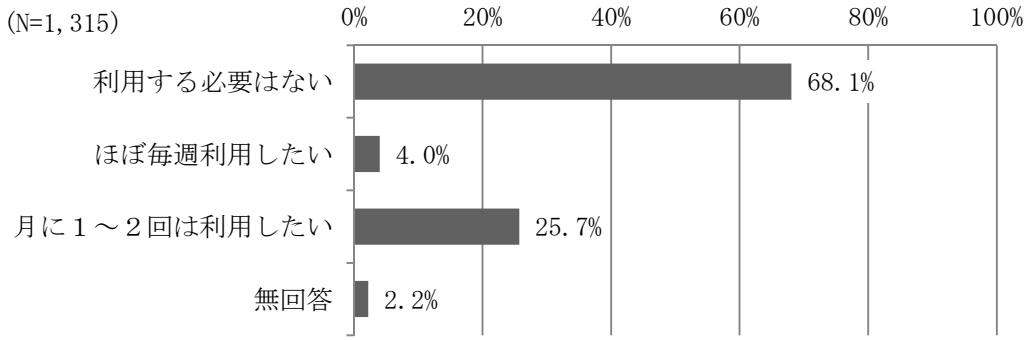
（２）日曜・祝日

お子さんの日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 68.1%と最も高く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 25.7%、「ほぼ毎週利用したい」が 4.0%となっている。

「ほぼ毎週利用したい」及び「月に１～２回は利用したい」を利用希望度とすると、29.7%が日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業を希望している。

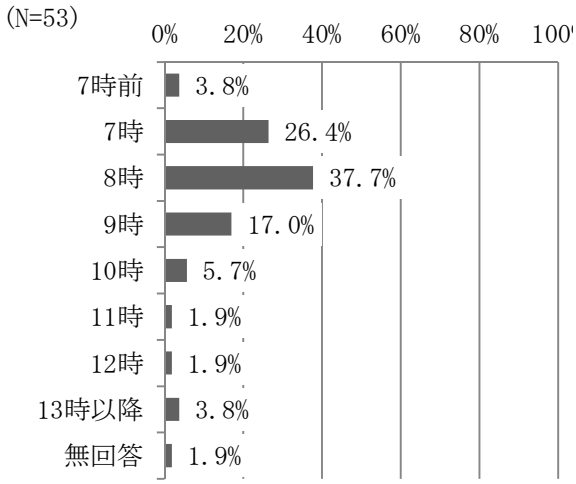
希望する教育・保育の開始時刻については、「ほぼ毎週利用したい」と回答した方は「８時」が 37.7%、「月に１～２回は利用したい」と回答した方も「８時」が 38.2%とそれぞれ最も高くなっている。

希望する教育・保育の終了時刻については、「ほぼ毎週利用したい」と回答した方は「１８時」が 43.4%、「月に１～２回は利用したい」と回答した方も「１８時」が 37.0%とそれぞれ最も高くなっている。

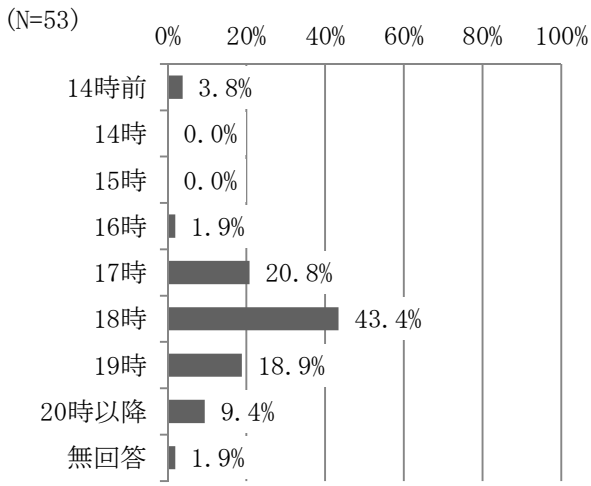


【ほぼ毎週利用したいと回答した方】

①希望開始時刻

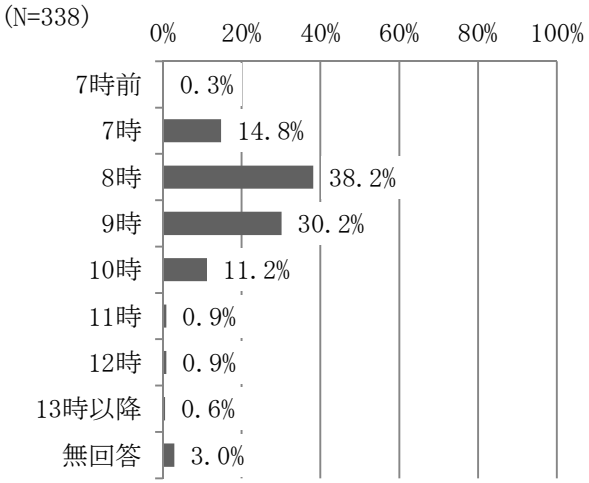


②希望終了時刻

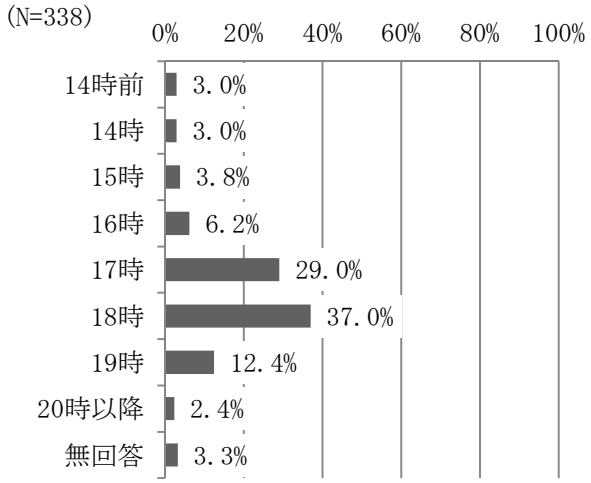


【月に１～２回は利用したいと回答した方】

①希望開始時刻

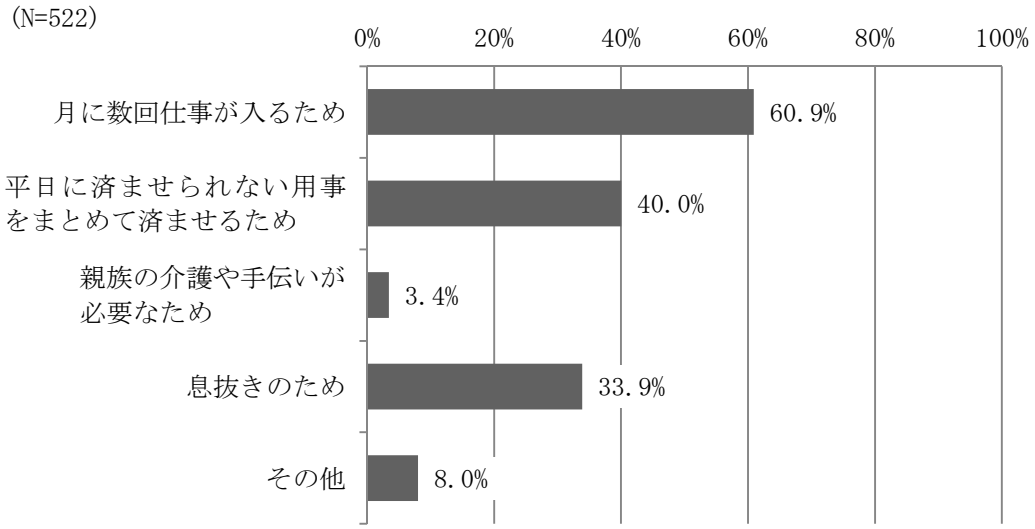


②希望終了時刻



問２０－1　問 20 の（１）もしくは（２）で、「月に１～２回は利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

「月に１～２回は利用したい」と回答した方の、毎週ではなくたまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 60.9%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 40.0%、「息抜きのため」が 33.9%となっている。



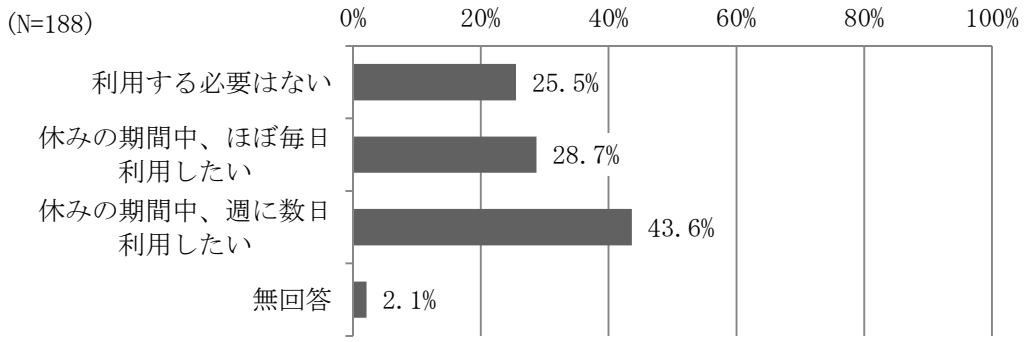
問２１　「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

「幼稚園」を利用しているお子さんの夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 43.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 28.7%、「利用する必要はない」が 25.5%となっている。

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」及び「休みの期間中、週に数日利用したい」を利用希望度とすると、72.3%が夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望している。

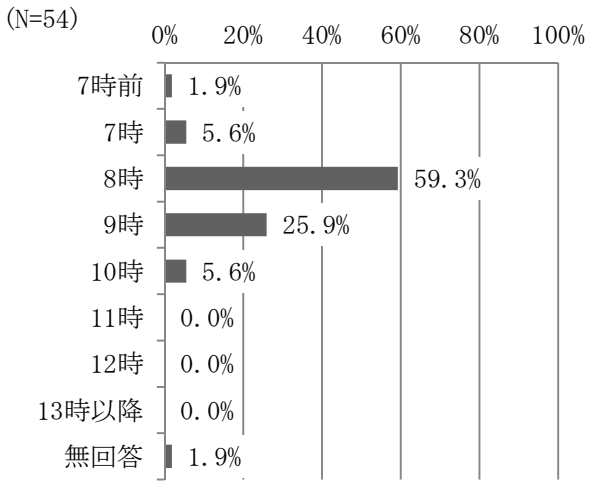
希望する教育・保育の開始時刻については、「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」と回答した方は「８時」が 59.3%、「休みの期間中週に数日利用したい」と回答した方は「９時」が 55.7%とそれぞれ最も高くなっている。

希望する教育・保育の終了時刻については、「休みの期間中ほぼ毎日利用したい」と回答した方は「１８時」が 44.4%、「休みの期間中週に数日利用したい」と回答した方は「１５時」が 29.5%とそれぞれ最も高くなっている。

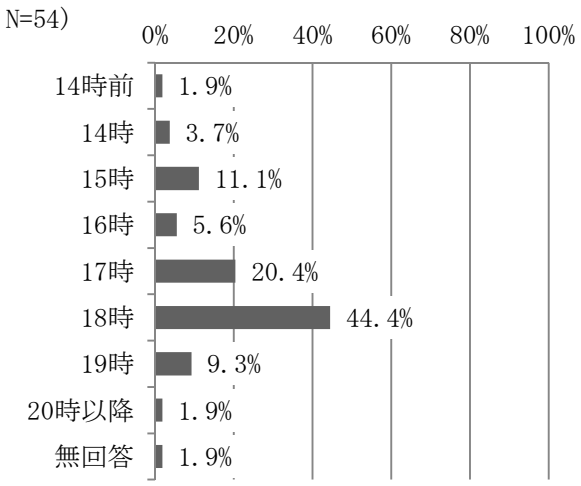


【休みの期間中ほぼ毎日利用したいと回答した方】

①希望開始時刻

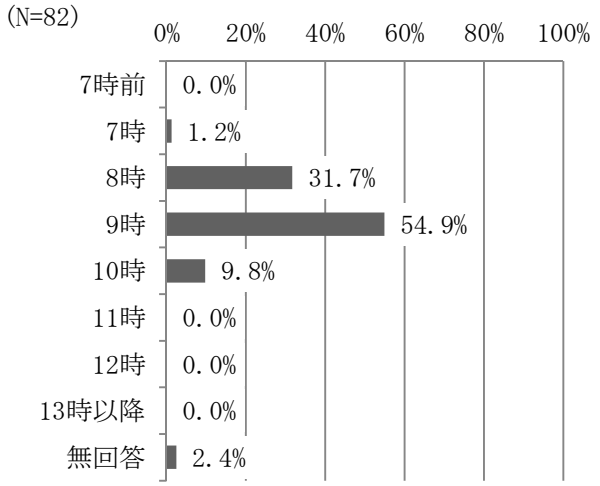


②希望終了時刻

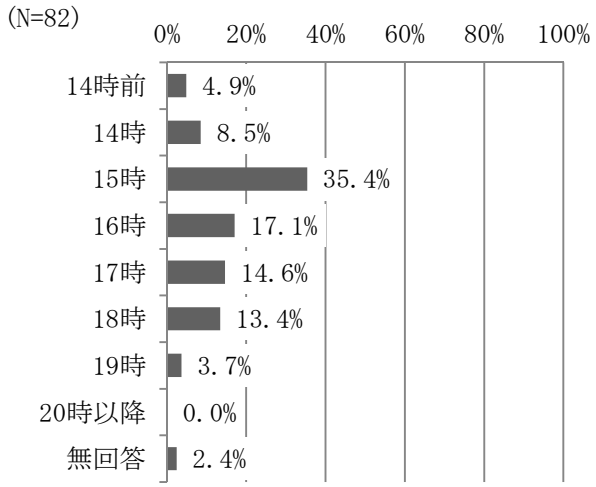


【休みの期間中週に数日利用したいと回答した方】

①希望開始時刻

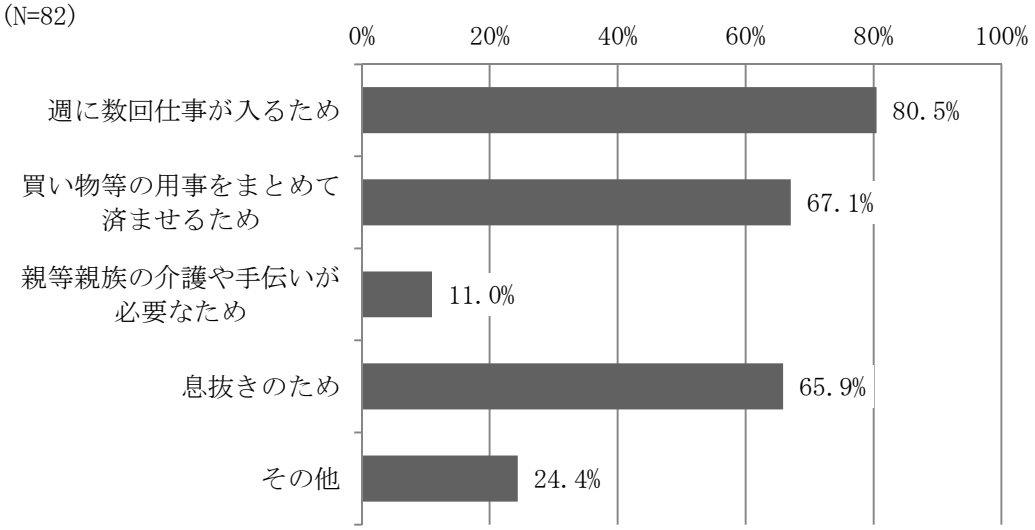


②希望終了時刻



問２１－１　問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

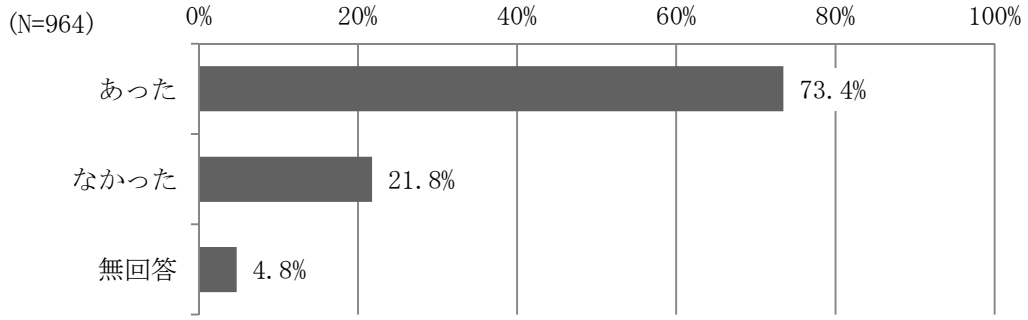
「週に数日利用したい」と回答した方の、毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が 48.9%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 40.7%、「息抜きのため」が 40.0%となっている。



８．宛名のお子さんの病気の際の対応について
（平日の教育・保育を利用する方のみ）

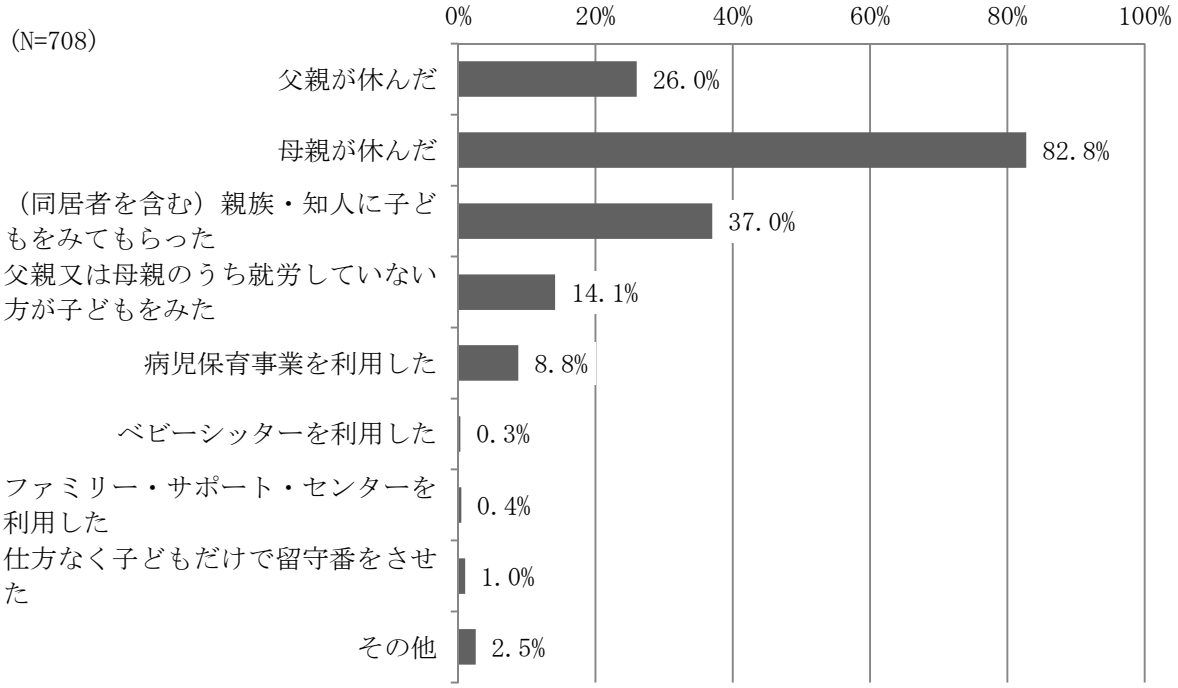
問２２　平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で１に○をつけた方）にうかがいます。
この１年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことについては、「あった」が 73.4%、「なかった」が 21.8%となっている。



問２２－１　問 22 で「あった」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけてください。

お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が 82.8%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 37.0%、「父親が休んだ」が 26.0%となっている。



【教育・保育の事業が利用できなかった場合の年間平均対処方法別日数】

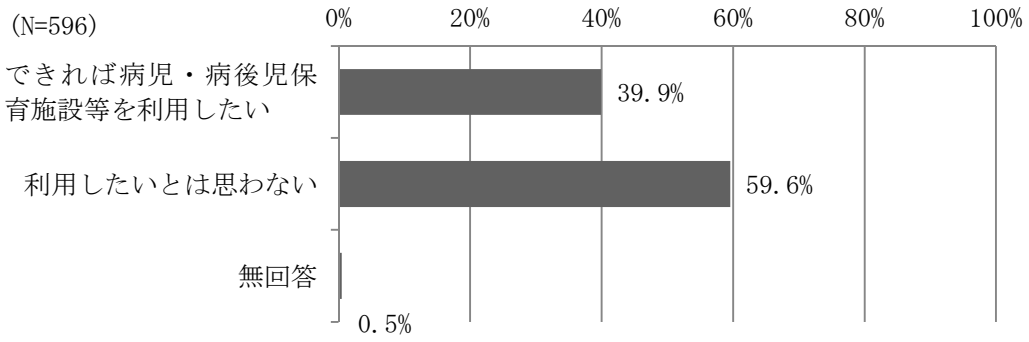
病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の年間平均対処方法別日数は、平均で「ファミリー・サポート・センターを利用した」が 6.0（日/年)、「母親が休んだ」が 5.1（日/年)、「就労していない保護者がみた」が 4.6（日/年)、「その他」が 4.5（日/年)、「(同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が 4.2（日/年)、「ベビーシッターを利用した」が 4.0（日/年)、「病児保育事業を利用した」が 3.3（日/年)、「父親が休んだ」が 3.1（日/年)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 2.3（日/年）となっている。

項目	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない保護者がみた	病児保育事業を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	183	586	262	100	62	2	3	7	18
１日	49	43	32	7	14	0	0	3	2
２日	40	63	46	19	13	0	0	1	2
３日	32	63	42	14	10	0	0	2	3
４日	4	21	6	4	2	1	0	0	0
５日	29	76	45	7	12	0	1	1	2
６日	3	11	4	3	1	0	1	0	0
７日以上	22	267	72	39	8	0	1	0	6
無回答	4	42	15	7	2	1	0	0	3
平均日数	3.1 日	5.1 日	4.2 日	4.6 日	3.3 日	4.0 日	6.0 日	2.3 日	4.5 日

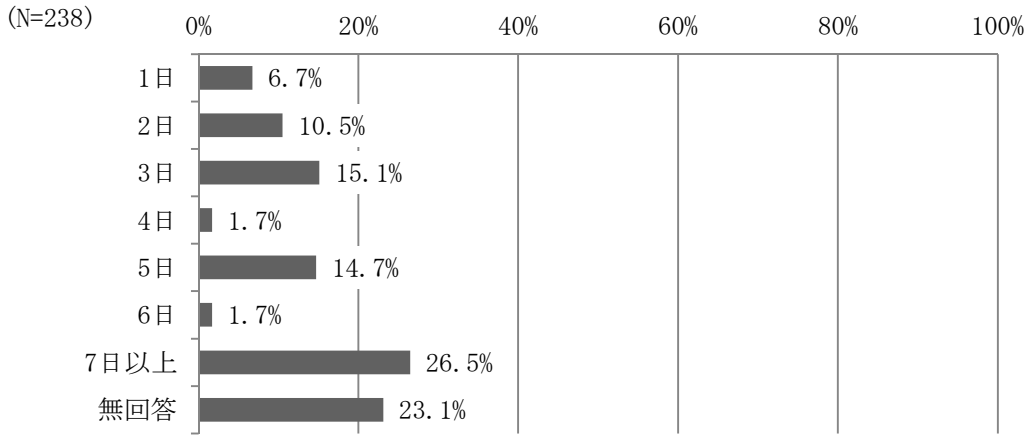
問２２－２　問 22-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

病児・病後児のための保育施設等の利用について、「利用したいとは思わない」が 59.6%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 39.9%となっている。

利用したい日数については、「７日以上」が 26.5%と最も高く、次いで「３日」が 15.1%、「５日」が 14.7%となっている。

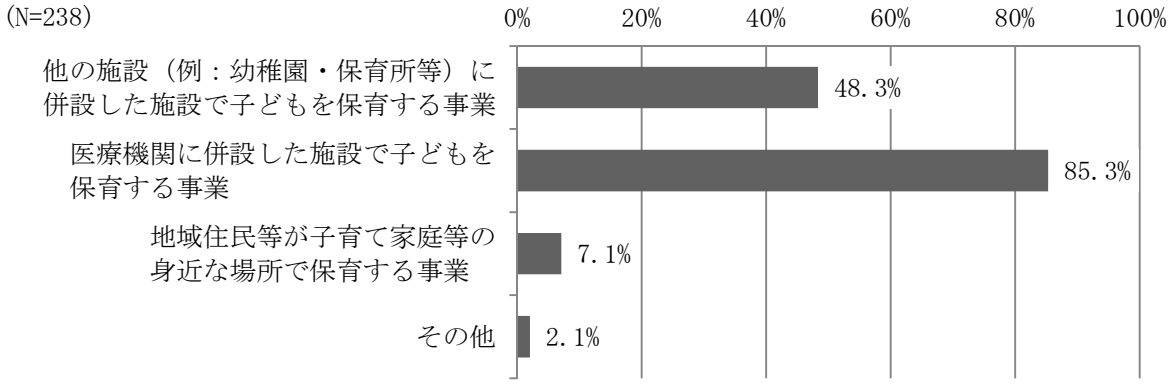


【利用したい日数】



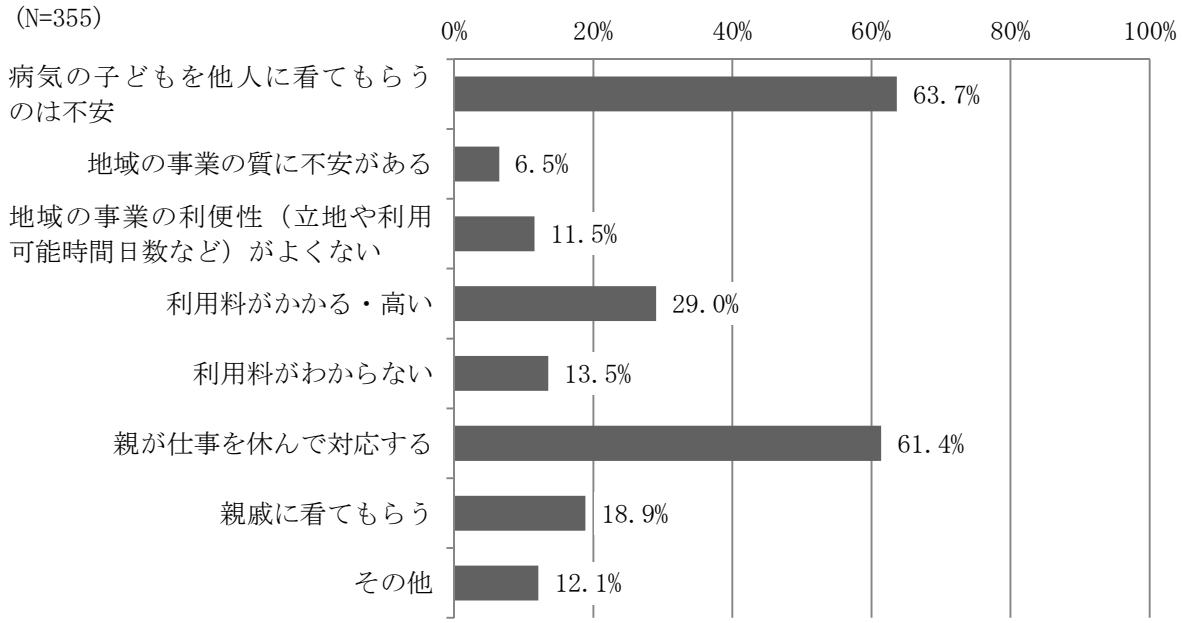
問２２－３　問 22-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児の保育目的で子どもを預ける場合の望ましい事業形態については、「医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」が 85.3%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 48.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 7.1%となっている。



問２２－４　問 22-2 で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

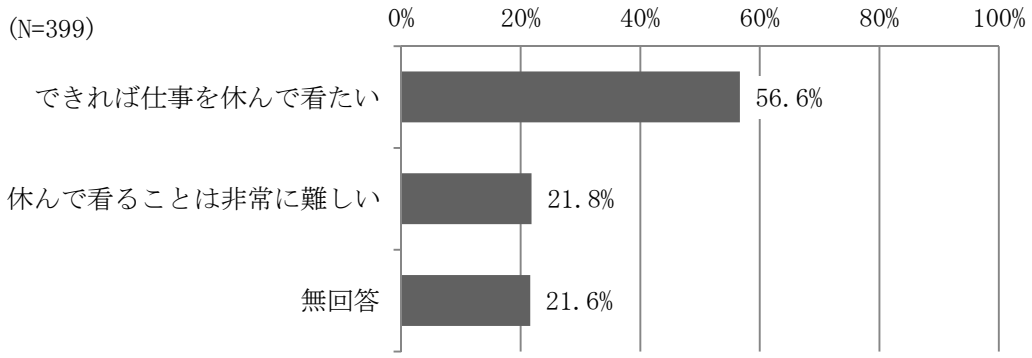
「病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない」と回答した理由については、「病気の子どもを他人に看てもらうのは不安」が 63.7%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が 61.4%、「利用料がかかる・高い」が 29.0%となっている。



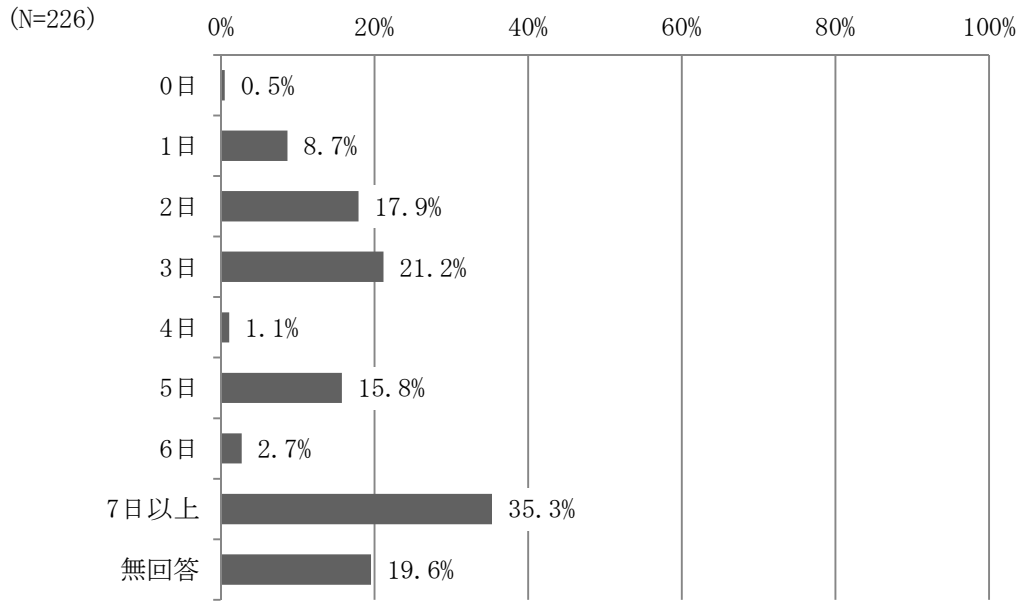
問２２－５　問 22-１で「(同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかに回答した方にうかがいます。
その際、「できれば父母いずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

父母のいずれかが仕事を休めないことについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 56.6%、「休んで看ることは非常に難しい」が 21.8%となっている。

休んで看たい日数については、「７日以上」が 35.3%と最も高く、次いで「３日」が 21.2%、「２日」が 17.9%となっている。

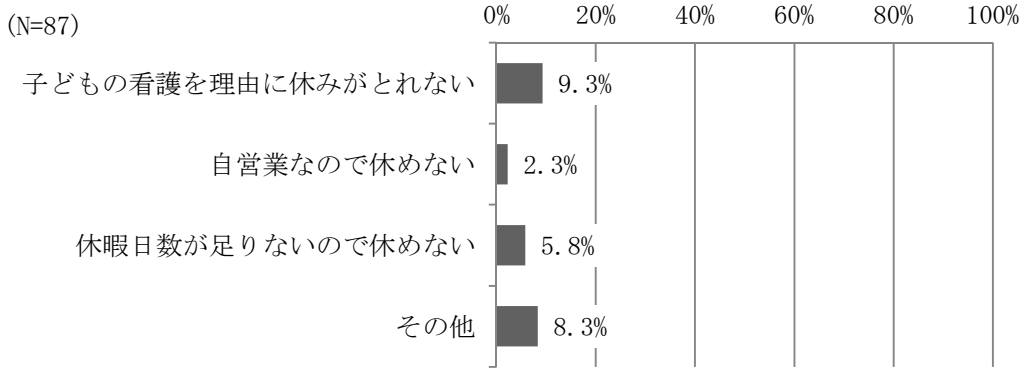


【休んで看たい日数】



問２２－６　問 22-5 で「休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

休んで看ることは非常に難しいと思う理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 9.3%と最も高く、次いで「その他」が 8.3%、「休暇日数が足りないので休めない」が 5.8%となっている。

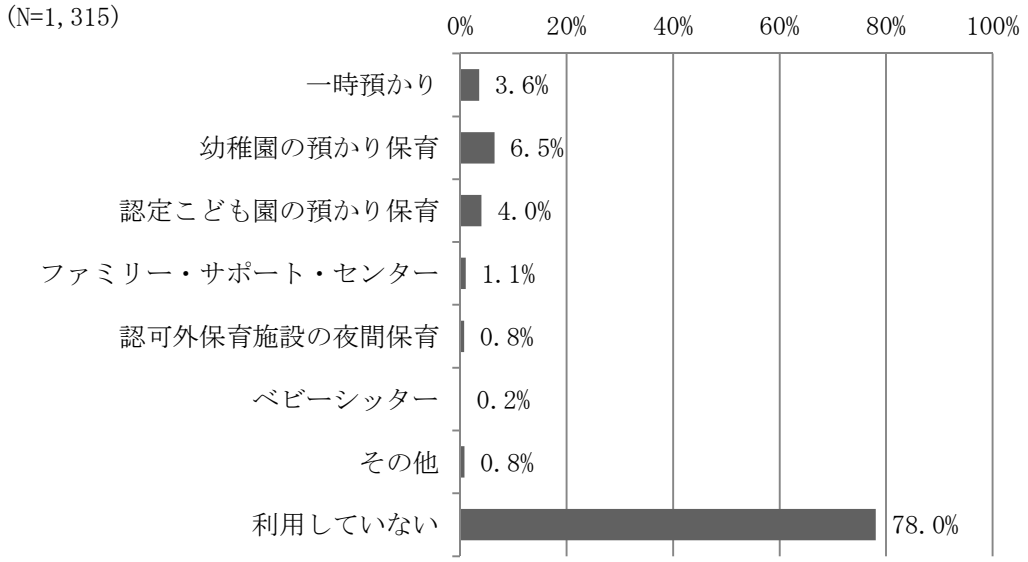


９．宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問２３　宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

お子さんの日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が 78.0%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 6.5%、「認定こども園の預かり保育」が 4.0%となっている。

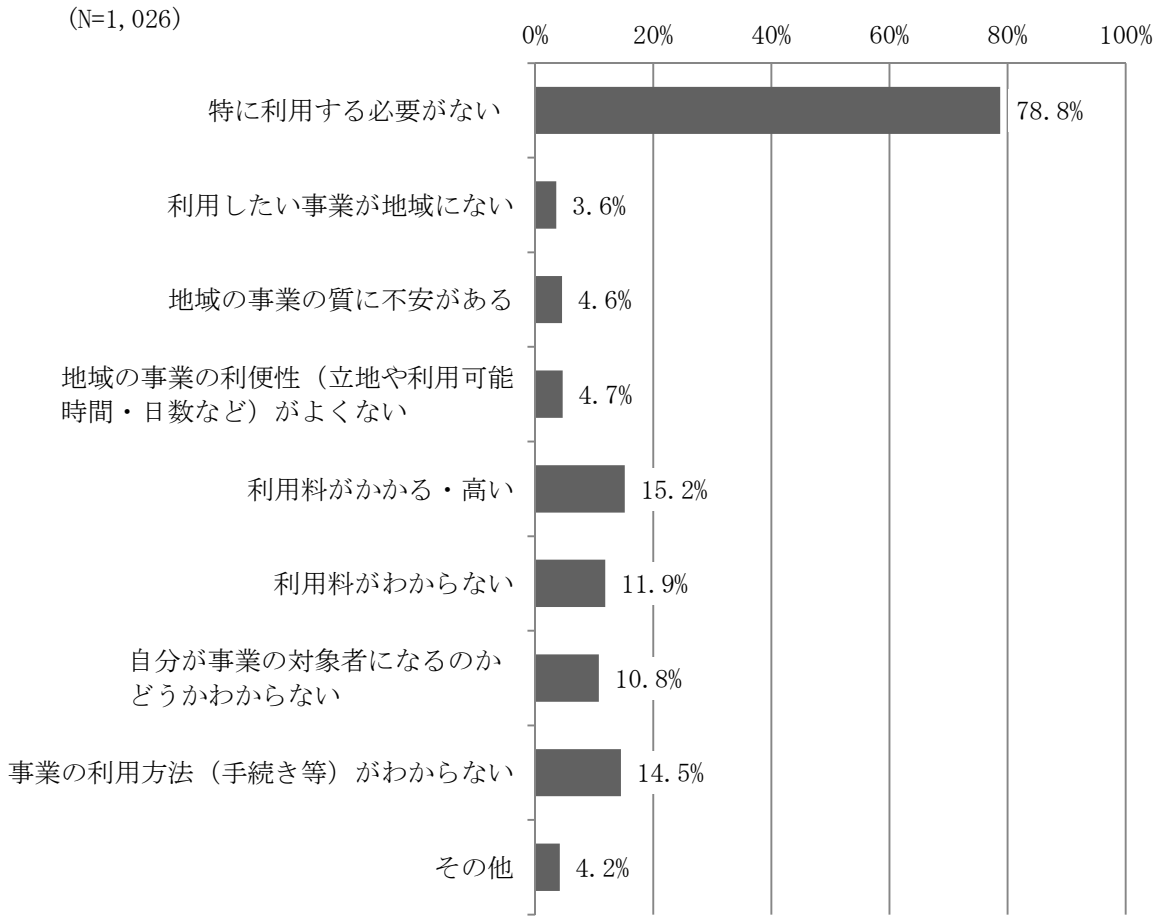
不定期に利用している事業の年間平均利用日数は、平均で「ベビーシッター」が 6.0（日/年)、「幼稚園の預かり保育」が 5.9（日/年)、「認定こども園の預かり保育」が 5.8（日/年)、「その他」が 5.5（日/年)、「一時預かり」が 5.4（日/年)、「認可外保育施設の夜間保育」が 5.2（日/年)、「ファミリー・サポート・センター」が 3.8（日/年）となっている。



項目	一時預かり	幼稚園の預かり保育	認定こども園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	認可外保育施設の夜間保育	ベビーシッター	その他
全体	47	85	53	14	10	2	11
１日	4	1	1	3	0	0	1
２日	2	2	3	4	2	0	0
３日	4	8	4	0	1	0	2
４日	3	3	2	1	0	0	0
５日	6	13	8	0	2	1	1
６日	0	3	1	0	0	0	1
７日以上	25	51	30	5	5	1	6
無回答	3	4	4	1	0	0	0
平均日数	5.4 日	5.9 日	5.8 日	3.8 日	5.2 日	6.0 日	5.5 日

問２３－１　問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

現在事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 78.8%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 15.2%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.5%となっている。



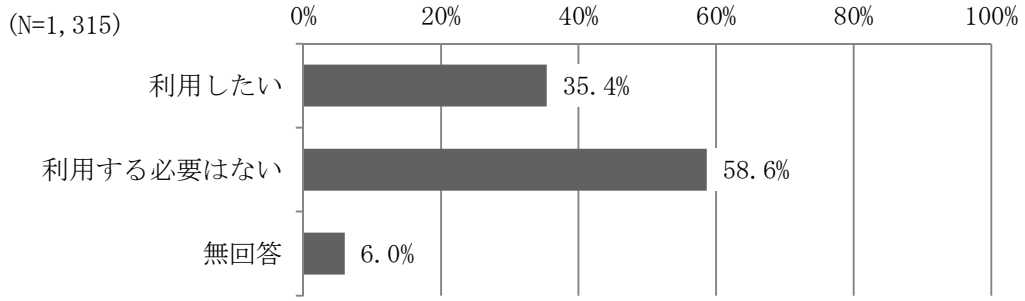
問２４　宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけてください。

事業の利用希望については、「利用したい」が 35.4%、「利用する必要はない」が 58.6%となっている。

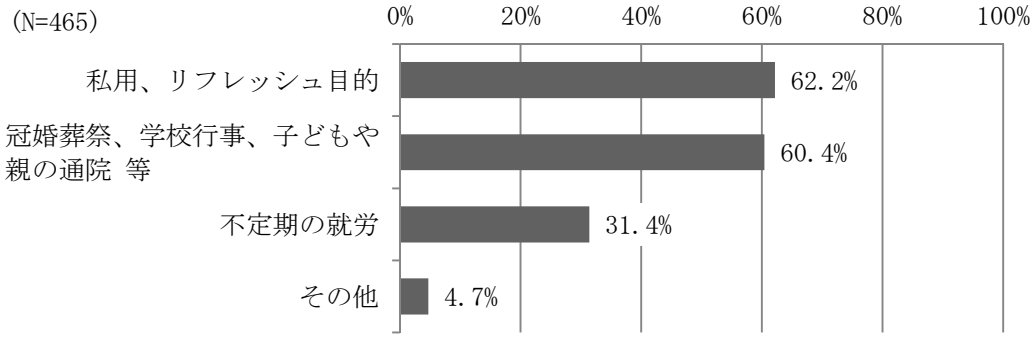
事業の利用目的については、「私用、リフレッシュ目的」が 62.2%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等」が 60.4%「不定期の就労」が 31.4%となっている。

年間平均利用目的別日数は、平均で「私用、リフレッシュ目的」が 5.9（日/年）、「不定期の就労」が 5.8（日/年）、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 5.5（日/年）、「その他」が 4.7（日/年）となっている。

（１）利用希望



（２）利用目的

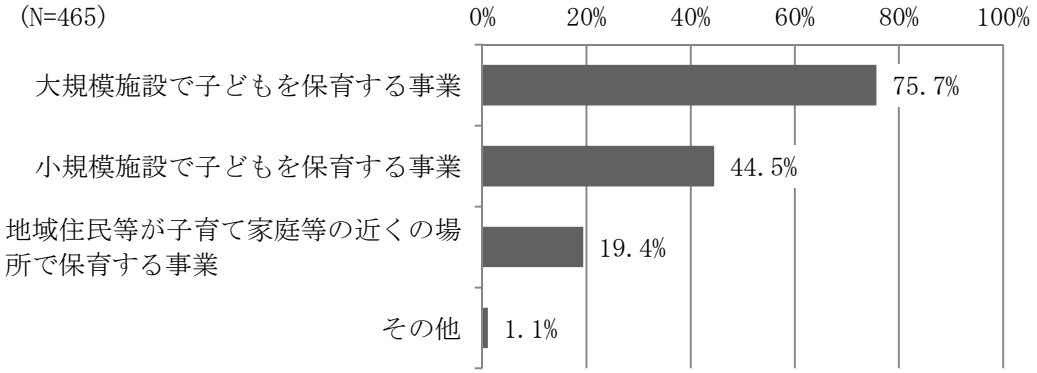


（３）利用目的別日数

項目	私用､リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	不定期の就労	その他
全体	289	281	146	22
１日	7	5	2	1
２日	11	19	10	5
３日	17	29	8	1
４日	7	6	1	1
５日	43	59	28	2
６日	15	7	5	0
７日以上	169	138	81	8
無回答	20	18	11	4
平均日数	5.9 日	5.5 日	5.8 日	4.7 日

問２４－１　問 24 で「利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。
問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合の望ましい事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 75.7%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が 44.5%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 19.4%となっている。



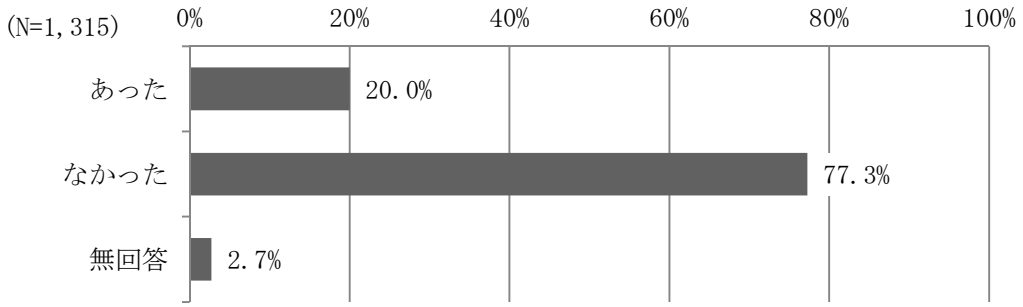
問２５　この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この１年間の対処方法として当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

お子さんの宿泊を伴う預かりについては、「あった」が 20.0%、「なかった」が 77.3%となっている。

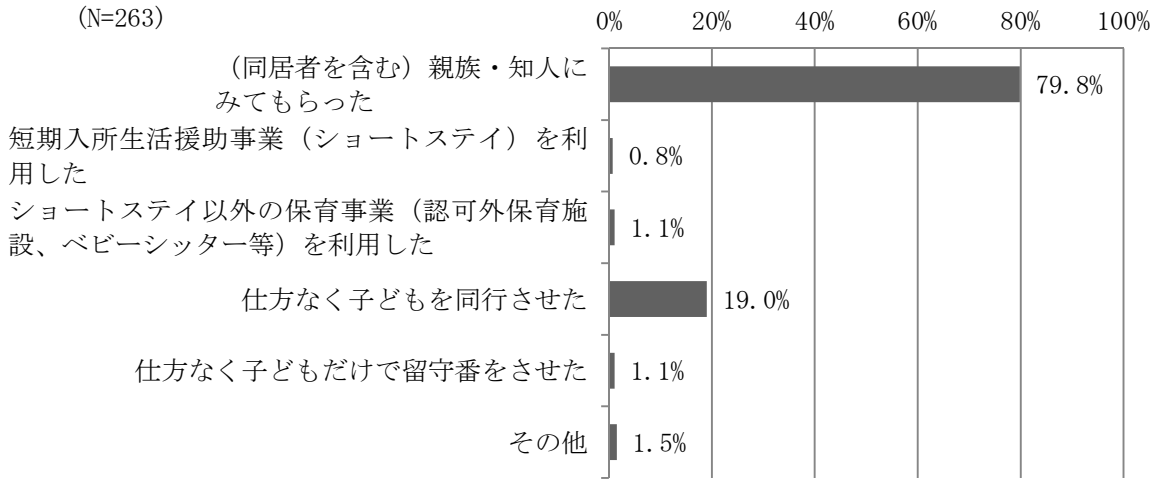
あった場合の対処方法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 79.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 19.0%となっている。

年間平均対処方法別日数をみると、平均で「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」が 7.0（日/年)、「その他」が 4.0（日/年)、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 3.9（日/年)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 3.7（日/年)、「仕方なく子どもを同行させた」が 3.2（日/年)、「ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した」が 2.7（日/年）となっている。

（１）宿泊を伴う預かりの有無



（２）あった場合は、この１年間の対処方法



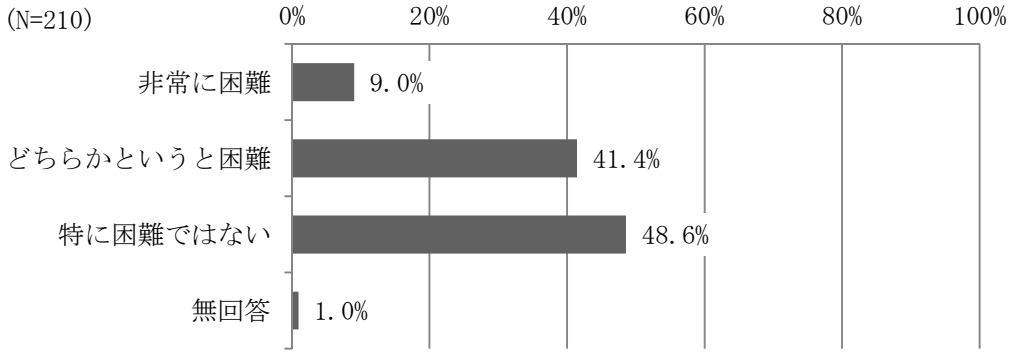
（３）対処方法別日数

項目	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した	ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	210	2	3	50	3	4
１日	34	0	1	13	0	0
２日	42	0	1	9	2	2
３日	23	0	0	9	0	0
４日	11	0	0	2	0	0
５日	28	0	1	7	0	1
６日	5	0	0	1	0	0
７日以上	51	2	0	6	1	1
無回答	16	0	0	3	0	0
平均日数	3.9 日	7.0 日	2.7 日	3.2 日	3.7 日	4.0 日

問２５－１　問 25 で「あった　（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

親族・知人にみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 48.6%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」が 41.4%、「非常に困難」が 9.0%となっている。

「どちらかというと困難」及び「非常に困難」を困難度とすると、50.4%が困難と回答している。



10．宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

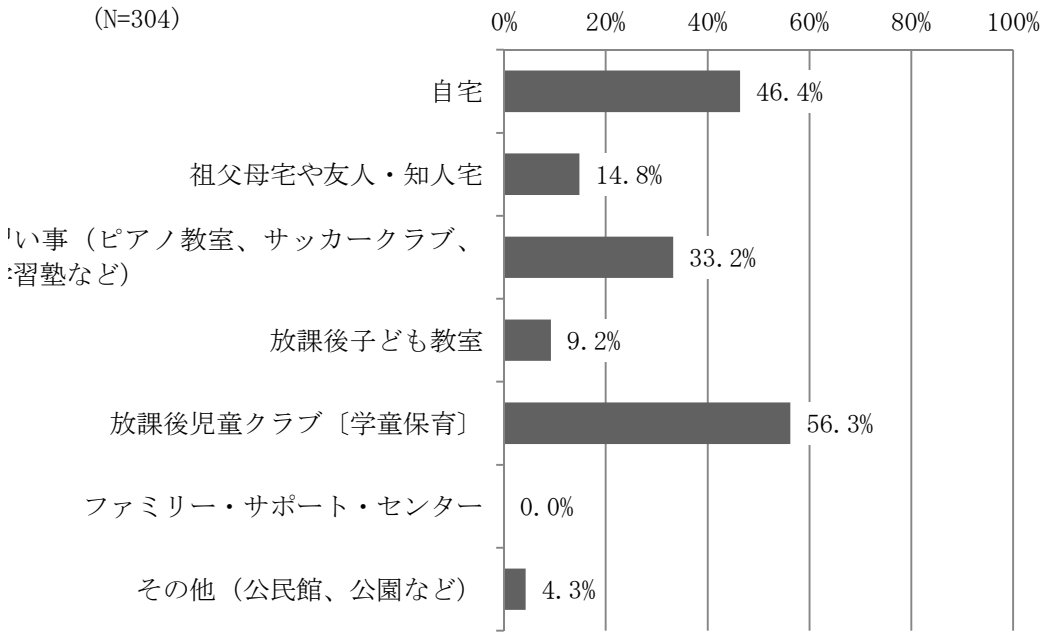
問２６　宛名のお子さんが５歳以上（回答日現在）である方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後から夕方まで）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

小学校低学年（１～３年生）のうち放課後を過ごさせたい場所については、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が 56.3%と最も高く、次いで「自宅」が 46.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 33.2%となっている。

１週間当たりの場所別希望日数をみると、平均で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が 4.7（日/週）、「自宅」が 3.8（日/週）、「祖父母宅や友人・知人宅」が 2.8（日/週）、「放課後子ども教室」が 2.3（日/週）、「その他（公民館、公園など）」が 2.2（日/週）、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 2.0（日/週）となっている。

放課後児童クラブの希望終了時間については、「１８時まで」が 48.5%と最も高く、次いで「１７時まで」が 21.6%、「１９時まで」が 15.8%となっている。

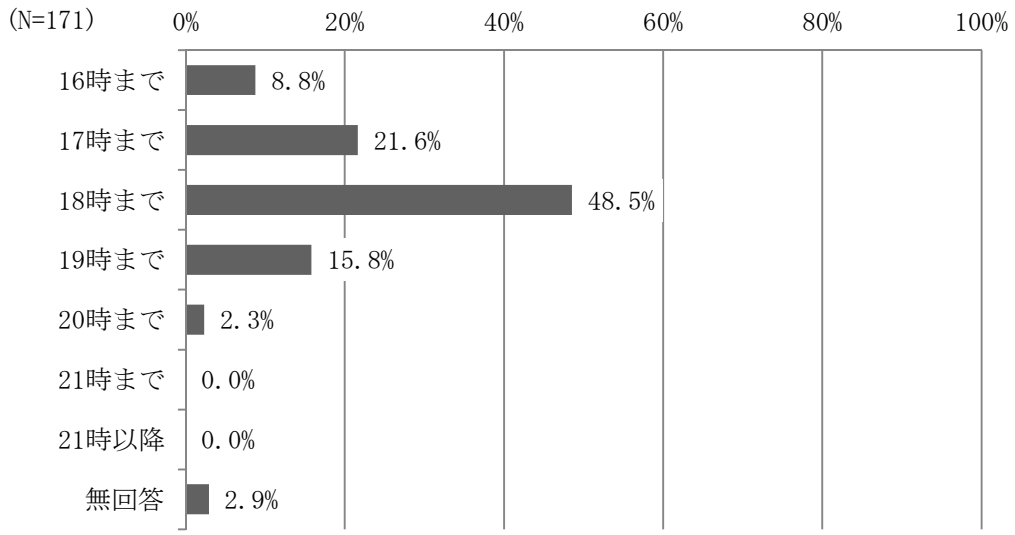
（１）小学校低学年のうち放課後を過ごさせたい場所



（２）場所別希望日数【１週間当たり】

項目	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔学童保育〕	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）
全体	141	45	101	28	171	0	13
１日	8	15	35	12	5	0	5
２日	23	7	41	5	10	0	3
３日	35	7	14	4	18	0	3
４日	11	1	5	0	15	0	2
５日	42	7	3	4	59	0	0
６日	9	1	0	1	55	0	0
７日以上	7	3	0	0	1	0	0
無回答	6	4	3	2	8	0	0
平均日数	3.8 日	2.8 日	2.0 日	2.3 日	4.7 日	―	2.2 日

（３）放課後児童クラブの希望終了時間



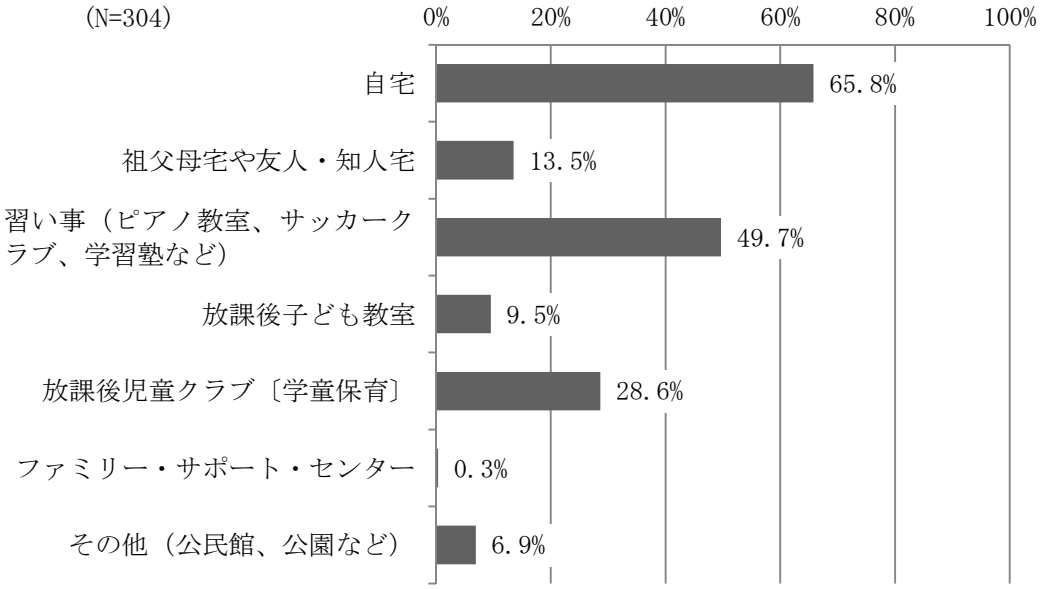
問２７　宛名のお子さんが５歳以上である方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後から夕方まで）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

小学校高学年（４～６年生）のうち放課後を過ごさせたい場所については、「自宅」が 65.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 49.7%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が 28.6%となっている。

1 週間当たりの場所別希望日数をみると、平均で「自宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が共に 4.0（日/週)、「祖父母宅や友人・知人宅」が 2.8（日/週)、「その他（公民館、公園など）」が 2.4（日/週)、「習い事」が 2.3（日/週)、「放課後子ども教室」が 1.8（日/週）となっている。

放課後児童クラブの希望終了時間については、「１８時まで」が 47.1%と最も高く、次いで「１９時まで」が 21.8%、「１７時まで」が 20.7%となっている。

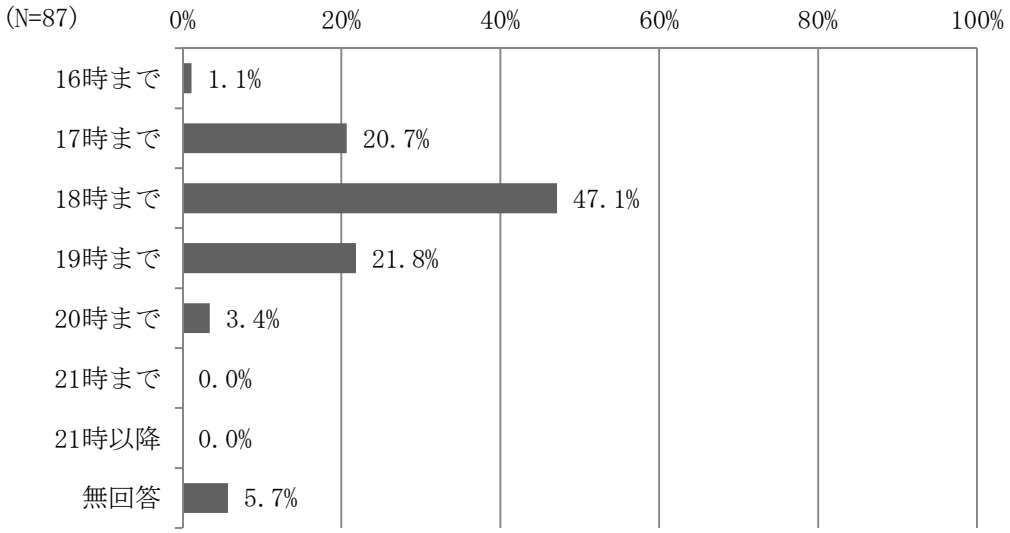
（１）小学校高学年のうち放課後を過ごさせたい場所



（２）場所別希望日数【１週間当たり】

項目	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔学童保育〕	ファミリー・サポート・センター	その他（公民館、公園など）
全体	200	41	151	29	87	1	21
１日	13	13	29	13	8	0	5
２日	25	11	65	7	12	0	6
３日	43	3	36	7	13	0	5
４日	19	1	8	0	4	0	2
５日	65	4	6	0	21	0	1
６日	16	1	1	0	21	0	0
７日以上	9	4	0	0	0	0	0
無回答	10	4	6	2	8	1	2
平均日数	4.0 日	2.8 日	2.3 日	1.8 日	4.0 日	―	2.4 日

（３）放課後児童クラブの希望終了時間



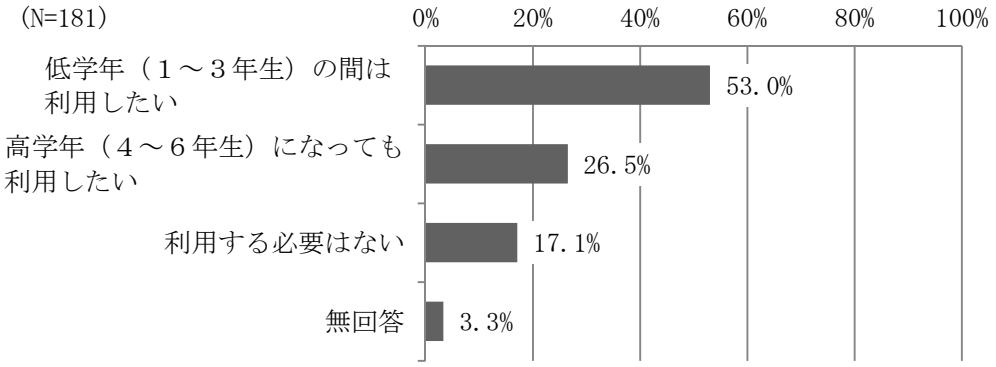
問２８　問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）土曜日

お子さんの土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 53.0%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 26.5%、「利用する必要はない」が 17.1%となっている。

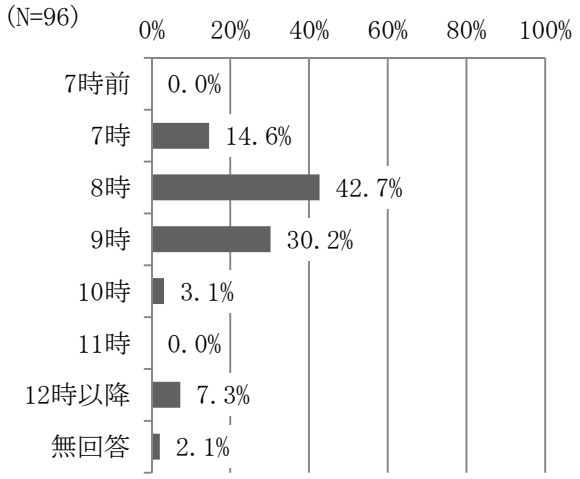
利用希望開始時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「８時」が 42.7%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方も「８時」が 18.8%とそれぞれ最も高くなっている。

利用希望終了時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「１８時」が 47.9%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方も「１８時」が 26.0%とそれぞれ最も高くなっている。

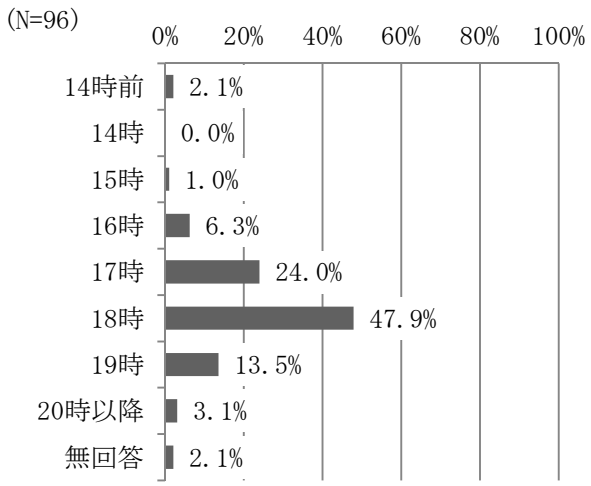


【低学年（１～３年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻

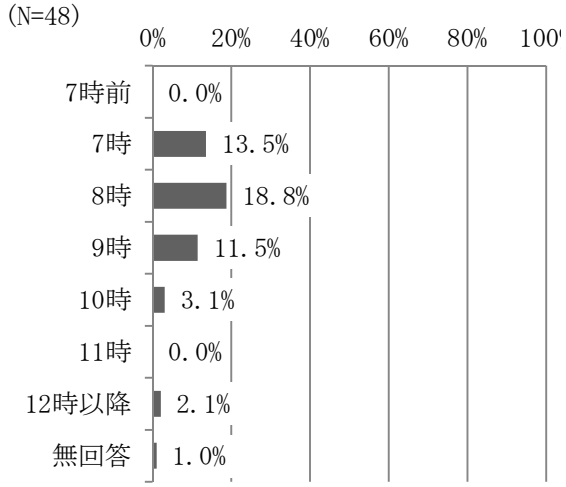


②利用希望終了時刻

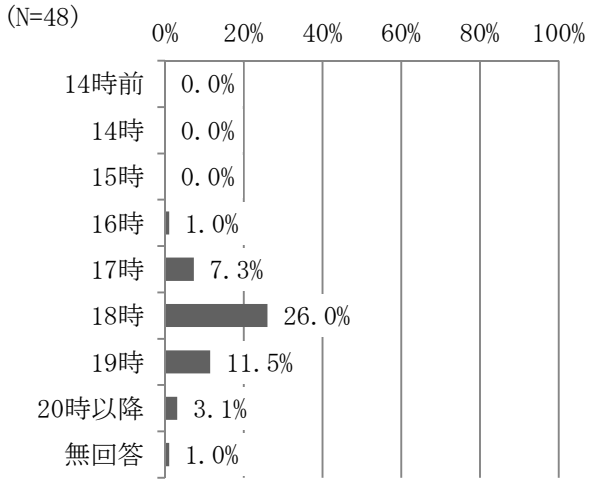


【高学年（４～６年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻



②利用希望終了時刻

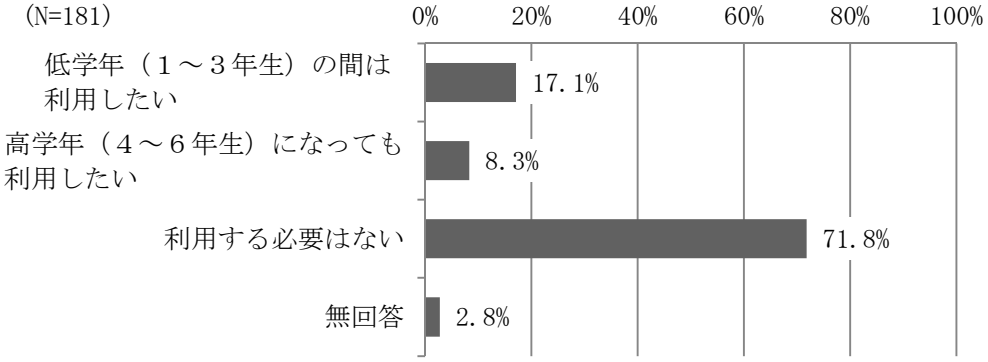


（２）日曜日・祝日

お子さんの日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 71.8%と最も高く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 17.1%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 8.3%となっている。

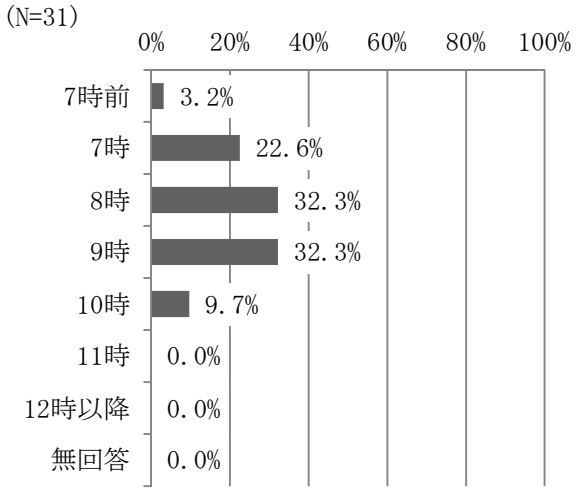
利用希望開始時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「８時」「９時」が共に 32.3%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方は「８時」が 16.1%とそれぞれ最も高くなっている。

利用希望終了時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「１８時」が 51.6%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方も「１８時」が 22.6%とそれぞれ最も高くなっている。

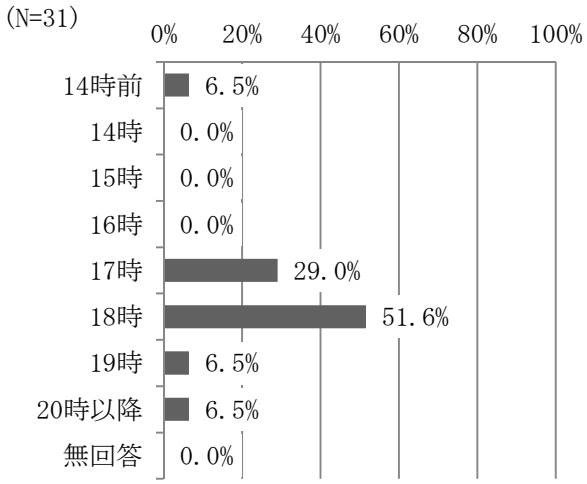


【低学年（１～３年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻

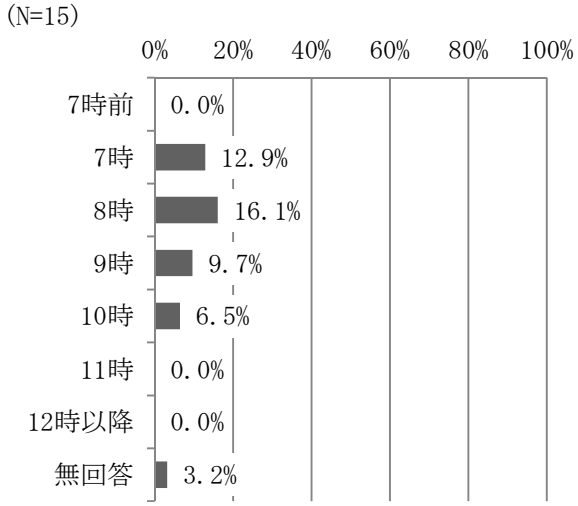


②利用希望終了時刻

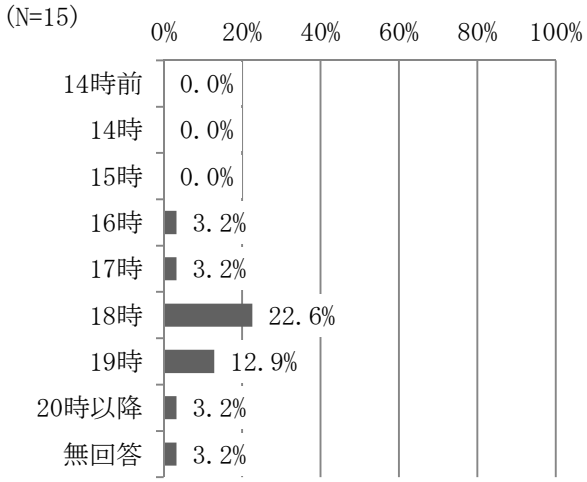


【高学年（４～６年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻



②利用希望終了時刻



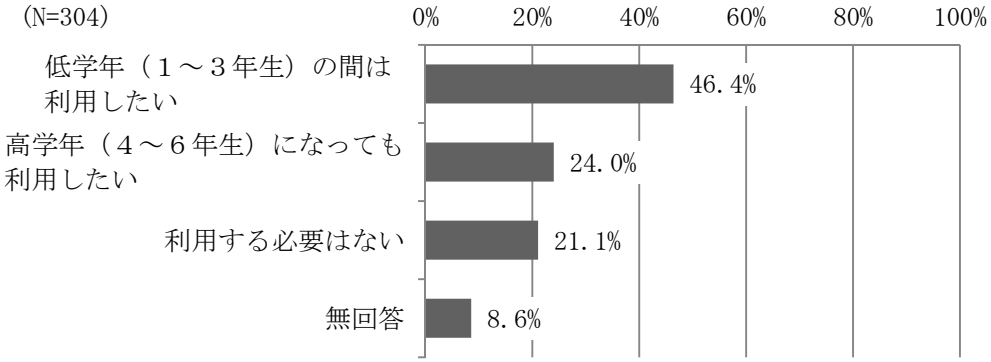
問２９　宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号１つに○をつけてください。

お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 46.4%と最も高く、次いで、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 24.0%、「利用する必要はない」が 21.1%となっている。

「低学年（１～３年生）の間は利用したい」及び「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を利用意向度とすると、70.4%が夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用を希望している。

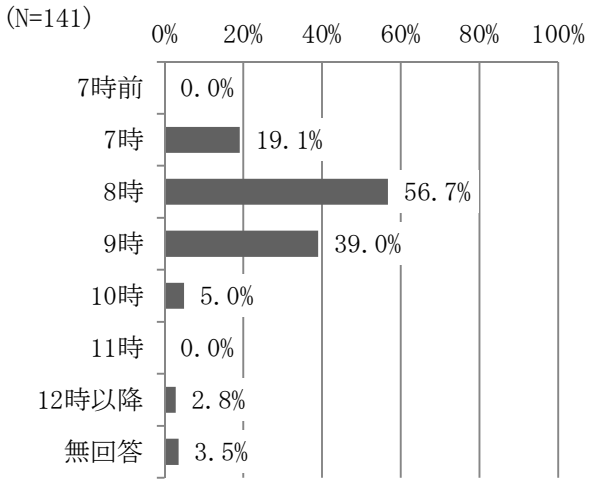
利用希望開始時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「８時」が 56.7%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方も「８時」が 28.4%とそれぞれ最も高くなっている。

利用希望終了時刻については、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と回答した方は「１８時」が 51.1%、「高学年（４～６年生）の間は利用したい」と回答した方も「１８時」が 33.3%とそれぞれ最も高くなっている。

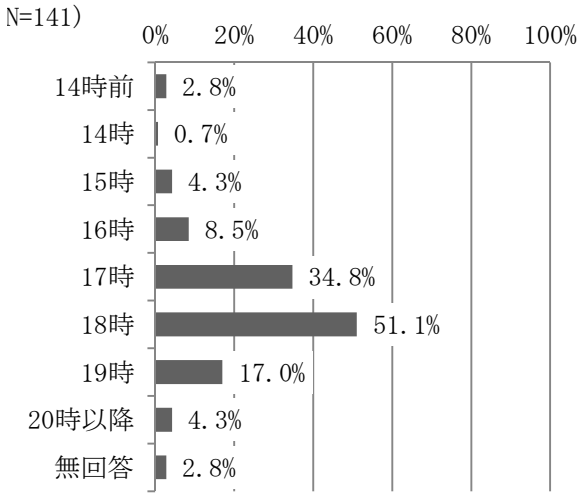


【低学年（１～３年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻

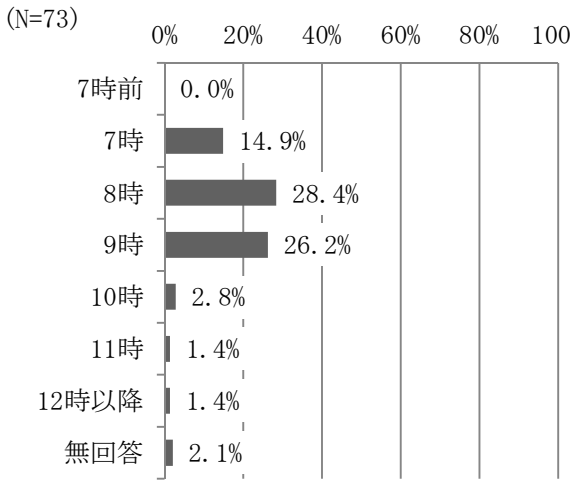


②利用希望終了時刻

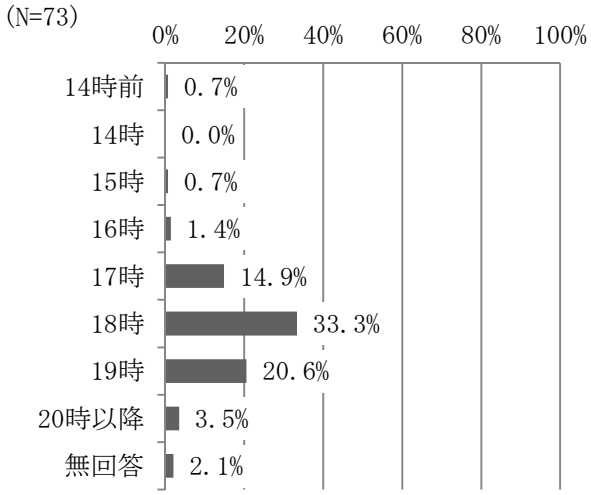


【高学年（４～６年生）の間は利用したいと回答した方】

①利用希望開始時刻



②利用希望終了時刻



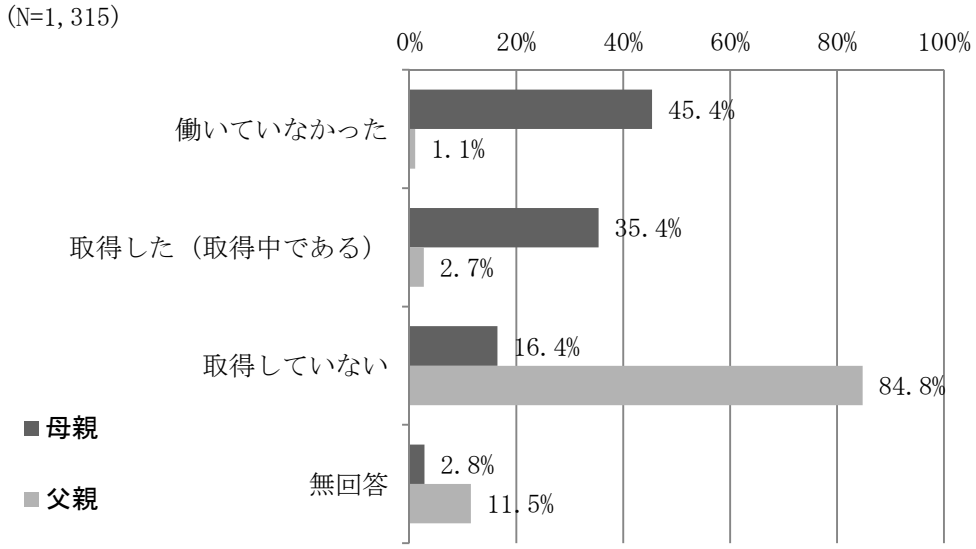
11．すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問３０　宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。

（１）育児休業の取得状況

お子さんが生まれた時の育児休業の取得状況については、母親の場合は、「働いていなかった」が 45.4%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 35.4%、「取得していない」が 16.4%となっている。

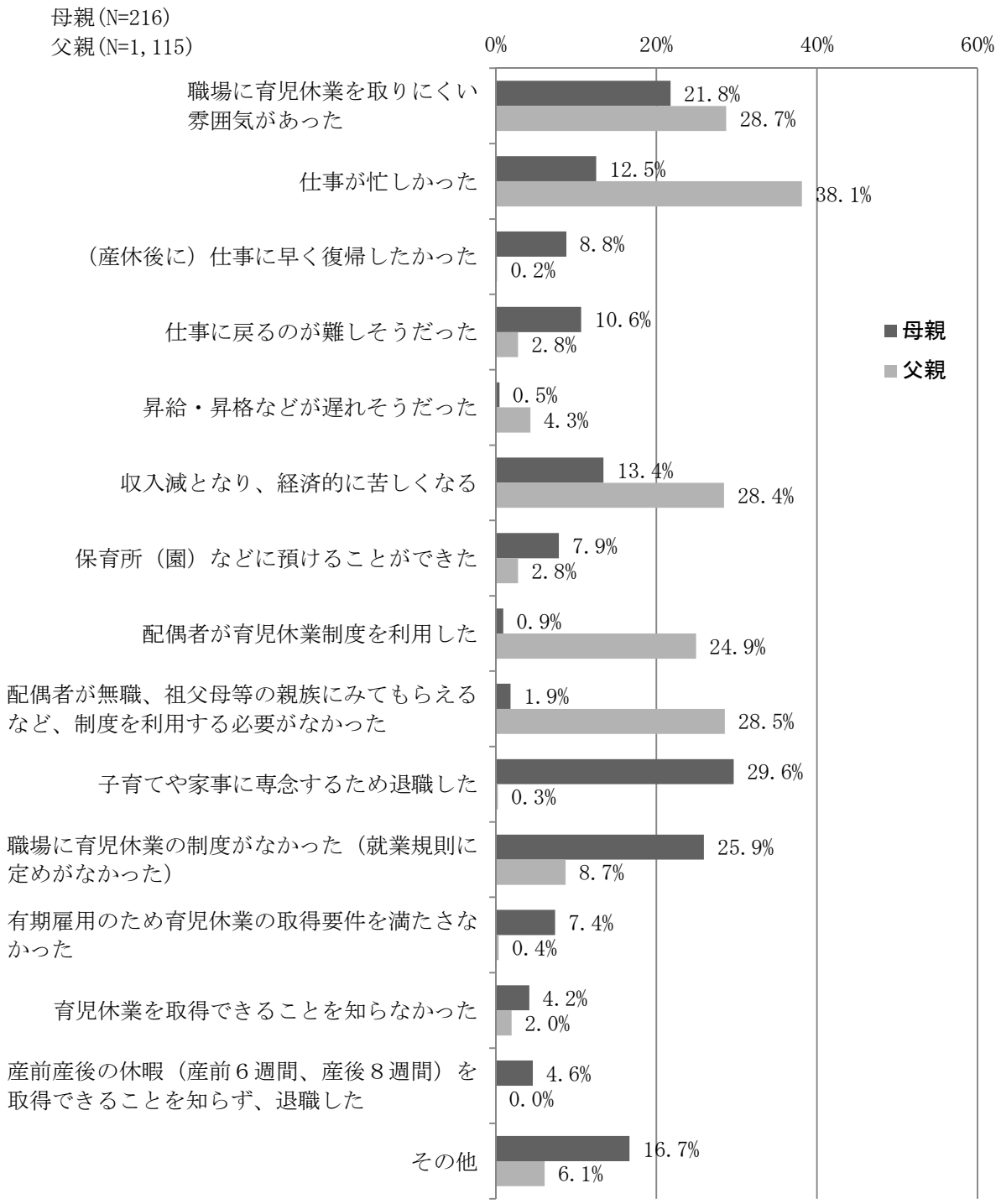
父親の場合は、「取得していない」が 84.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 2.7%、「働いていなかった」が 1.1%となっている。



（２）取得していない理由

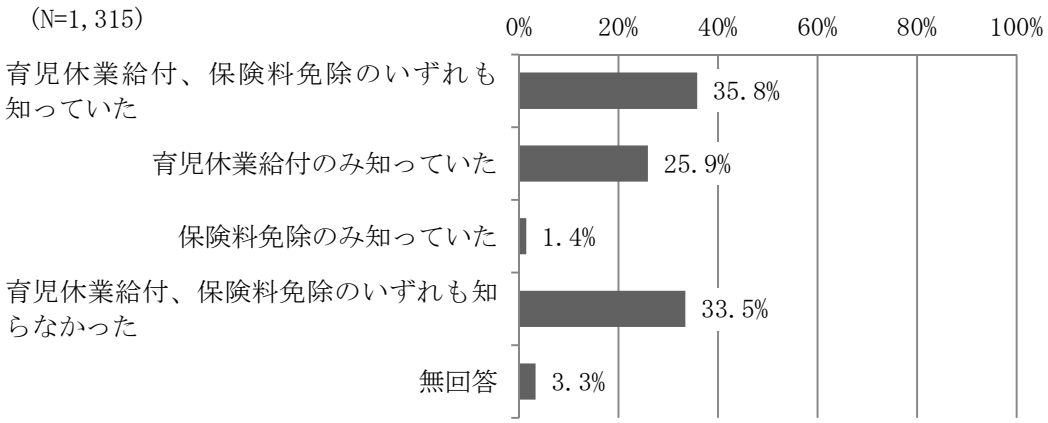
育児休業を取得していない理由としては、母親の場合は「子育てや家事に専念するため退職した」が 29.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 25.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 21.8%となっている。

父親の場合は、「仕事が忙しかった」」が 38.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 28.7%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 28.5%となっている。



問３０-１　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長２歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

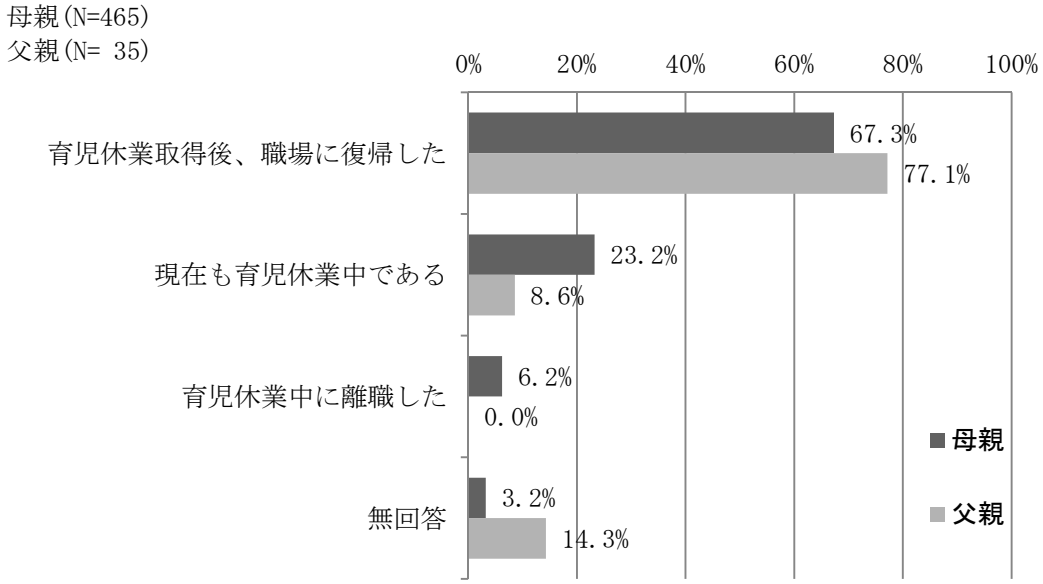
「育児休業給付が支給される仕組み」「健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み」を知っていたかについては、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 35.8%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 33.5%、「育児休業給付のみ知っていた」が 25.9%となっている。



問３０－２　問 30 で「取得した（取得中である）」と回答した方（母親・父親それぞれ）にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

お子さんの育児休業取得後の職場復帰については、母親の場合は「育児休業取得後、職場に復帰した」が 67.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 23.2%、「育児休業中に離職した」が 6.2%となっている。

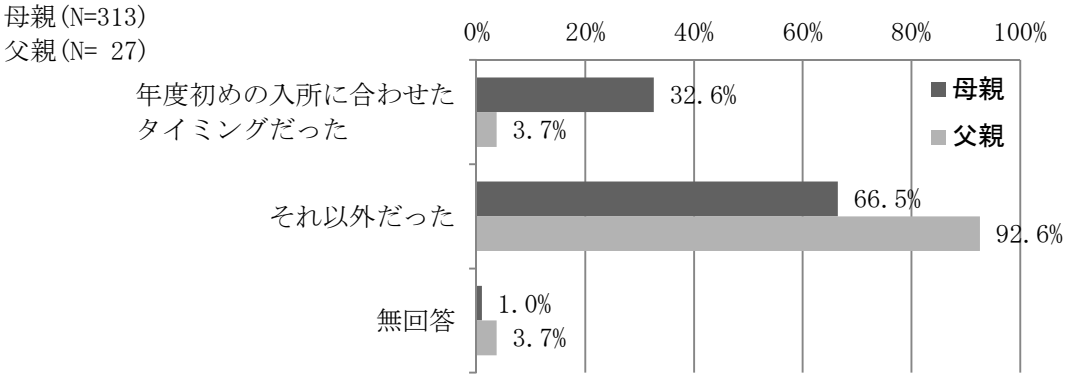
父親の場合は「育児休業取得後、職場に復帰した」が 77.1%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 8.6%となっている。



問３０－３　問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方（母親・父親それぞれ）にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだったかについては、母親の場合は、「それ以外だった」が 66.5%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 32.6%となっている。

父親の場合は、「それ以外だった」が 92.6%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 3.7%となっている。



問３０－４　育児休業からは､｢実際｣にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか｡また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

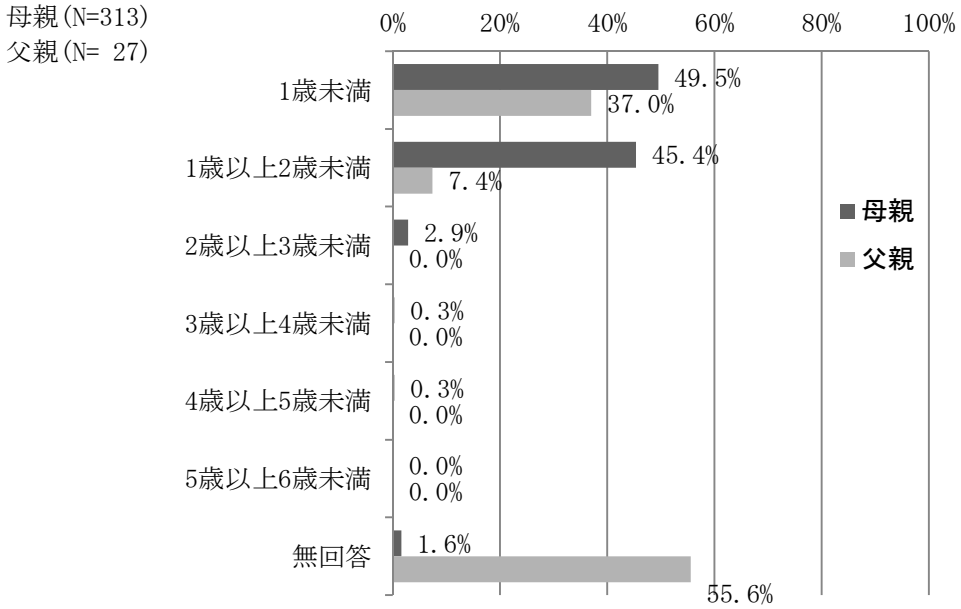
職場復帰時のお子さんの年齢については、母親が実際に職場復帰した年齢は「１歳未満」が 49.5%と最も高く、次いで「１歳以上２歳未満」が 45.4%、「２歳以上３歳未満」が 2.9%となっている。

父親が実際に職場復帰した年齢は「１歳未満」が 37.0%と最も高く、次いで「１歳以上２歳未満」が 7.4%となっている。

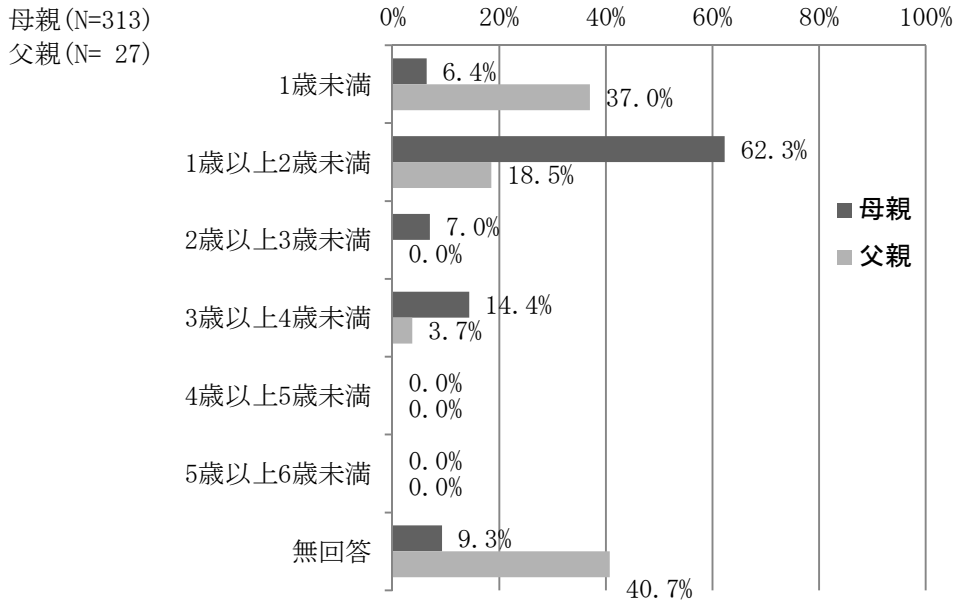
母親が希望していた職場復帰年齢は「１歳以上２歳未満」が 62.3%と最も高く、次いで「３歳以上４歳未満」が 14.4%、「２歳以上３歳未満」が 7.0%となっている。

父親が希望していた職場復帰年齢は「１歳未満」が 37.0%と最も高く、次いで「１歳以上２歳未満」が 18.5%、「３歳以上４歳未満」が 14.4%となっている。

【実際】



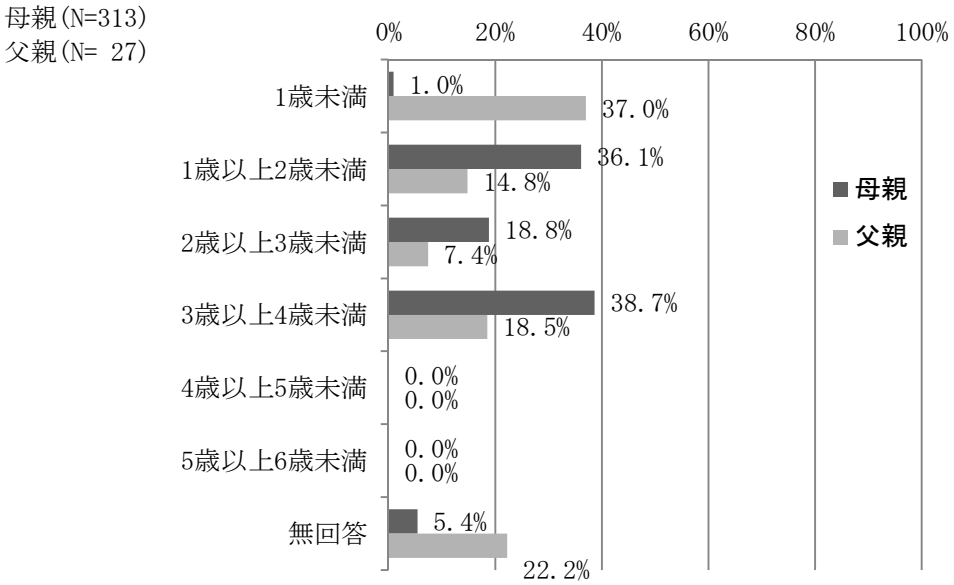
【希望】



問３０－５　お勤め先に育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

３歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望する職場復帰年齢については、母親の場合は、「３歳以上４歳未満」が 38.7%と最も高く、次いで「１歳以上２歳未満」が 36.1%、「２歳以上３歳未満」が 18.8%となっている。

父親の場合は、「１歳未満」が 37.0%と最も高く、次いで「３歳以上４歳未満」が 18.5%、「１歳以上２歳未満」が 14.8%となっている。



問３０－６　問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

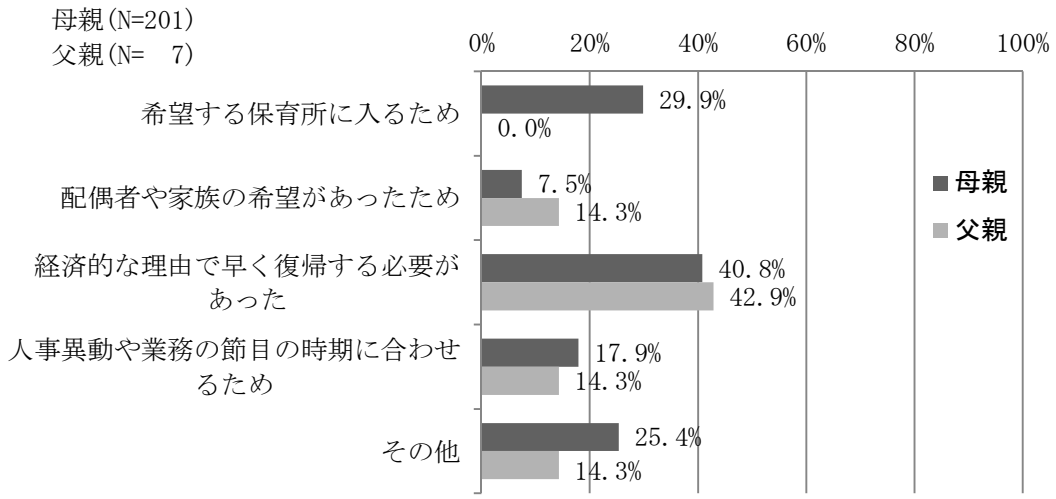
希望の時期に職場復帰しなかった理由については、希望より早く復帰した母親の場合は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 40.8%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」が 29.9%、「その他」が 25.4%となっている。

希望より早く復帰した父親の場合は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 42.9%と最も高く、次いで「配偶者や家族の希望があったため」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」「その他」が共に 14.3%となっている。

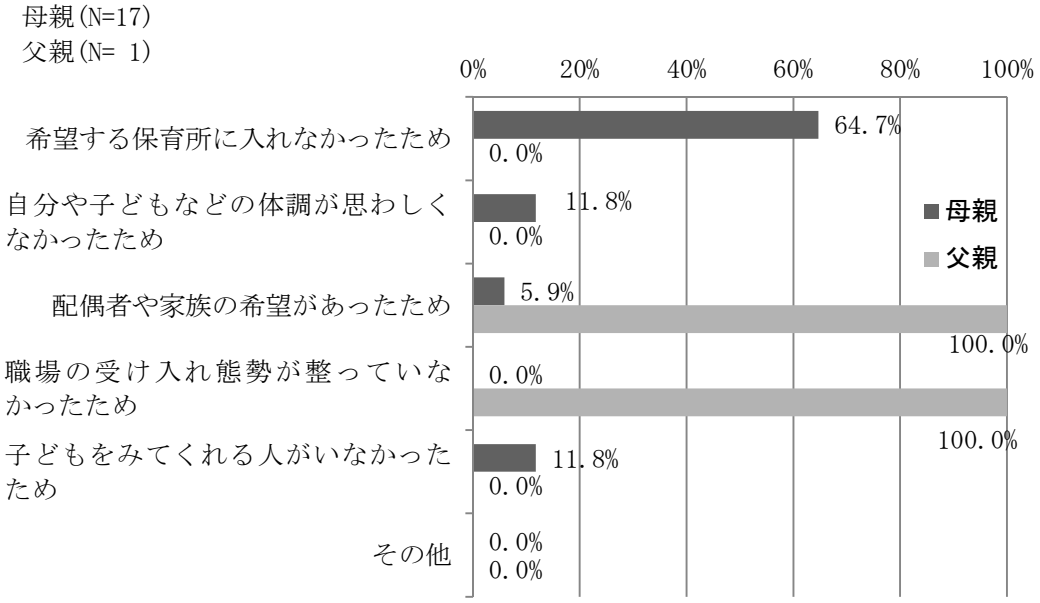
希望より遅く復帰した母親の場合は、「希望する保育所に入れなかったため」が 64.7%と最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」が共に 11.8%となっている。

希望より遅く復帰した父親の場合は、「配偶者や家族の希望があったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が共に 100.0%となっている。

（１）「希望」より早く復帰した方



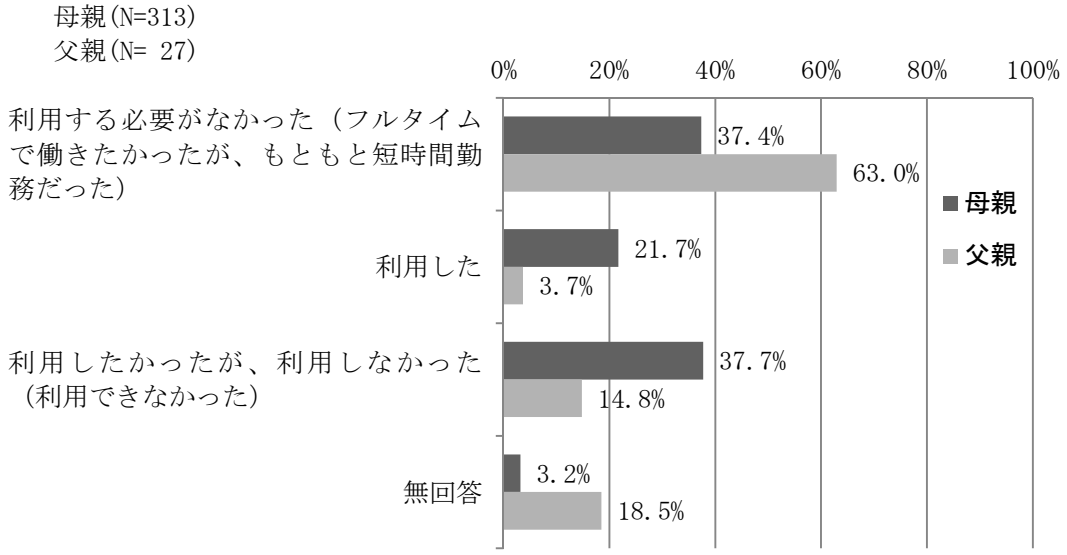
（２）「希望」より遅く復帰した方



問３０−７　問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。母親・父親それぞれ当てはまる番号１つに〇をつけてください。

育児休業からの職場復帰時における短時間勤務制度の利用については、母親の場合は、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 37.7%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった）」が 37.4%、「利用した」が 21.7%となっている。

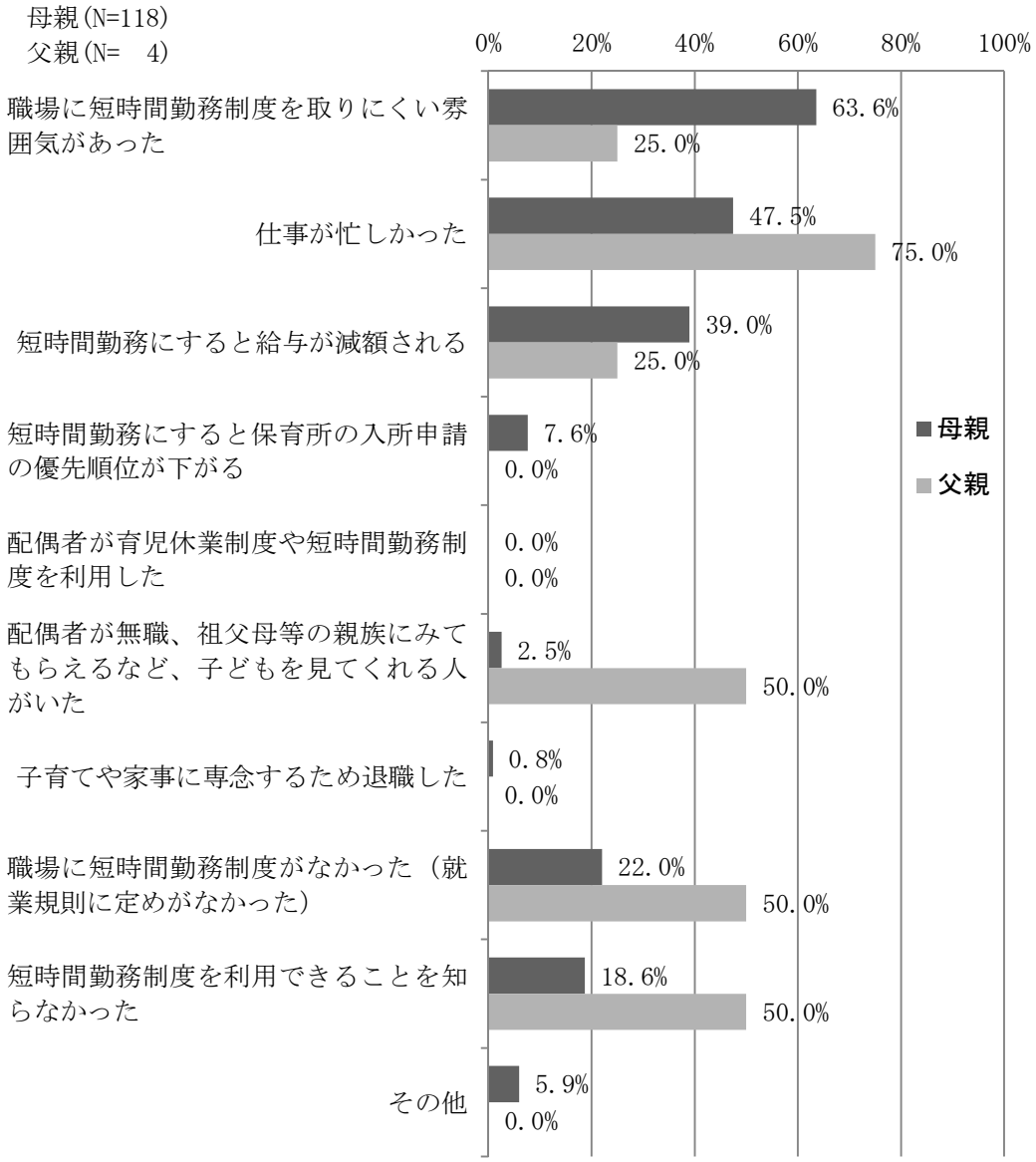
父親の場合は、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったが、もともと短時間勤務だった」が 63.0%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 14.8%、「利用した」が 3.7%となっている。



問３０－８　問 30-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由については、母親の場合は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 63.6%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 47.5%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 39.0%となっている。

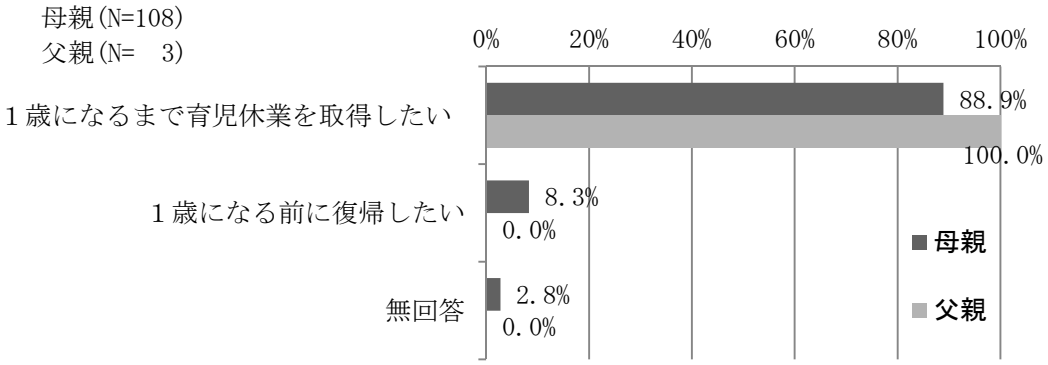
父親の場合は、「仕事が忙しかった」が 75.0%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」が共に 50.0%となっている。



問３０−９　問 30-2 で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
宛名のお子さんが１歳になったときに必ず利用できる事業があれば、１歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても１歳になる前に復帰しますか。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください。

お子さんが１歳になったときに必ず利用できる事業があれば、１歳になるまで育児休業を取得するかについては、母親の場合は、「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 88.9%、「１歳になる前に復帰したい」が 8.3%となっている。

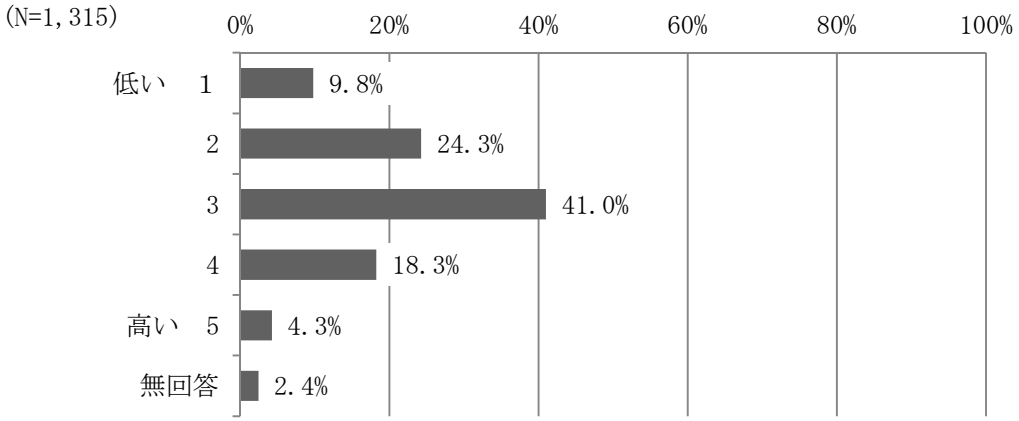
父親の場合は、「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 100.0%となっている。



12. すべての方に、鹿屋市の子育ての環境や支援について

問３１　鹿屋市の子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号１つに○をつけてください。

鹿屋市の子育ての環境や支援への満足度については、「３」が 41.0%と最も高く、次いで「２」が 24.3%、「４」が 18.3%となっている。



問３２　最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

主な意見　（回答件数 612 件）

保育所、潜在的待機児童に関すること（20.3%）
保育料（保育料が高い、子どもの年齢が離れていると免除の対象にならない　など）
潜在的待機児童の解消（空きがない、入所ができず働きたくても働けない　など）
保育所等施設の増設（保育所・認定こども園を増やしてほしい　など）
助成に関すること（15.2%）
助成金（インフルエンザの予防接種の全額助成、おむつ券の枚数増　など）
公共施設等に関すること（13.7%）
施設（雨の日に遊べる場所がない、屋内で遊べる広い場所を作ってほしい）　など
子育て支援センター・つどいの広場に関すること（10.0%）
年齢制限（きょうだいで遊べない、４，５歳でも利用できる施設がほしい　など）
開所時間・開所日（開所時間が短い、土日祝日も利用できるようにしてほしい　など）
医療費に関すること（6.5%）
窓口負担（窓口負担をなくしてほしい　など）
病児保育に関すること（6.4%）
実施施設（施設を増やしてほしい、受入れの数を増やしてほしい　など）
健診に関すること（5.9%）
健診（待ち時間が長い、地域ごとにしてほしい　など）
情報に関すること（4.9%）
情報（子育て支援に関する情報をわかりやすく発信してほしい　など）
一時預かり・休日保育・夜間保育に関すること（4.7%）
一時預かり（施設を増やしてほしい　など）
休日保育（日、祝日に預かってくれる施設を増やしてほしい　など）
夜間保育（夜間預かってくれる施設を増やしてほしい、料金が高い　など）
放課後児童クラブに関すること（3.1%）
利用料（利用料が高い　など）
場所（学校内で預かってほしい　学童が近くに無く困っている　など）